

令和7年度東員町まちづくりアンケート

令和7年10月
東 員 町

目 次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 回収状況.....	1
6 調査結果の表示方法.....	1
II 調査結果.....	2
1. あなた自身のことについて.....	2
2. 第6次東員町総合計画後期見直しに関するご質問.....	5
3. 日ごろ感じていることや日常生活について.....	58
4. 東員町で進めている施策について.....	63
5. 東員町の魅力づくりについて.....	79

I 調査の概要

1 調査の目的

第6次東員町総合計画（令和3年度から12年度までの10か年計画）は令和8年度から後期の計画期間を迎えるため、内容の見直しを行います。見直しにあたり、町民の意識や現状を把握するため実施しました。

2 調査対象

町内在住の18歳以上の住民を対象に無作為抽出

3 調査期間

令和7年7月1日～7月20日

4 調査方法

郵送による配布・回収及びインターネットによる回答

5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
本調査	3,000件	1,196件	39.9%

6 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数を基数とした百分率(%)で示しております。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

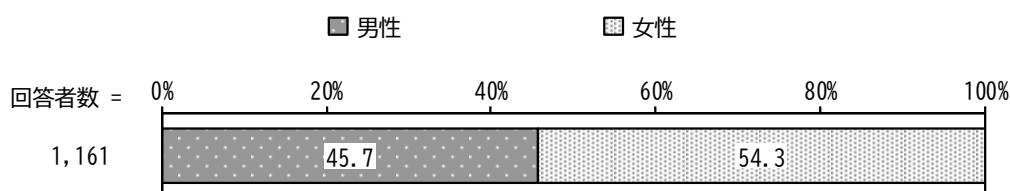
II 調査結果

1. あなた自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

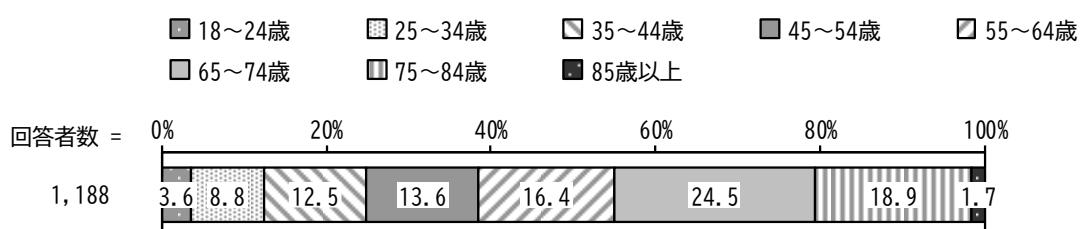
(1) 性別

「男性」の割合が45.7%、「女性」の割合が54.3%となっています。



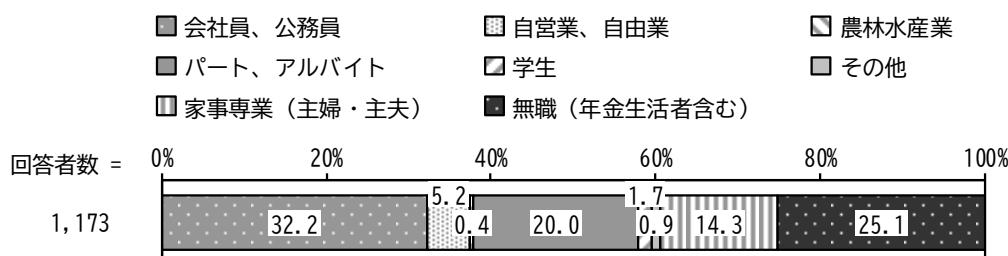
(2) 年齢

「65～74歳」の割合が24.5%と最も高く、次いで「75～84歳」の割合が18.9%、「55～64歳」の割合が16.4%となっています。



(3) 職業

「会社員、公務員」の割合が32.2%と最も高く、次いで「無職（年金生活者含む）」の割合が25.1%、「パート、アルバイト」の割合が20.0%となっています。



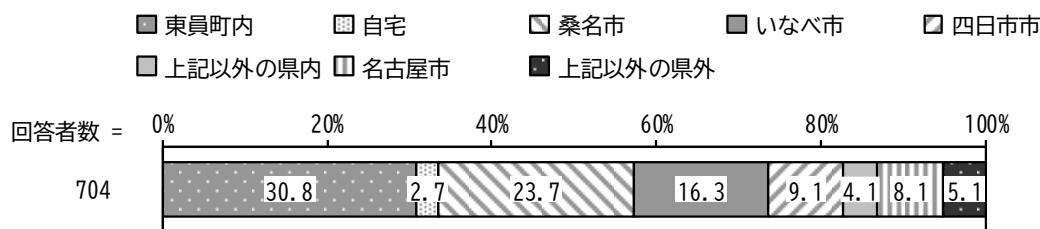
(その他)

- 会社経営、法人
- 契約社員
- 団体職員
- 学童支援員
- 講師
- 個人投資家
- 介護
- 病院職員

上記「会社員、公務員」～「その他」と答えた方におたずねします。

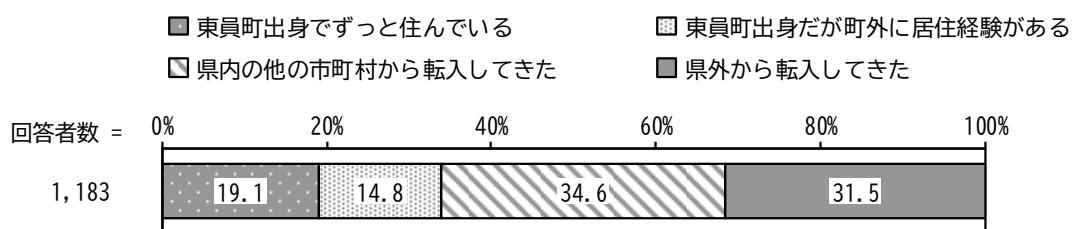
通勤先、通学先の場所はどこですか。(○は1つ)

「東員町内」の割合が30.8%と最も高く、次いで「桑名市」の割合が23.7%、「いなべ市」の割合が16.3%となっています。



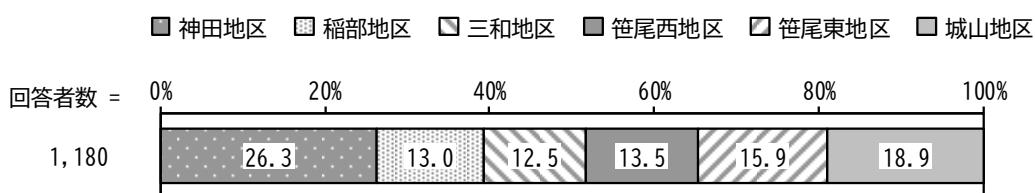
(4) 居住歴

「県内の他の市町村から転入してきた」の割合が34.6%と最も高く、次いで「県外から転入してきた」の割合が31.5%、「東員町出身でずっと住んでいる」の割合が19.1%となっています。



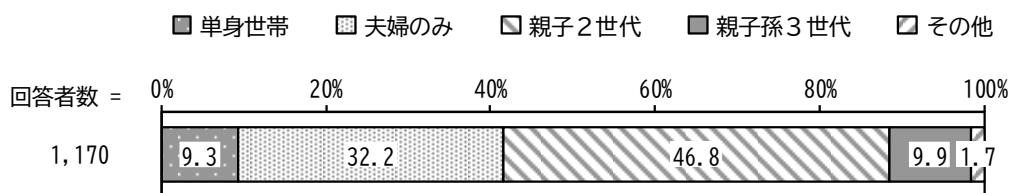
(5) 居住地

「神田地区」の割合が26.3%と最も高く、次いで「城山地区」の割合が18.9%、「笹尾東地区」の割合が15.9%となっています。



(6) 世帯

「親子2世代」の割合が 46.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が 32.2%となっています。



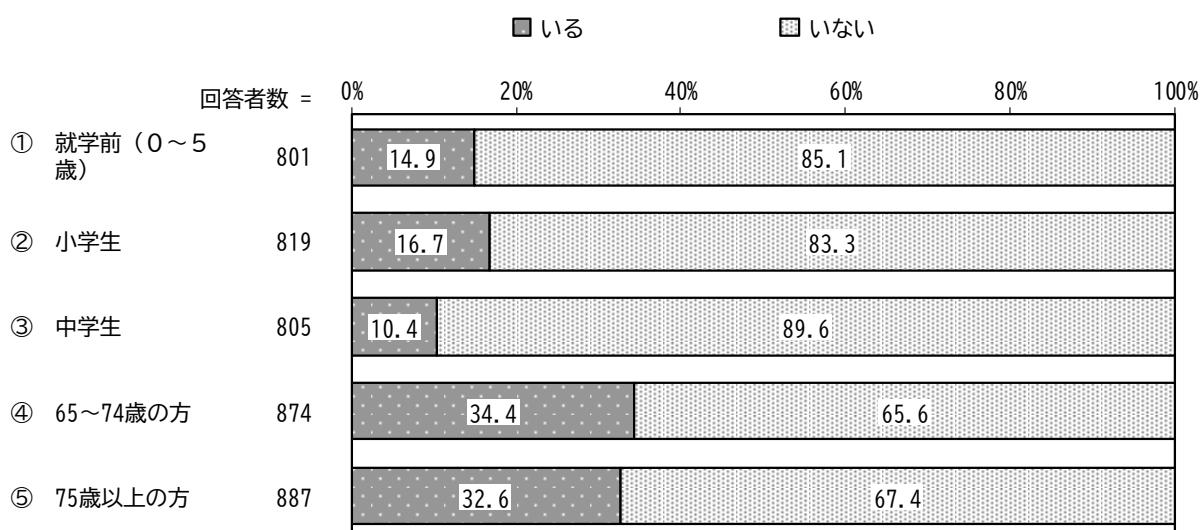
(その他)

- 4世代
- 同居相手は施設。
- 老夫婦と孫
- 敷地内別棟
- 弟兄

「夫婦のみ」～「その他」を選んだ方は（7）をお答えください。

(7) 同居している家族について、それぞれお答えください

『④ 65～74歳の方』で「いる」が、『③ 中学生』で「いない」が高くなっています。

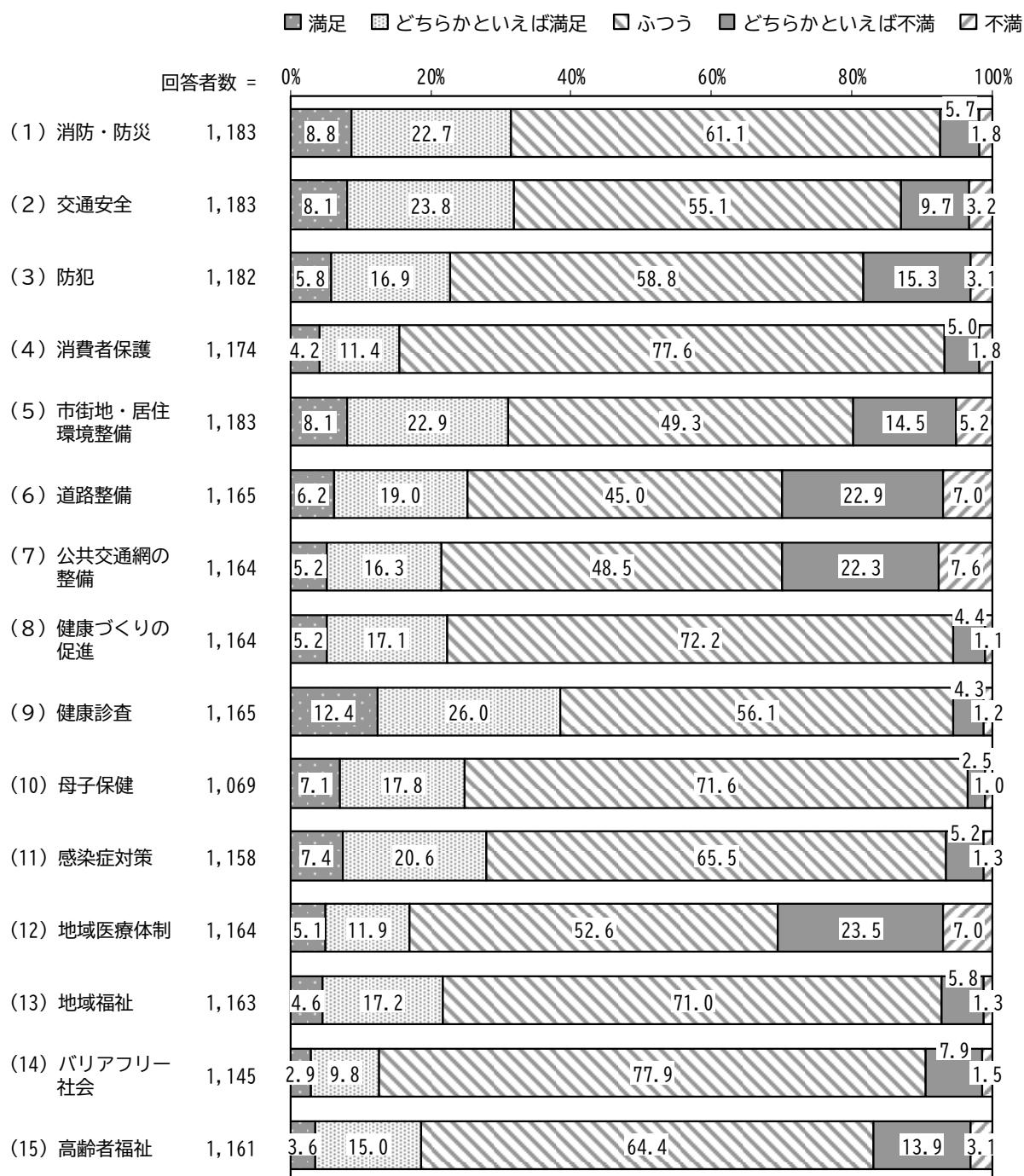


2. 第6次東員町総合計画後期見直しに関するご質問

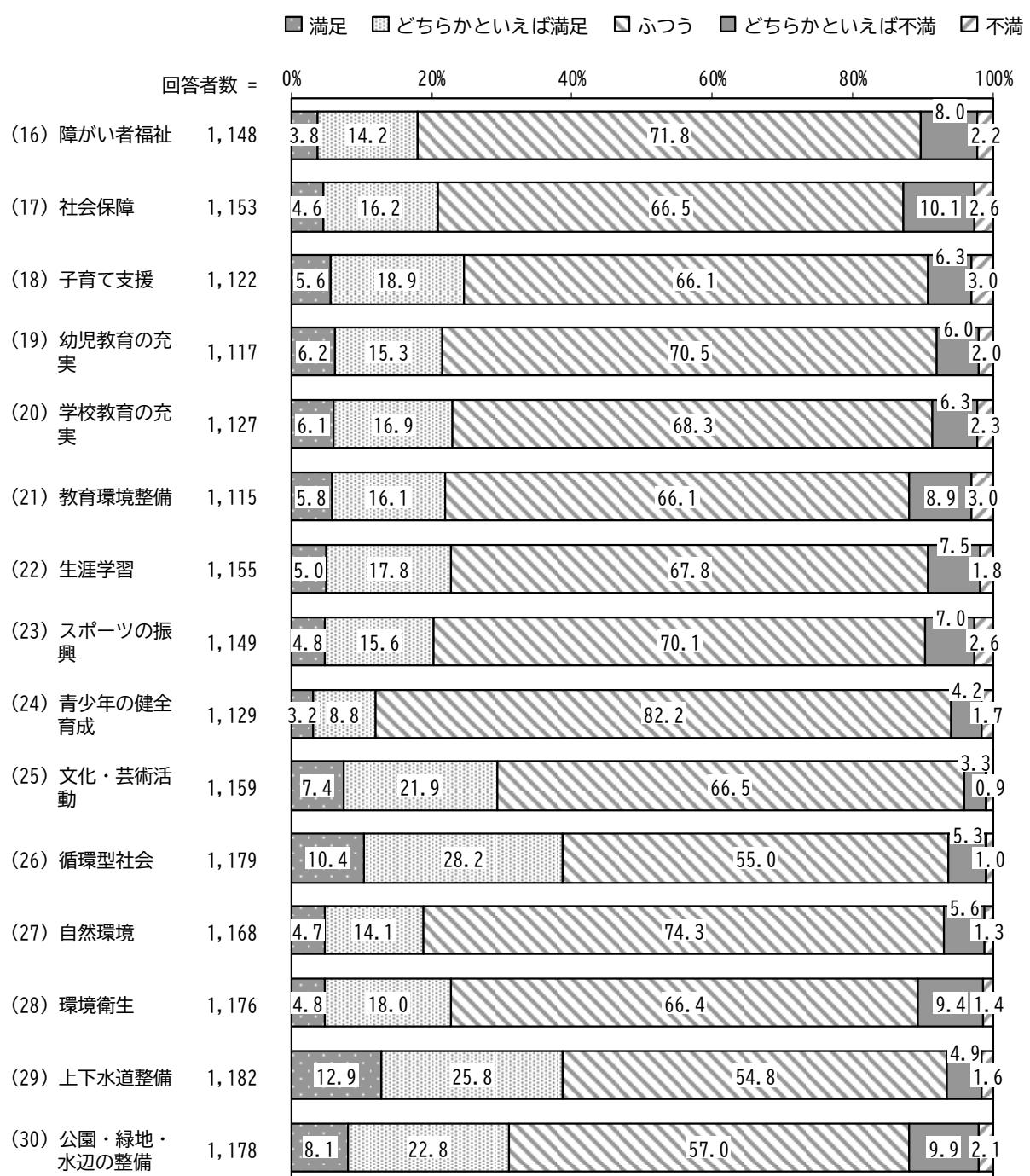
問2 東員町の取り組みについて「現状の満足度」や「今後の重要度」についてどのように感じていますか。それぞれ1つ選び、○をつけてください。

現状の満足度

『(29) 上下水道整備』で「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”が高くなっています。一方、『(12) 地域医療体制』で「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた“不満”が高くなっています。

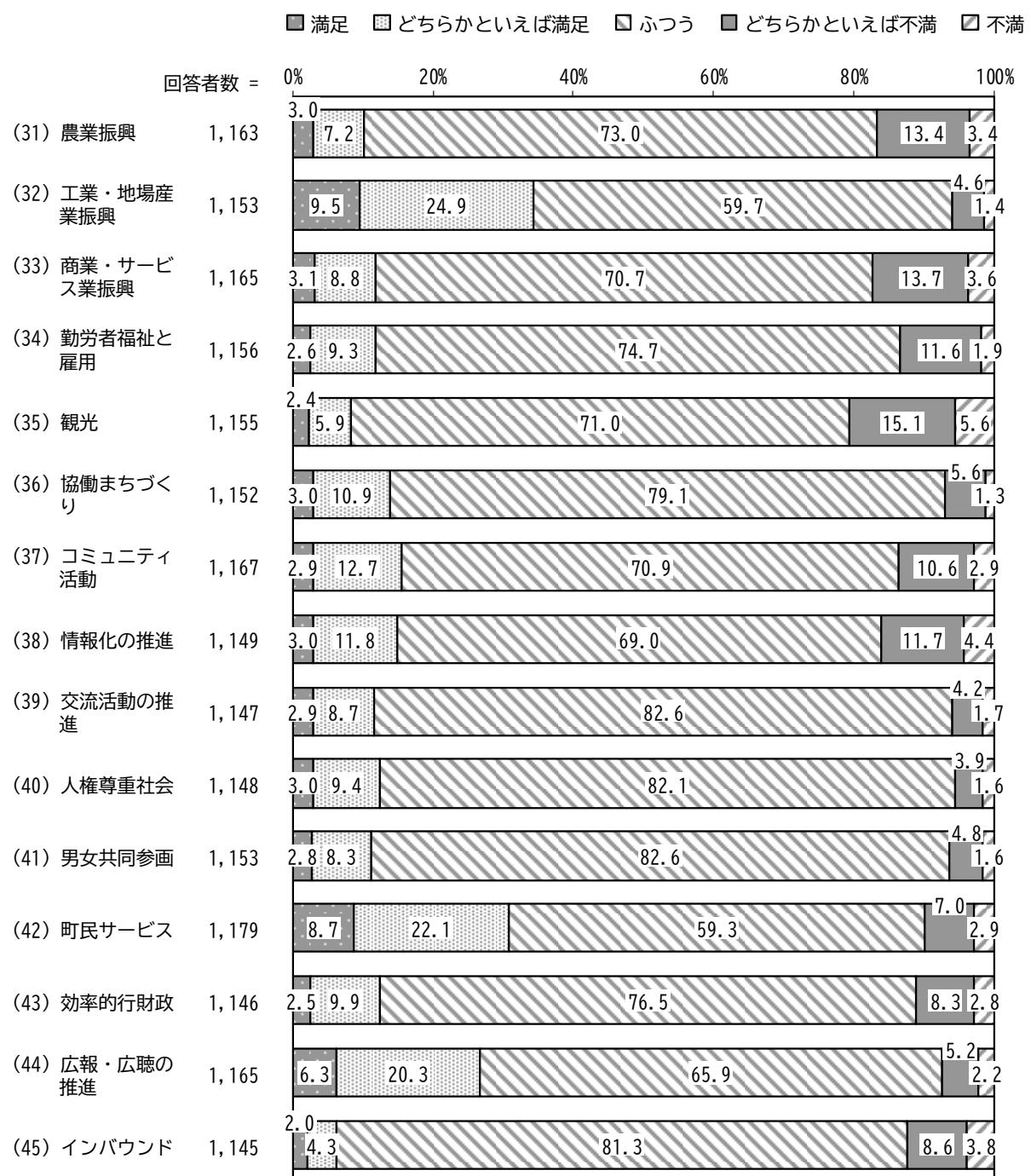


(次ページへ続く)



(前ページのグラフ 続き)

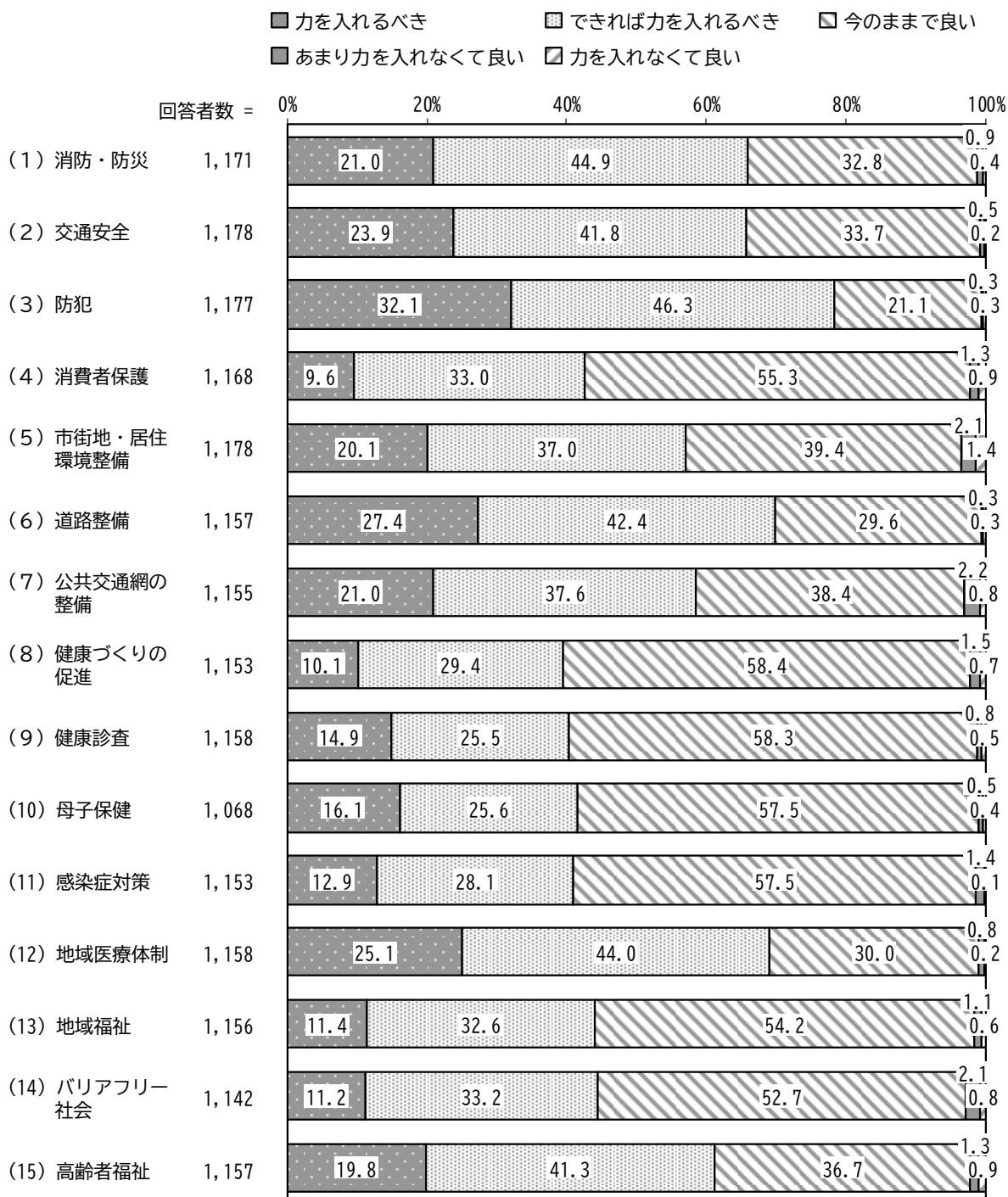
(次ページへ続く)



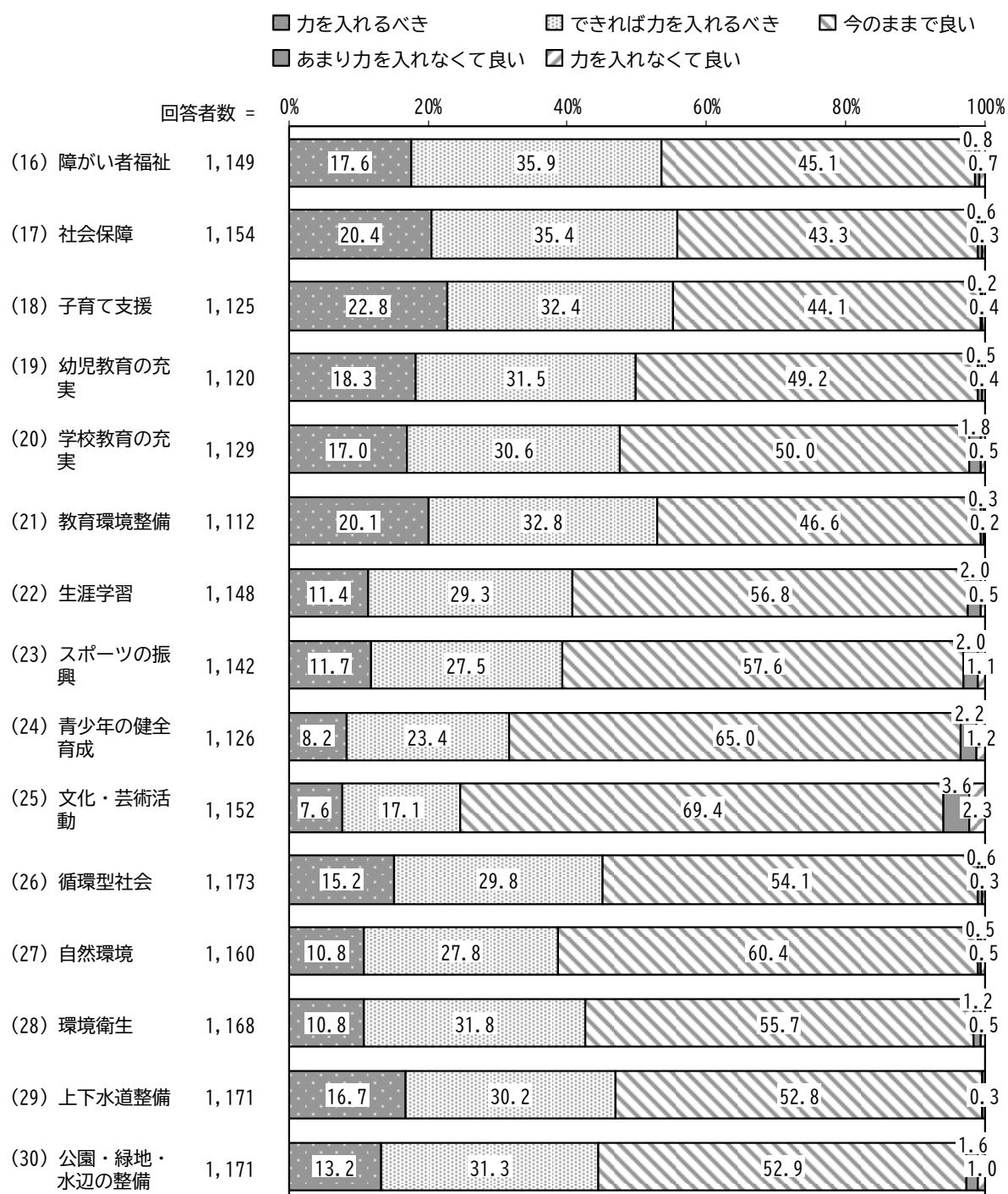
(前ページのグラフ 続き)

今後の重要度

『(3) 防犯』で「力を入れるべき」と「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”が高くなっています。一方、『(45) インバウンド』で「あまり力を入れなくて良い」と「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”が高くなっています。

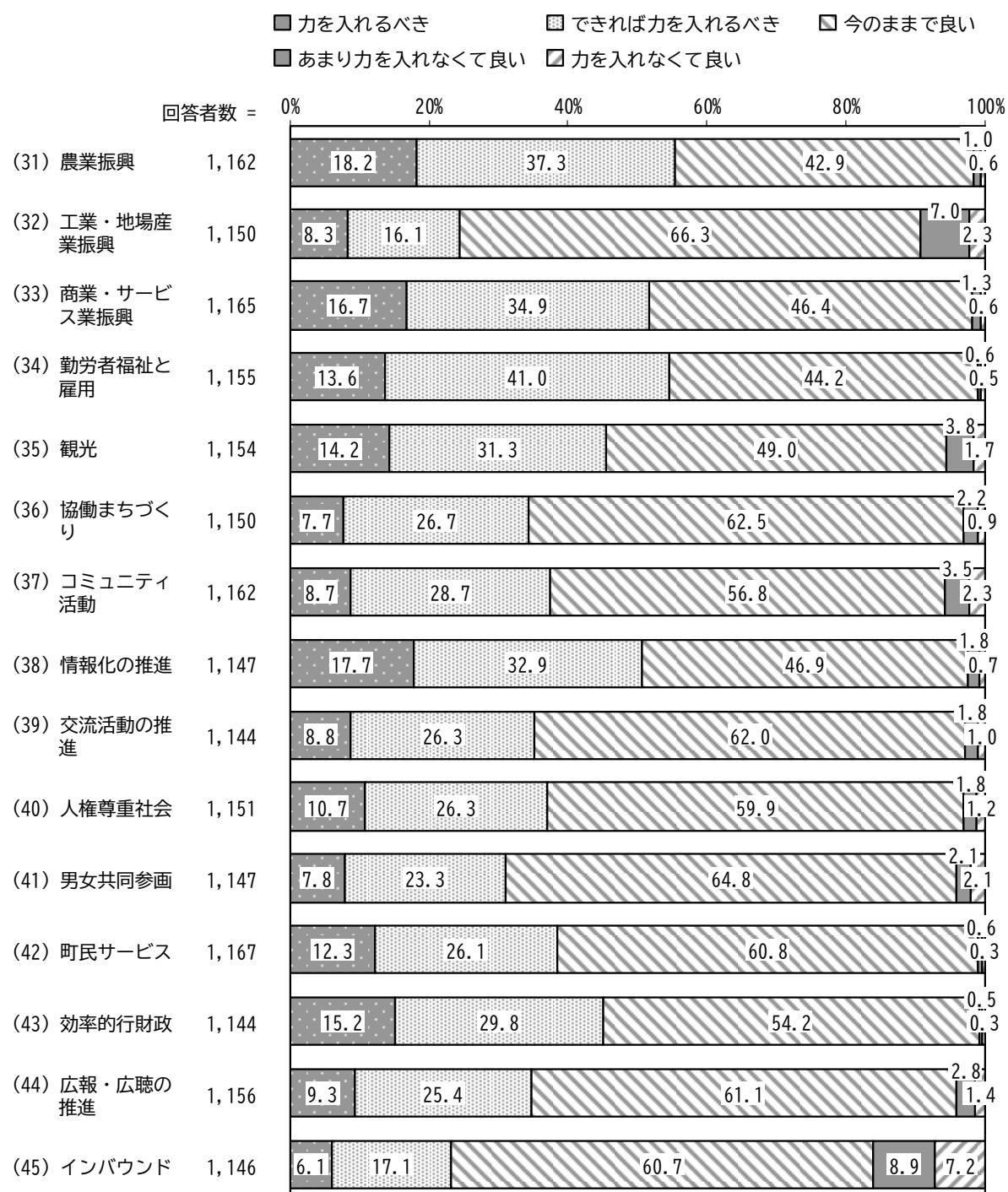


(次ページへ続く)



(前ページのグラフ 続き)

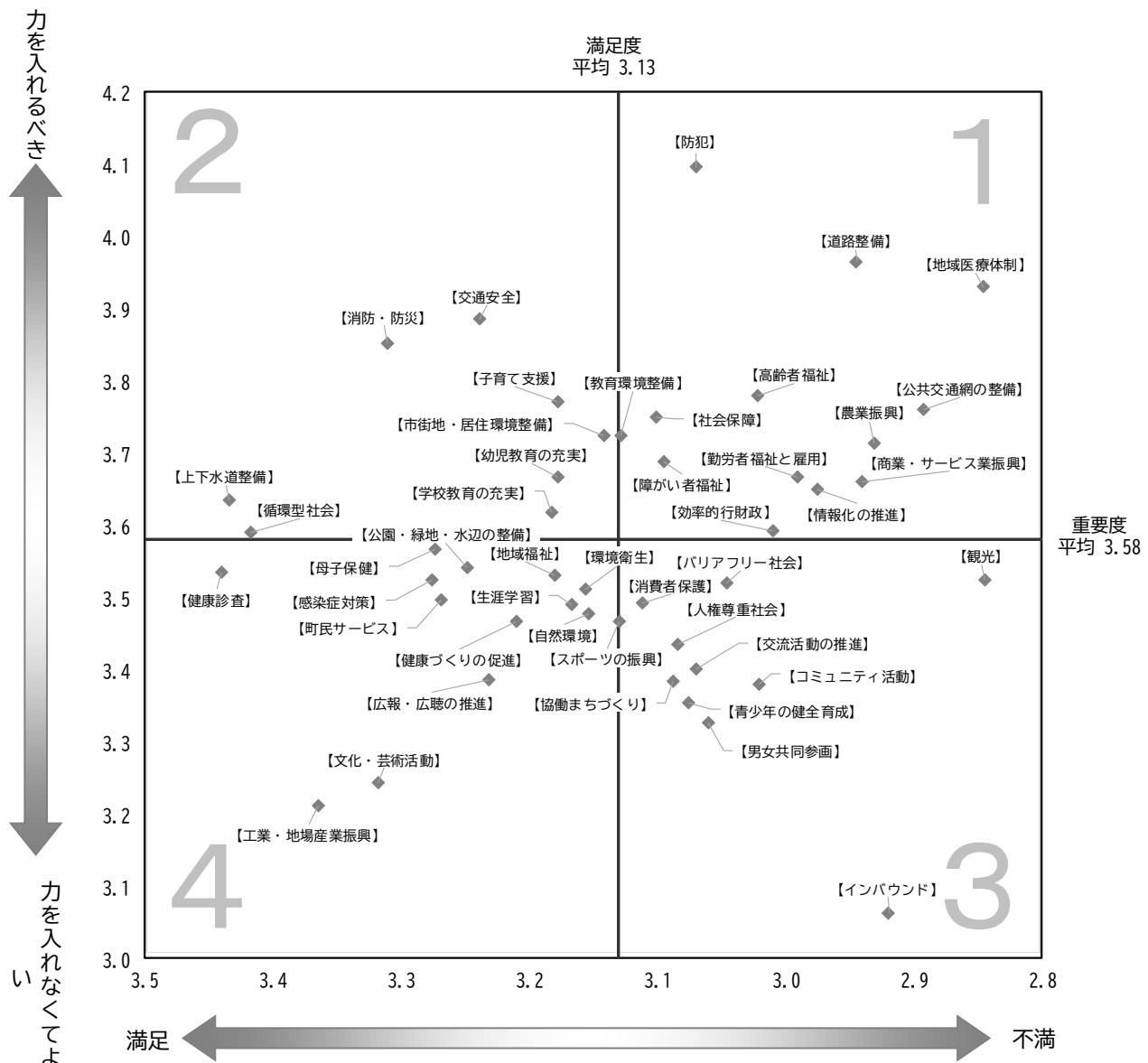
(次ページへ続く)



(前ページのグラフ 続き)

●施策のポートフォリオ分析（回答者数 = 1,196）

満足度と重要度を点数化し、政策毎に平均点を算出して図化しています。その上で満足度・重要度それぞれの平均点を超えているかどうかで、政策を4つの区分に分類しました。



<第1分類 満足度平均以下×重要度平均以上>

防犯、道路整備、公共交通網の整備、地域医療体制、高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障、農業振興、商業・サービス業振興、労働者福祉と雇用、情報化の推進、効率的行財政

<第2分類 満足度平均以上×重要度平均以上>

消防・防災、交通安全、市街地・居住環境整備、子育て支援、幼児教育の充実、学校教育の充実、教育環境整備、循環型社会、上下水道整備

<第3分類 満足度平均以下×重要度平均以下>

消費者保護、バリアフリー社会、青少年の健全育成、観光、協働まちづくり、コミュニティ活動、交流活動の推進、人権尊重社会、男女共同参画、インバウンド

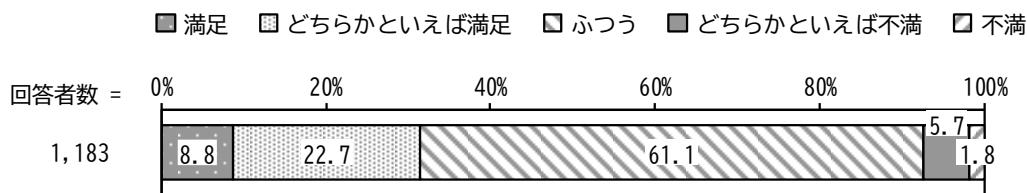
<第4分類 満足度平均以上×重要度平均以下>

健康づくりの促進、健康診査、母子保健、感染症対策、地域福祉、生涯学習、スポーツの振興、文化・芸術活動、自然環境、環境衛生、公園・緑地・水辺の整備、工業・地場産業振興、町民サービス、広報・広聴の推進

(1) 消防・防災

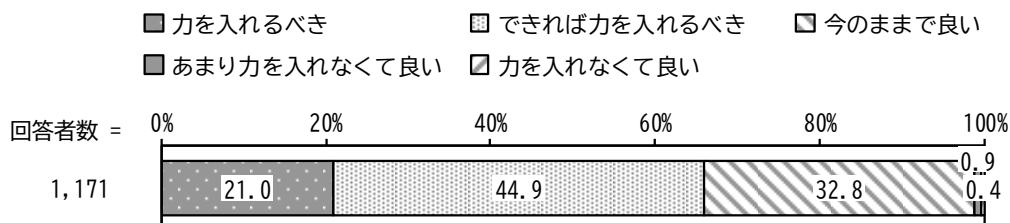
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が31.5%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が7.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が65.9%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.3%となっています。



【クロス集計による採点※】

		満足度		重要度	
		点数	重要度	点数	重要度
全 体		3.31		3.85	
性別	男性	3.33		3.86	
	女性	3.30		3.84	
年齢	18~44 歳	3.44		3.88	
	45~64 歳	3.28		3.84	
	65 歳~	3.27		3.84	
居住歴	東員町出身	3.36		3.90	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.33		3.84	
	県外から転入してきた	3.26		3.86	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.38		3.89	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.26		3.85	
	家事専業（主婦・主夫）	3.32		3.83	
	無職（年金生活者含む）	3.28		3.80	
新旧地区	旧3地区	3.32		3.85	
	新3地区	3.31		3.86	

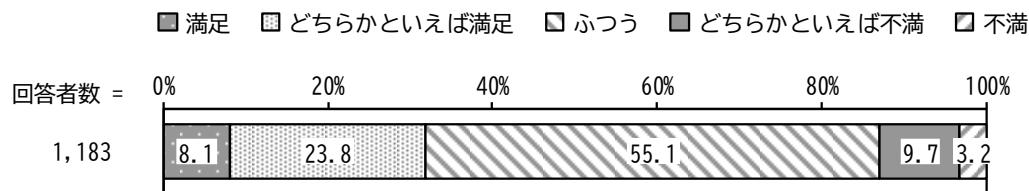
※問2のクロス集計は、性別、年齢、居住歴、職業、地区の5項目で行っていますが、有意性を確保するため、項目を集約して集計を行っています。

問番号	設問での選択肢	クロス集計での項目	サンプル数
問1（1）	男性	男性	530
	女性	女性	631
問1（2）	18～24歳	18～44歳	296
	25～34歳		
	35～44歳		
	45～54歳	45～64歳	357
	55～64歳		
	65～74歳	65歳～	535
	75～84歳		
	85歳以上		
問1（3）	会社員、公務員	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	444
	自営業、自由業		
	農林水産業		
	パート、アルバイト	パート、アルバイト、学生、その他	266
	学生		
	その他		
	家事専業（主婦・主夫）	家事専業（主婦・主夫）	168
問1（4）	無職（年金生活者含む）	無職（年金生活者含む）	295
	東員町出身でずっと住んでいる	東員町出身	226
	東員町出身だが町外に居住経験がある	県内の他の市町村から転入してきた	584
	県内の他の市町村から転入してきた		
問1（5）	県外から転入してきた	県外から転入してきた	373
	神田地区	旧3地区	610
	稻部地区		
	三和地区		
	笹尾西地区	新3地区	570
	笹尾東地区		
	城山地区		

(2) 交通安全

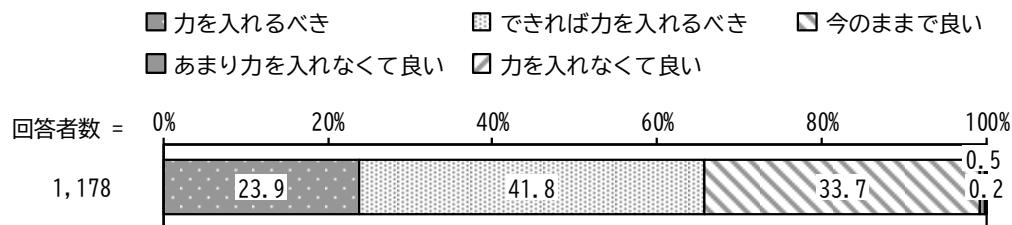
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が31.9%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が12.9%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が65.7%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.7%となっています。



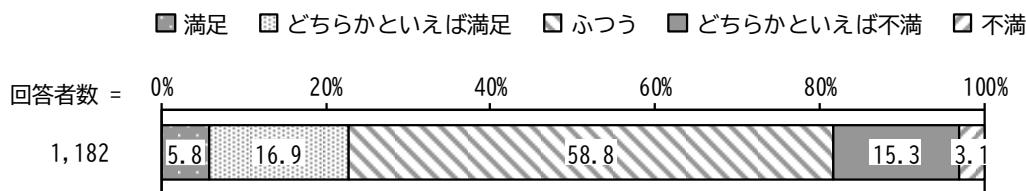
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.24		3.89	
性別	男性	3.22		3.92	
	女性	3.27		3.85	
年齢	18~44歳	3.36		4.05	
	45~64歳	3.20		3.85	
	65歳~	3.20		3.82	
居住歴	東員町出身	3.17		3.97	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.29		3.86	
	県外から転入してきた	3.19		3.89	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.28		3.94	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.22		3.92	
	家事専業（主婦・主夫）	3.26		3.91	
	無職（年金生活者含む）	3.21		3.77	
新旧地区	旧3地区	3.22		3.94	
	新3地区	3.26		3.83	

(3) 防犯

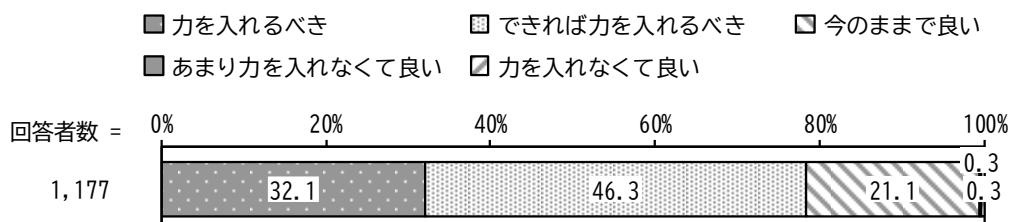
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が22.7%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が18.4%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が78.4%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.6%となっています。



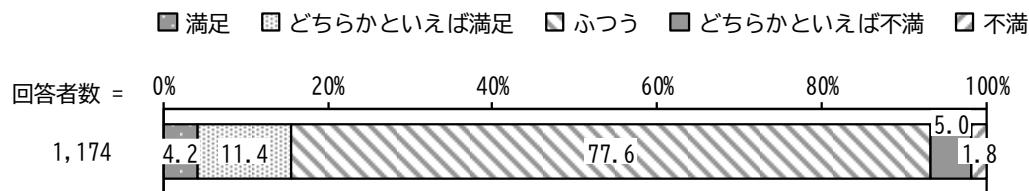
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度 点数
		点数	重要度 点数	
全 体		3.07		4.10
性別	男性	3.06		4.13
	女性	3.09		4.07
年齢	18~44 歳	3.28		4.15
	45~64 歳	2.98		4.14
	65 歳~	3.02		4.05
居住歴	東員町出身	3.08		4.17
	県内の他の市町村から転入してきた	3.11		4.07
	県外から転入してきた	3.01		4.13
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.10		4.13
	パート、アルバイト、学生、その他	3.09		4.10
	家事専業（主婦・主夫）	3.08		4.11
	無職（年金生活者含む）	3.01		4.06
新旧地区	旧3地区	3.09		4.08
	新3地区	3.06		4.12

(4) 消費者保護

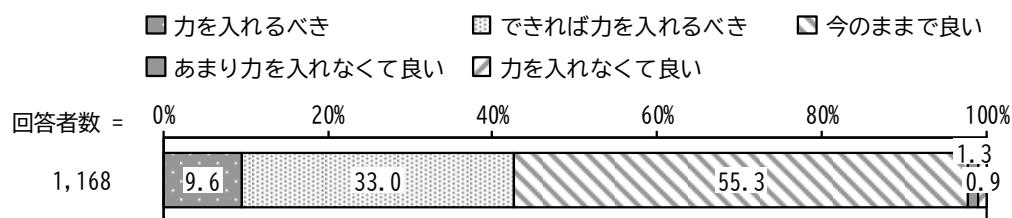
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が15.6%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が6.8%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が42.6%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が2.2%となっています。



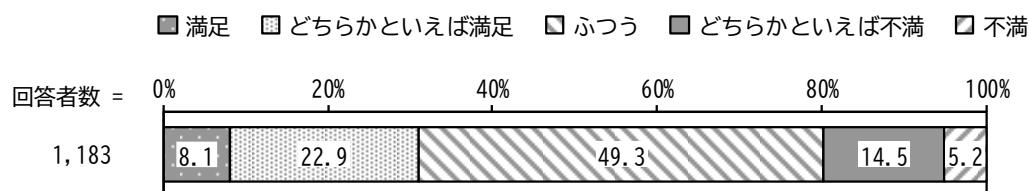
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.11		3.49
性別	男性		3.10		3.51
	女性		3.13		3.48
年齢	18~44 歳		3.21		3.45
	45~64 歳		3.11		3.49
	65 歳~		3.06		3.52
居住歴	東員町出身		3.11		3.60
	県内の他の市町村から転入してきた		3.14		3.44
	県外から転入してきた		3.08		3.52
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.15		3.49
	パート、アルバイト、学生、その他		3.11		3.52
	家事専業（主婦・主夫）		3.14		3.48
	無職（年金生活者含む）		3.05		3.49
新旧地区	旧3地区		3.11		3.50
	新3地区		3.12		3.48

(5) 市街地・居住環境整備

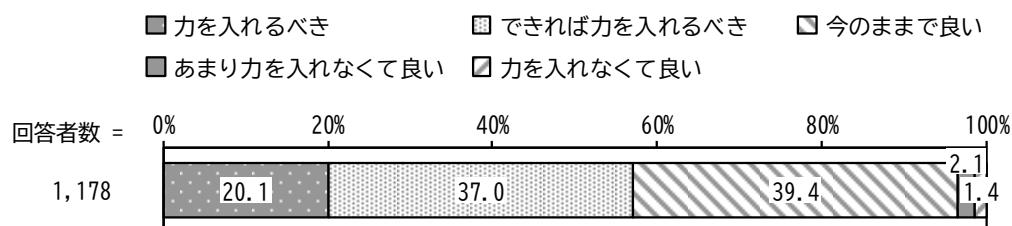
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が31.0%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が19.7%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が57.1%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が3.5%となっています。



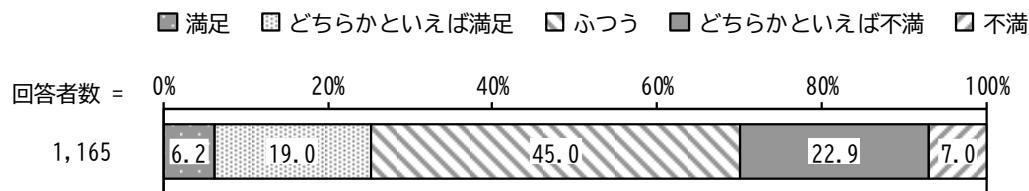
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.14		3.72	
性別	男性	3.13		3.75	
	女性	3.15		3.70	
年齢	18~44 歳	3.15		4.03	
	45~64 歳	3.17		3.61	
	65 歳~	3.12		3.63	
居住歴	東員町出身	3.17		3.72	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.16		3.71	
	県外から転入してきた	3.09		3.77	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.19		3.82	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.06		3.79	
	家事専業（主婦・主夫）	3.12		3.66	
	無職（年金生活者含む）	3.16		3.58	
新旧地区	旧3地区	3.18		3.69	
	新3地区	3.11		3.77	

(6) 道路整備

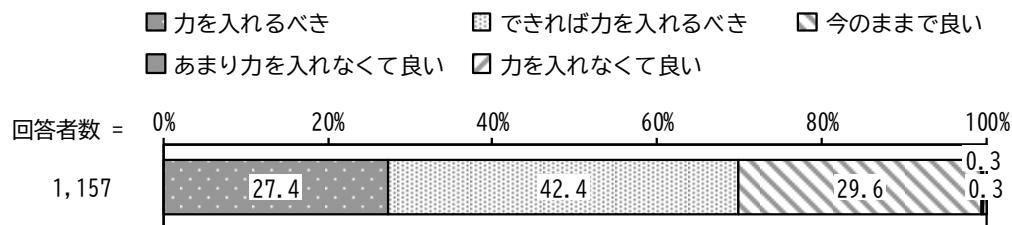
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が25.2%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が29.9%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が69.8%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.6%となっています。



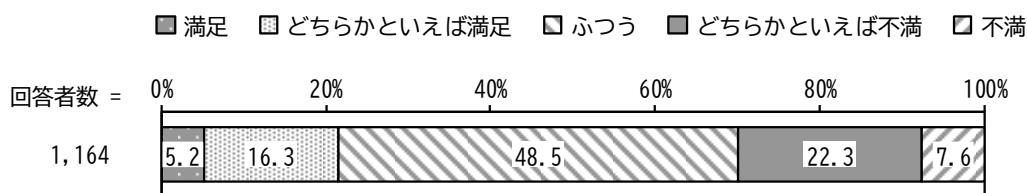
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		2.95		3.96	
性別	男性	2.91		4.04	
	女性	2.99		3.89	
年齢	18~44歳	3.12		4.05	
	45~64歳	2.84		3.96	
	65歳~	2.92		3.92	
居住歴	東員町出身	2.90		4.07	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.01		3.93	
	県外から転入してきた	2.88		3.96	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.00		4.01	
	パート、アルバイト、学生、その他	2.84		4.03	
	家事専業（主婦・主夫）	3.01		3.91	
	無職（年金生活者含む）	2.94		3.87	
新旧地区	旧3地区	2.88		4.02	
	新3地区	3.01		3.90	

(7) 公共交通網の整備

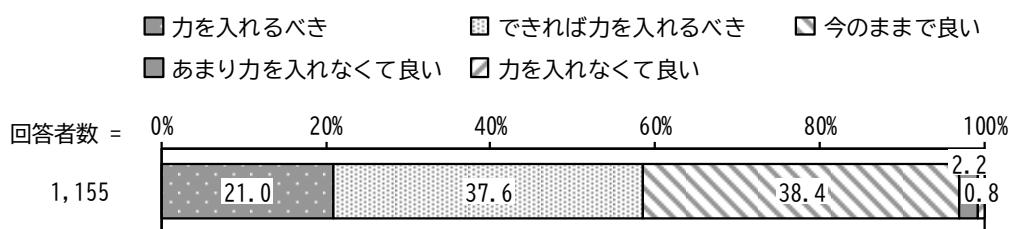
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が21.5%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が29.9%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が58.6%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が3.0%となっています。



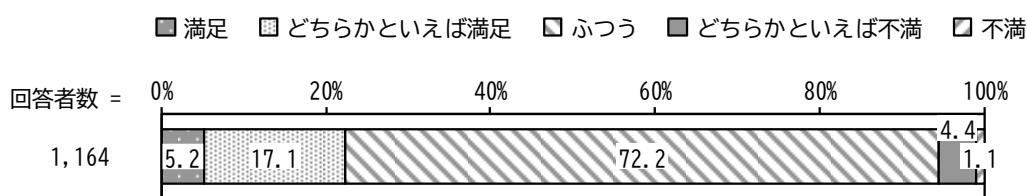
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		2.89		3.76	
性別	男性		2.92		3.71
	女性		2.88		3.80
年齢	18~44 歳		3.12		3.77
	45~64 歳		2.85		3.74
	65 歳~		2.78		3.78
居住歴	東員町出身		2.85		3.66
	県内の他の市町村から転入してきた		2.96		3.75
	県外から転入してきた		2.82		3.84
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.00		3.73
	パート、アルバイト、学生、その他		2.81		3.85
	家事専業（主婦・主夫）		2.87		3.75
	無職（年金生活者含む）		2.82		3.73
新旧地区	旧3地区		2.88		3.74
	新3地区		2.90		3.78

(8) 健康づくりの促進

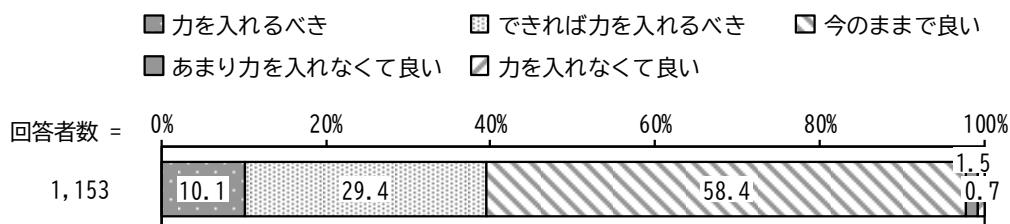
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が22.3%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が5.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が39.5%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が2.2%となっています。



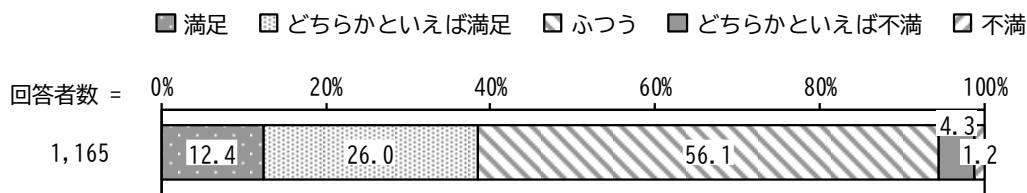
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.21		3.47
性別	男性		3.19		3.45
	女性		3.24		3.47
年齢	18~44歳		3.26		3.52
	45~64歳		3.19		3.39
	65歳~		3.20		3.48
居住歴	東員町出身		3.18		3.53
	県内の他の市町村から転入してきた		3.23		3.45
	県外から転入してきた		3.19		3.46
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.16		3.45
	パート、アルバイト、学生、その他		3.23		3.54
	家事専業（主婦・主夫）		3.27		3.42
	無職（年金生活者含む）		3.22		3.44
新旧地区	旧3地区		3.21		3.42
	新3地区		3.21		3.51

(9) 健康診査

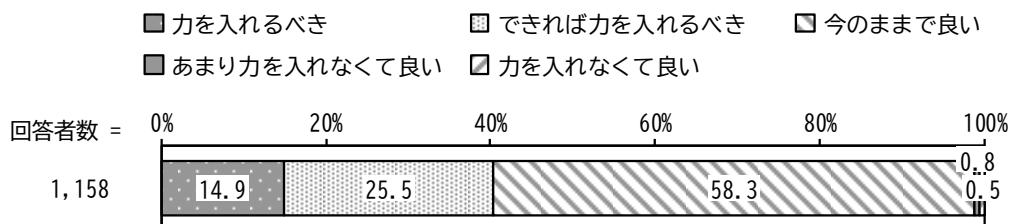
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が38.4%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が5.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が40.4%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.3%となっています。



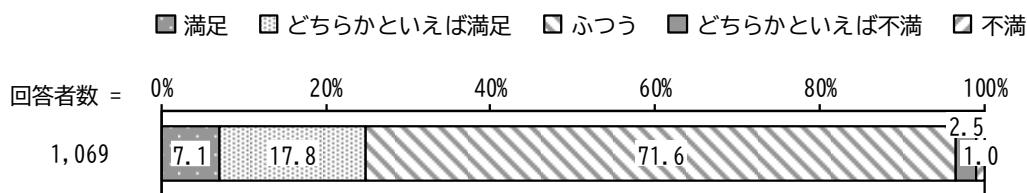
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.44		3.54
性別	男性		3.36		3.53
	女性		3.51		3.54
年齢	18~44 歳		3.47		3.65
	45~64 歳		3.37		3.44
	65 歳~		3.47		3.54
居住歴	東員町出身		3.43		3.59
	県内の他の市町村から転入してきた		3.43		3.53
	県外から転入してきた		3.47		3.51
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.37		3.53
	パート、アルバイト、学生、その他		3.45		3.60
	家事専業（主婦・主夫）		3.49		3.45
	無職（年金生活者含む）		3.50		3.54
新旧地区	旧3地区		3.45		3.51
	新3地区		3.43		3.57

(10) 母子保健

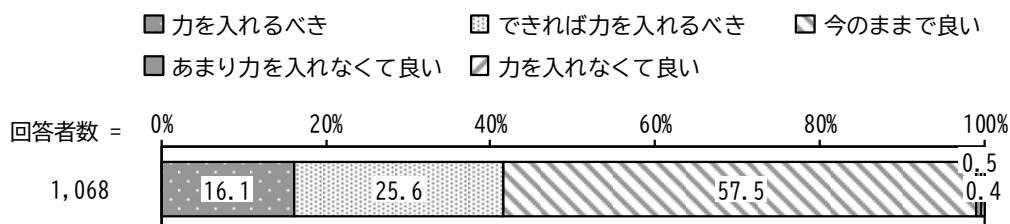
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が24.9%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が3.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が41.7%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.9%となっています。



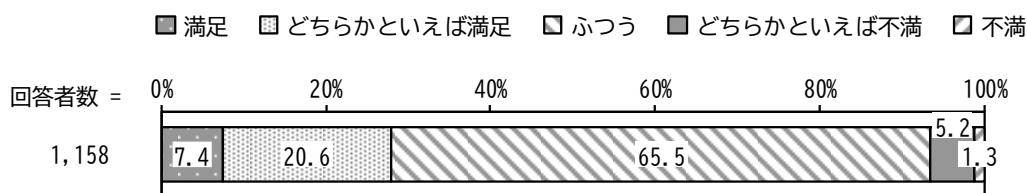
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.27		3.57	
性別	男性	3.24		3.60	
	女性	3.31		3.54	
年齢	18~44歳	3.43		3.78	
	45~64歳	3.26		3.48	
	65歳~	3.18		3.49	
居住歴	東員町出身	3.28		3.54	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.34		3.56	
	県外から転入してきた	3.17		3.60	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.30		3.64	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.31		3.57	
	家事専業（主婦・主夫）	3.29		3.52	
	無職（年金生活者含む）	3.17		3.46	
新旧地区	旧3地区	3.28		3.59	
	新3地区	3.28		3.55	

(11) 感染症対策

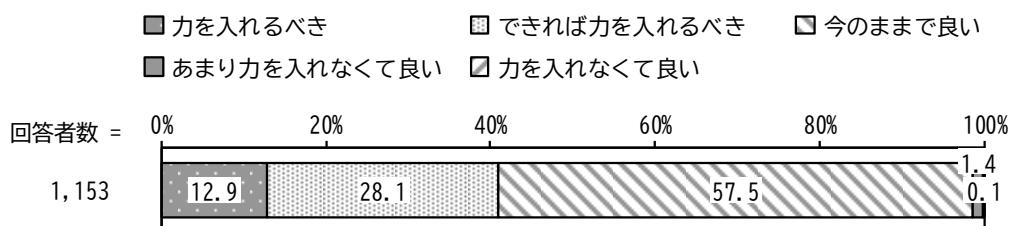
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が28.0%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が6.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が41.0%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.5%となっています。



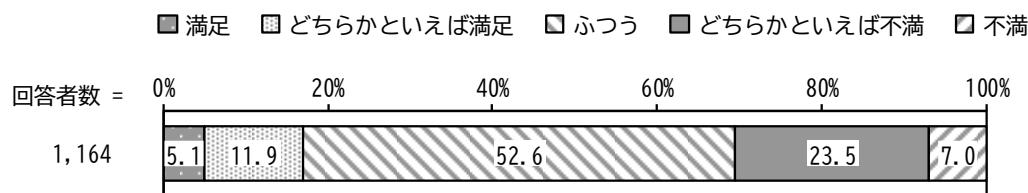
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.28		3.52	
性別	男性	3.29		3.54	
	女性	3.28		3.50	
年齢	18~44歳	3.35		3.51	
	45~64歳	3.23		3.45	
	65歳~	3.27		3.59	
居住歴	東員町出身	3.30		3.58	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.30		3.49	
	県外から転入してきた	3.22		3.56	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.30		3.47	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.25		3.58	
	家事専業（主婦・主夫）	3.28		3.54	
	無職（年金生活者含む）	3.27		3.54	
新旧地区	旧3地区	3.27		3.51	
	新3地区	3.29		3.55	

(12) 地域医療体制

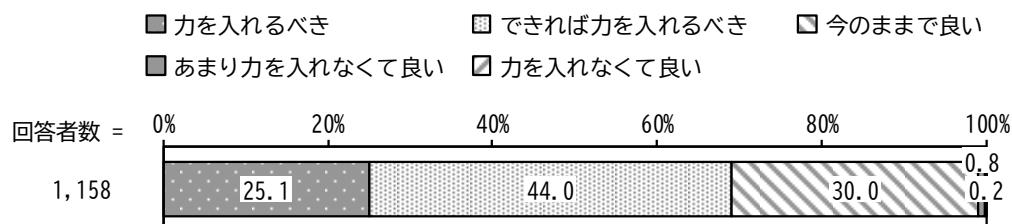
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が17.0%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が30.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が69.1%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.0%となっています。



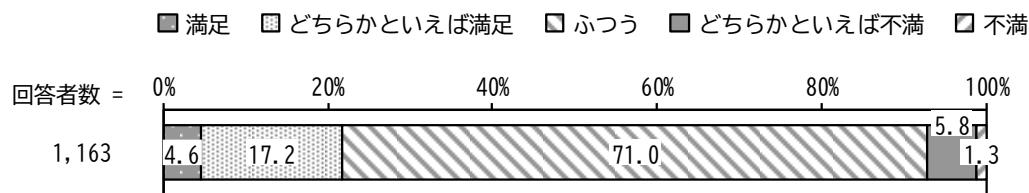
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		2.85		3.93	
性別	男性	2.90		3.92	
	女性	2.81		3.94	
年齢	18~44 歳	2.83		4.03	
	45~64 歳	2.81		3.92	
	65 歳~	2.88		3.88	
居住歴	東員町出身	2.85		3.95	
	県内の他の市町村から転入してきた	2.83		3.93	
	県外から転入してきた	2.86		3.92	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	2.86		3.98	
	パート、アルバイト、学生、その他	2.85		3.91	
	家事専業（主婦・主夫）	2.74		3.97	
	無職（年金生活者含む）	2.89		3.85	
新旧地区	旧3地区	2.84		3.92	
	新3地区	2.85		3.94	

(13) 地域福祉

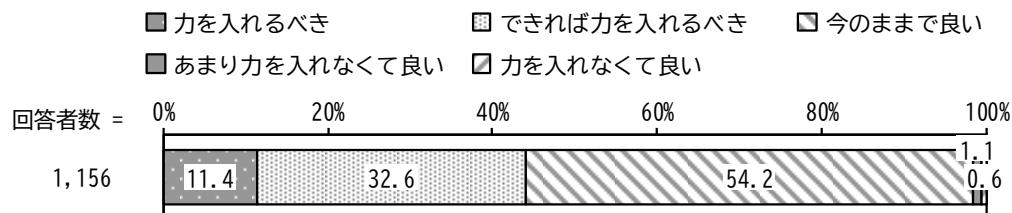
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が21.8%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が7.1%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が44.0%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.7%となっています。



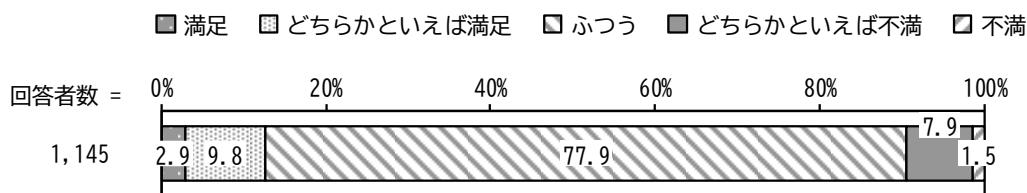
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.18		3.53
性別	男性		3.17		3.53
	女性		3.20		3.53
年齢	18~44歳		3.26		3.42
	45~64歳		3.18		3.54
	65歳~		3.14		3.59
居住歴	東員町出身		3.21		3.59
	県内の他の市町村から転入してきた		3.19		3.52
	県外から転入してきた		3.15		3.52
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.20		3.48
	パート、アルバイト、学生、その他		3.17		3.57
	家事専業（主婦・主夫）		3.14		3.54
	無職（年金生活者含む）		3.18		3.56
新旧地区	旧3地区		3.18		3.53
	新3地区		3.18		3.54

(14) バリアフリー社会

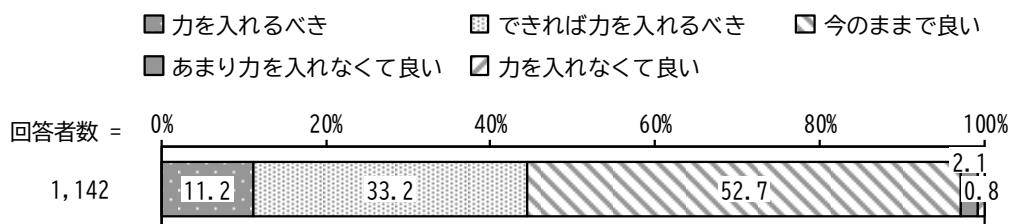
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が12.7%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が9.4%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が44.4%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が2.9%となっています。



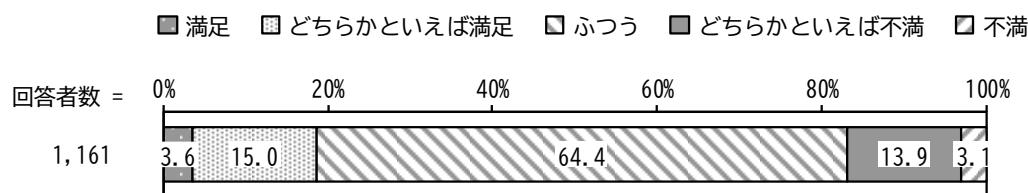
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.05		3.52
性別	男性		3.07		3.48
	女性		3.03		3.55
年齢	18~44 歳		3.17		3.46
	45~64 歳		3.02		3.51
	65 歳~		2.99		3.56
居住歴	東員町出身		3.03		3.53
	県内の他の市町村から転入してきた		3.07		3.51
	県外から転入してきた		3.02		3.53
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.12		3.48
	パート、アルバイト、学生、その他		3.02		3.56
	家事専業（主婦・主夫）		3.00		3.57
	無職（年金生活者含む）		3.00		3.51
新旧地区	旧3地区		3.06		3.48
	新3地区		3.03		3.56

(15) 高齢者福祉

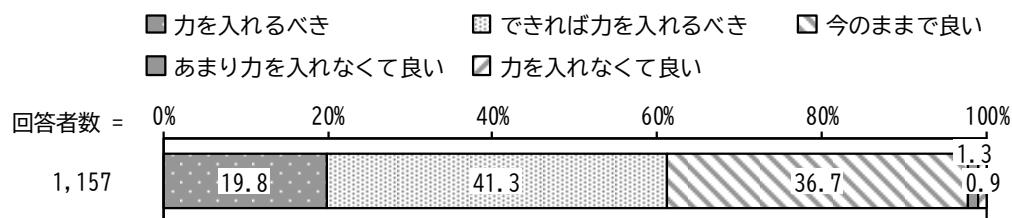
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が18.6%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が17.0%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が61.1%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が2.2%となっています。



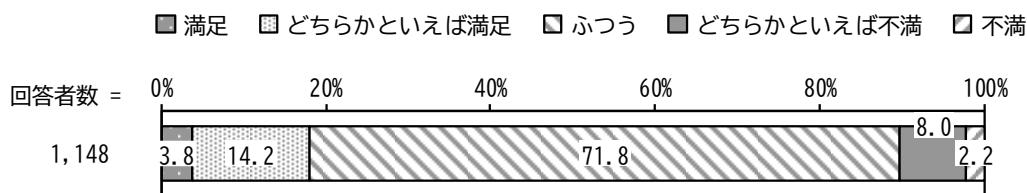
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.02		3.78
性別	男性		3.04		3.73
	女性		3.01		3.82
年齢	18~44歳		3.18		3.55
	45~64歳		2.98		3.86
	65歳~		2.96		3.85
居住歴	東員町出身		2.97		3.81
	県内の他の市町村から転入してきた		3.05		3.76
	県外から転入してきた		3.01		3.80
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.09		3.69
	パート、アルバイト、学生、その他		2.97		3.84
	家事専業（主婦・主夫）		3.03		3.77
	無職（年金生活者含む）		2.97		3.84
新旧地区	旧3地区		3.04		3.73
	新3地区		3.00		3.82

(16) 障がい者福祉

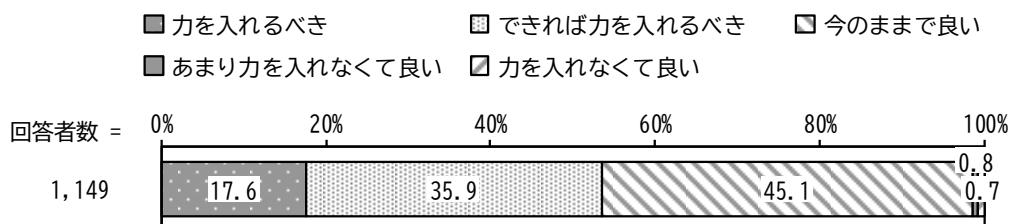
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が18.0%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が10.2%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が53.5%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.5%となっています。



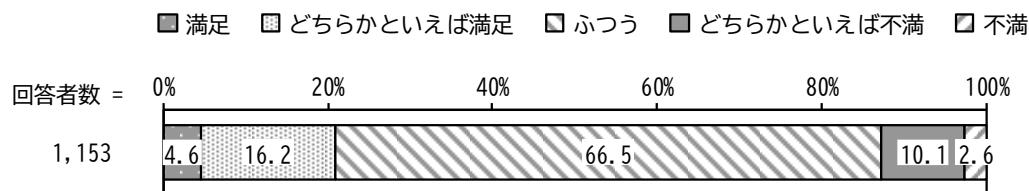
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.09		3.69	
性別	男性	3.12		3.65	
	女性	3.08		3.72	
年齢	18~44歳	3.22		3.52	
	45~64歳	3.05		3.74	
	65歳~	3.05		3.75	
居住歴	東員町出身	3.09		3.75	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.12		3.66	
	県外から転入してきた	3.05		3.69	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.14		3.61	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.07		3.71	
	家事専業（主婦・主夫）	3.02		3.70	
	無職（年金生活者含む）	3.08		3.77	
新旧地区	旧3地区	3.13		3.66	
	新3地区	3.06		3.72	

(17) 社会保障

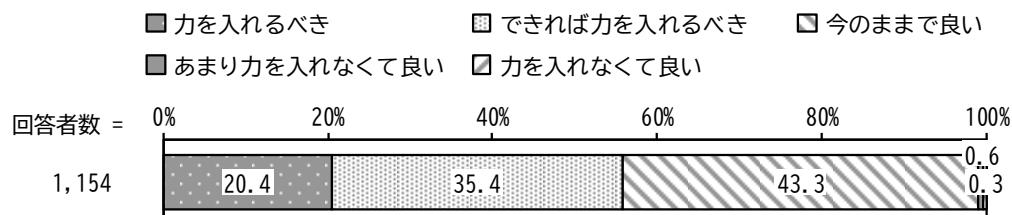
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が20.8%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が12.7%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が55.8%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.9%となっています。



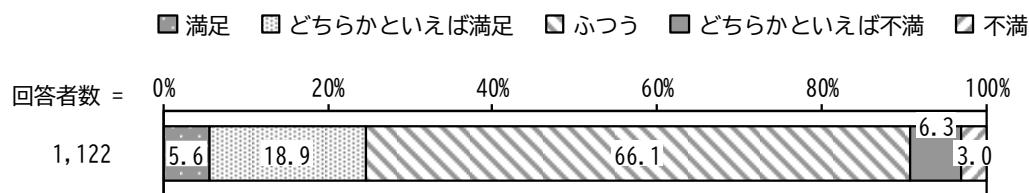
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.10		3.75	
性別	男性	3.09		3.75	
	女性	3.11		3.75	
年齢	18~44歳	3.24		3.80	
	45~64歳	3.07		3.76	
	65歳~	3.05		3.72	
居住歴	東員町出身	3.12		3.74	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.12		3.77	
	県外から転入してきた	3.07		3.73	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.14		3.76	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.05		3.78	
	家事専業（主婦・主夫）	3.17		3.73	
	無職（年金生活者含む）	3.05		3.74	
新旧地区	旧3地区	3.12		3.74	
	新3地区	3.09		3.76	

(18) 子育て支援

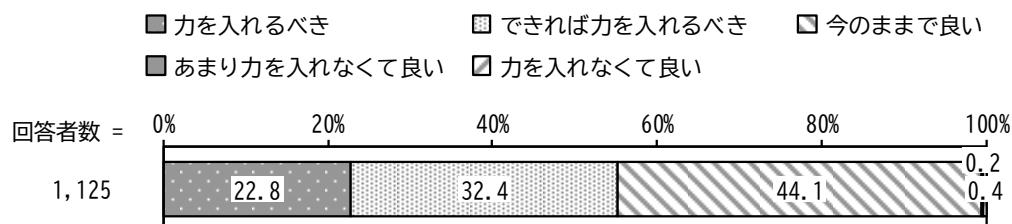
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が24.5%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が9.3%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が55.2%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.6%となっています。



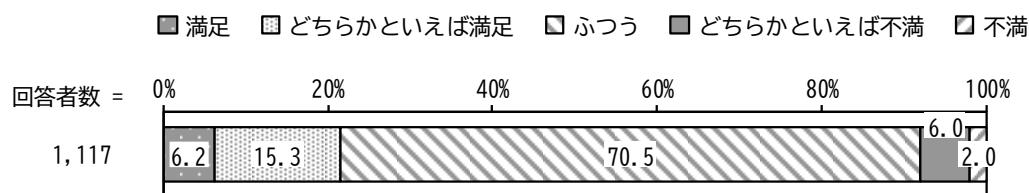
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.18		3.77	
性別	男性	3.15		3.83	
	女性	3.21		3.72	
年齢	18~44歳	3.25		3.99	
	45~64歳	3.16		3.68	
	65歳~	3.15		3.70	
居住歴	東員町出身	3.19		3.71	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.21		3.80	
	県外から転入してきた	3.12		3.76	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.21		3.88	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.17		3.72	
	家事専業（主婦・主夫）	3.21		3.75	
	無職（年金生活者含む）	3.11		3.66	
新旧地区	旧3地区	3.20		3.77	
	新3地区	3.16		3.77	

(19) 幼児教育の充実

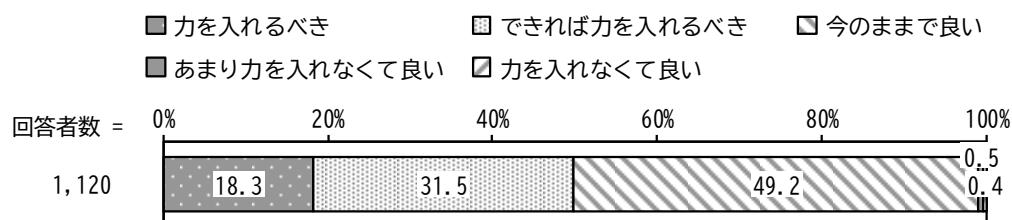
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が21.5%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が8.0%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が49.8%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.9%となっています。



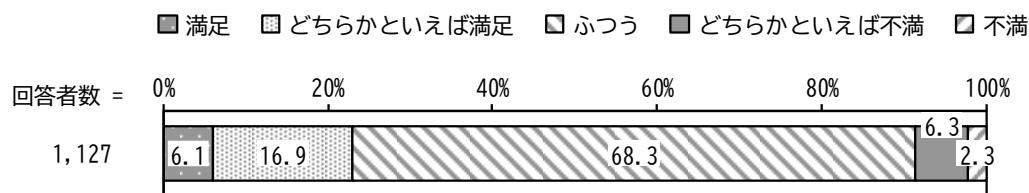
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.18		3.67
性別	男性		3.14		3.69
	女性		3.22		3.65
年齢	18~44歳		3.28		3.91
	45~64歳		3.18		3.55
	65歳~		3.11		3.61
居住歴	東員町出身		3.17		3.66
	県内の他の市町村から転入してきた		3.23		3.68
	県外から転入してきた		3.10		3.66
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.21		3.75
	パート、アルバイト、学生、その他		3.21		3.66
	家事専業（主婦・主夫）		3.16		3.68
	無職（年金生活者含む）		3.10		3.55
新旧地区	旧3地区		3.20		3.67
	新3地区		3.15		3.67

(20) 学校教育の充実

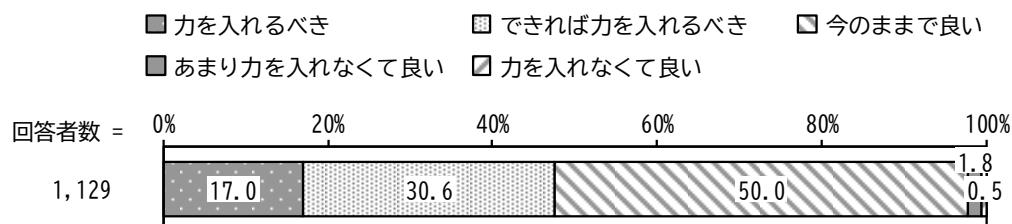
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が23.0%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が8.6%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が47.6%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が2.3%となっています。



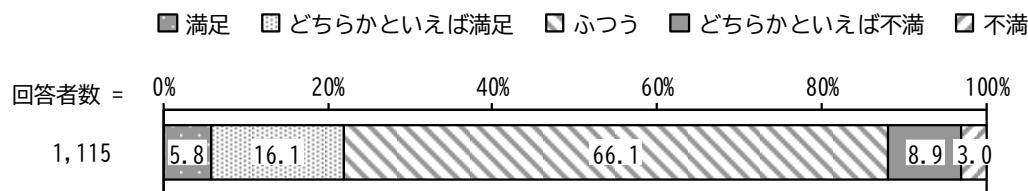
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.18		3.62
性別	男性		3.17		3.64
	女性		3.21		3.60
年齢	18~44歳		3.41		3.83
	45~64歳		3.10		3.49
	65歳~		3.11		3.59
居住歴	東員町出身		3.20		3.63
	県内の他の市町村から転入してきた		3.23		3.65
	県外から転入してきた		3.10		3.58
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.21		3.70
	パート、アルバイト、学生、その他		3.27		3.62
	家事専業（主婦・主夫）		3.16		3.59
	無職（年金生活者含む）		3.07		3.51
新旧地区	旧3地区		3.19		3.62
	新3地区		3.17		3.62

(21) 教育環境整備

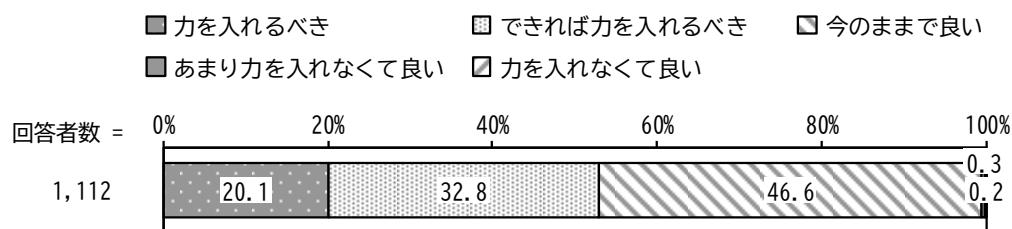
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が21.9%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が11.9%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が52.9%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.5%となっています。



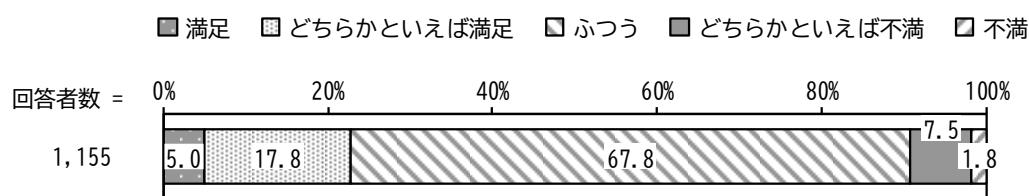
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.13		3.72
性別	男性		3.12		3.72
	女性		3.14		3.73
年齢	18~44歳		3.18		4.01
	45~64歳		3.10		3.64
	65歳~		3.12		3.61
居住歴	東員町出身		3.15		3.76
	県内の他の市町村から転入してきた		3.15		3.73
	県外から転入してきた		3.09		3.70
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.10		3.82
	パート、アルバイト、学生、その他		3.17		3.80
	家事専業（主婦・主夫）		3.15		3.68
	無職（年金生活者含む）		3.11		3.52
新旧地区	旧3地区		3.14		3.74
	新3地区		3.12		3.72

(22) 生涯学習

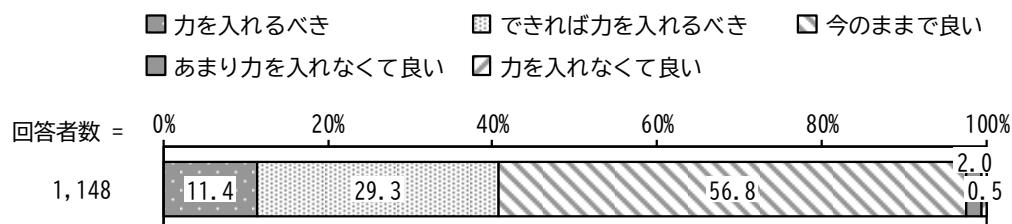
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が22.8%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が9.3%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が40.7%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が2.5%となっています。



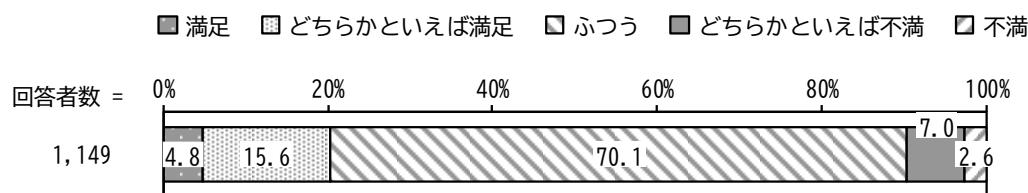
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.17		3.49	
性別	男性	3.17		3.43	
	女性	3.17		3.54	
年齢	18~44歳	3.23		3.62	
	45~64歳	3.09		3.42	
	65歳~	3.18		3.46	
居住歴	東員町出身	3.18		3.49	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.19		3.48	
	県外から転入してきた	3.13		3.51	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.16		3.49	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.15		3.56	
	家事専業（主婦・主夫）	3.23		3.53	
	無職（年金生活者含む）	3.16		3.40	
新旧地区	旧3地区	3.19		3.47	
	新3地区	3.14		3.52	

(23) スポーツの振興

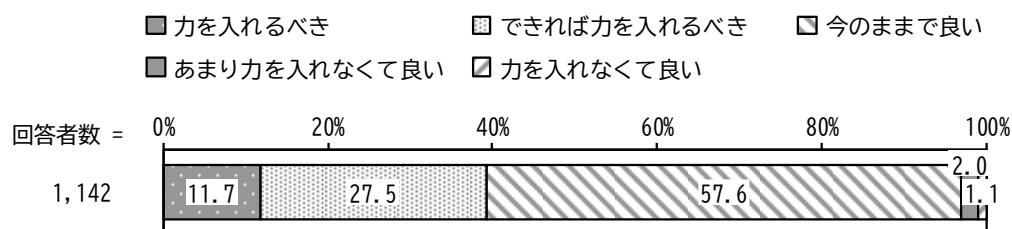
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が20.4%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が9.6%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が39.2%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が3.1%となっています。



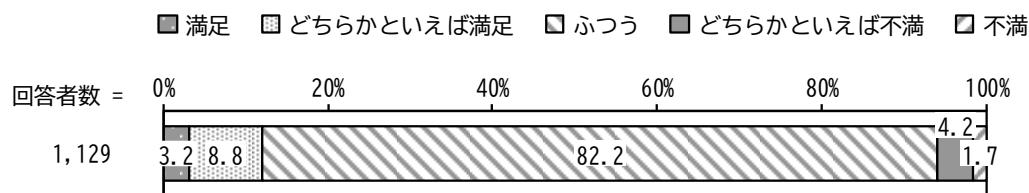
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.13		3.47	
性別	男性	3.11		3.48	
	女性	3.17		3.45	
年齢	18~44 歳	3.23		3.62	
	45~64 歳	3.09		3.39	
	65 歳~	3.10		3.43	
居住歴	東員町出身	3.13		3.50	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.14		3.47	
	県外から転入してきた	3.12		3.44	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.15		3.50	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.14		3.51	
	家事専業（主婦・主夫）	3.12		3.40	
	無職（年金生活者含む）	3.08		3.42	
新旧地区	旧3地区	3.15		3.48	
	新3地区	3.11		3.45	

(24) 青少年の健全育成

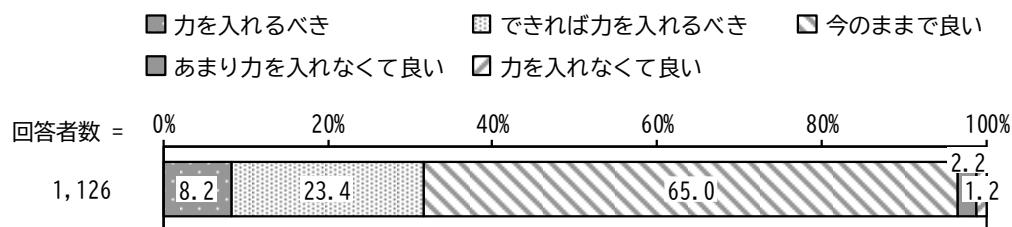
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が12.0%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が5.9%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が31.6%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が3.4%となっています。



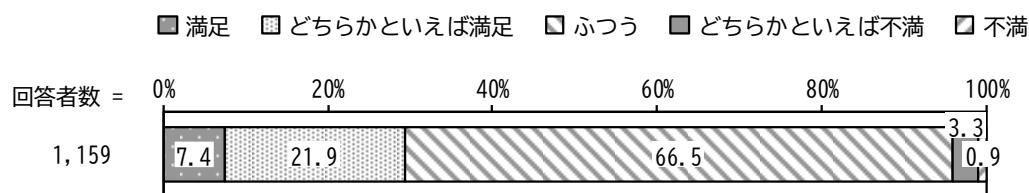
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.08		3.35
性別	男性		3.06		3.38
	女性		3.10		3.32
年齢	18~44 歳		3.15		3.38
	45~64 歳		3.03		3.25
	65 歳~		3.06		3.42
居住歴	東員町出身		3.14		3.39
	県内の他の市町村から転入してきた		3.08		3.34
	県外から転入してきた		3.03		3.35
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.08		3.34
	パート、アルバイト、学生、その他		3.09		3.31
	家事専業（主婦・主夫）		3.09		3.37
	無職（年金生活者含む）		3.06		3.41
新旧地区	旧3地区		3.08		3.35
	新3地区		3.07		3.35

(25) 文化・芸術活動

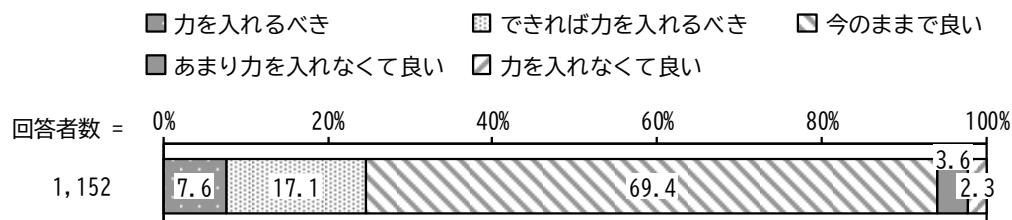
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が29.3%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が4.2%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が24.7%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が5.9%となっています。



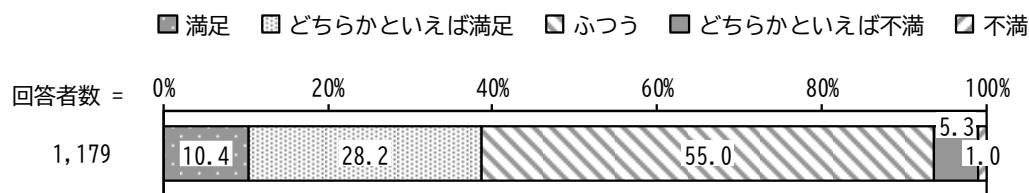
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.32		3.24
性別	男性		3.25		3.23
	女性		3.38		3.25
年齢	18~44歳		3.40		3.32
	45~64歳		3.26		3.12
	65歳~		3.31		3.28
居住歴	東員町出身		3.33		3.28
	県内の他の市町村から転入してきた		3.34		3.22
	県外から転入してきた		3.27		3.27
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.28		3.25
	パート、アルバイト、学生、その他		3.39		3.18
	家事専業（主婦・主夫）		3.31		3.27
	無職（年金生活者含む）		3.30		3.27
新旧地区	旧3地区		3.33		3.22
	新3地区		3.30		3.27

(26) 循環型社会

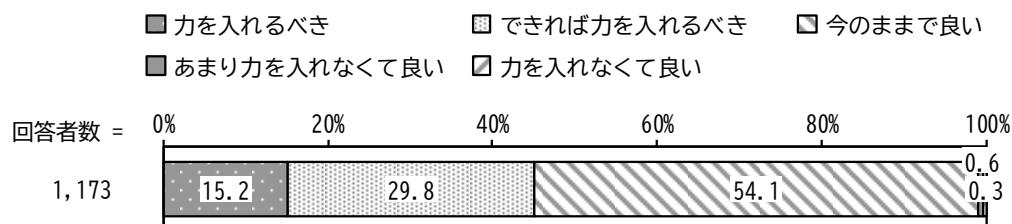
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が38.6%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が6.3%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が45.0%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.9%となっています。



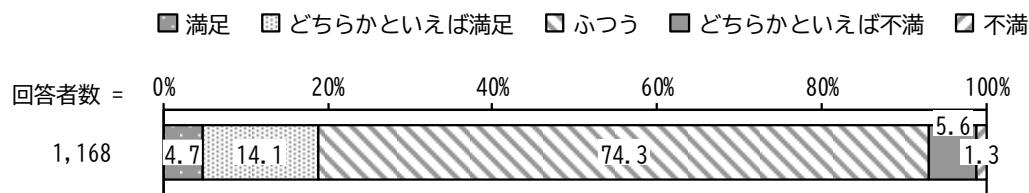
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.42		3.59
性別	男性		3.43		3.65
	女性		3.42		3.54
年齢	18~44歳		3.48		3.61
	45~64歳		3.35		3.54
	65歳~		3.43		3.62
居住歴	東員町出身		3.36		3.63
	県内の他の市町村から転入してきた		3.40		3.60
	県外から転入してきた		3.48		3.56
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.42		3.60
	パート、アルバイト、学生、その他		3.39		3.57
	家事専業（主婦・主夫）		3.40		3.58
	無職（年金生活者含む）		3.45		3.62
新旧地区	旧3地区		3.32		3.59
	新3地区		3.52		3.60

(27) 自然環境

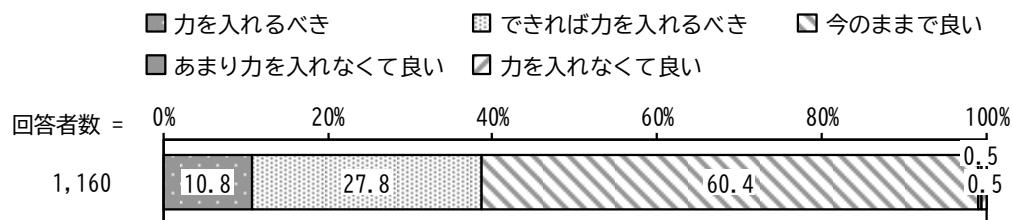
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が18.8%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が6.9%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が38.6%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.0%となっています。



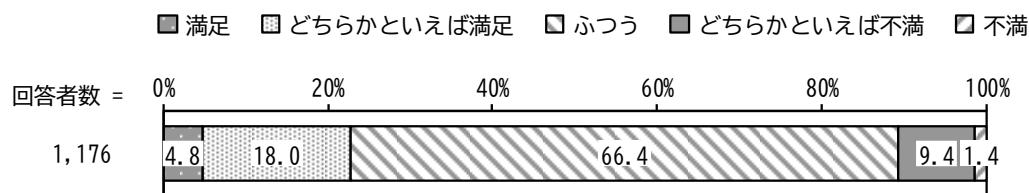
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.15		3.48
性別	男性		3.14		3.53
	女性		3.17		3.43
年齢	18~44 歳		3.25		3.56
	45~64 歳		3.11		3.42
	65 歳~		3.13		3.48
居住歴	東員町出身		3.18		3.51
	県内の他の市町村から転入してきた		3.18		3.47
	県外から転入してきた		3.10		3.48
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.19		3.50
	パート、アルバイト、学生、その他		3.15		3.48
	家事専業（主婦・主夫）		3.10		3.44
	無職（年金生活者含む）		3.11		3.48
新旧地区	旧3地区		3.13		3.47
	新3地区		3.18		3.49

(28) 環境衛生

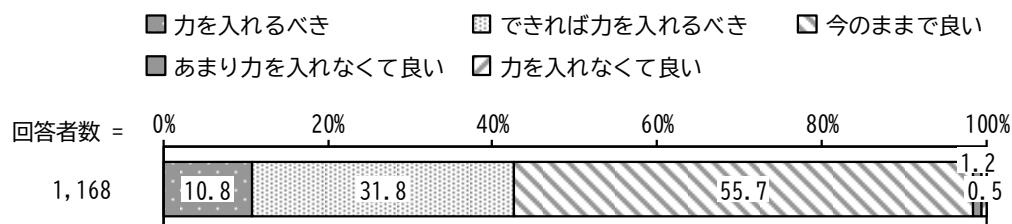
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が22.8%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が10.8%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が42.6%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.7%となっています。



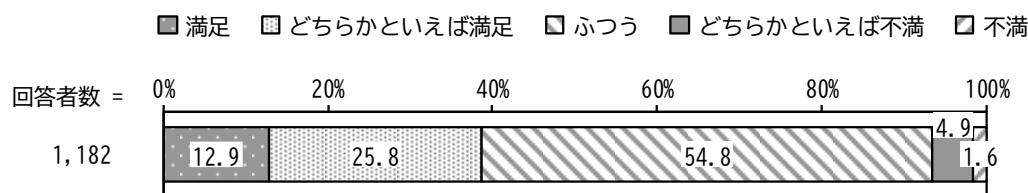
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.16		3.51
性別	男性		3.13		3.53
	女性		3.18		3.49
年齢	18~44歳		3.30		3.59
	45~64歳		3.10		3.48
	65歳~		3.11		3.49
居住歴	東員町出身		3.16		3.57
	県内の他の市町村から転入してきた		3.19		3.49
	県外から転入してきた		3.10		3.51
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.19		3.55
	パート、アルバイト、学生、その他		3.17		3.49
	家事専業（主婦・主夫）		3.13		3.50
	無職（年金生活者含む）		3.11		3.50
新旧地区	旧3地区		3.14		3.50
	新3地区		3.18		3.53

(29) 上下水道整備

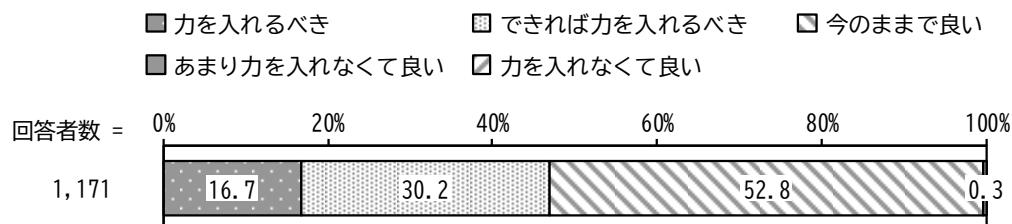
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が38.7%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が6.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が46.9%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.3%となっています。



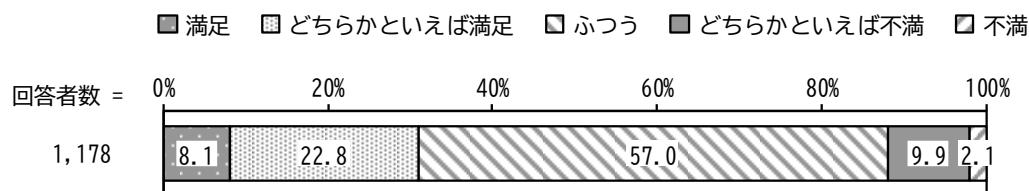
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.43		3.63
性別	男性		3.45		3.74
	女性		3.44		3.55
年齢	18~44歳		3.52		3.72
	45~64歳		3.31		3.64
	65歳~		3.47		3.58
居住歴	東員町出身		3.43		3.69
	県内の他の市町村から転入してきた		3.46		3.64
	県外から転入してきた		3.41		3.61
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.45		3.70
	パート、アルバイト、学生、その他		3.45		3.56
	家事専業（主婦・主夫）		3.35		3.59
	無職（年金生活者含む）		3.45		3.62
新旧地区	旧3地区		3.44		3.61
	新3地区		3.43		3.66

(30) 公園・緑地・水辺の整備

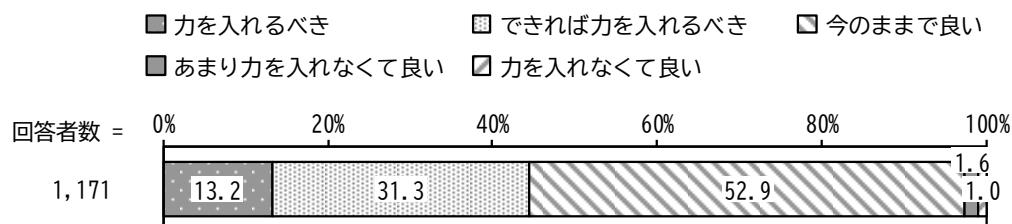
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が30.9%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が12.0%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が44.5%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が2.6%となっています。



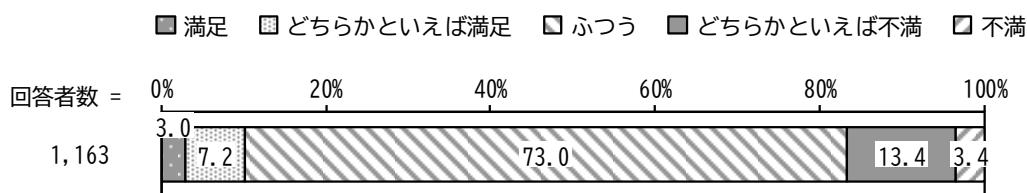
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.25		3.54
性別	男性		3.26		3.58
	女性		3.25		3.51
年齢	18~44歳		3.42		3.78
	45~64歳		3.22		3.44
	65歳~		3.17		3.48
居住歴	東員町出身		3.19		3.56
	県内の他の市町村から転入してきた		3.31		3.55
	県外から転入してきた		3.18		3.54
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.33		3.61
	パート、アルバイト、学生、その他		3.26		3.53
	家事専業（主婦・主夫）		3.10		3.57
	無職（年金生活者含む）		3.19		3.43
新旧地区	旧3地区		3.28		3.53
	新3地区		3.22		3.55

(31) 農業振興

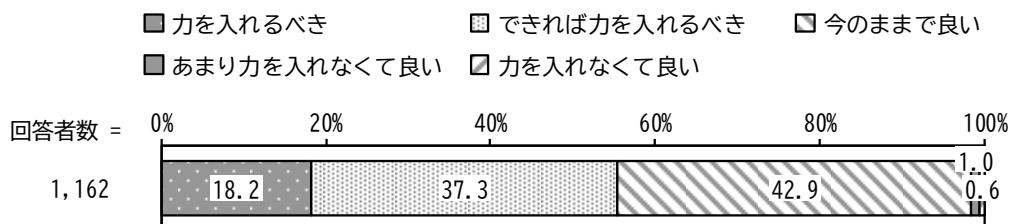
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が10.2%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が16.8%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が55.5%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.6%となっています。



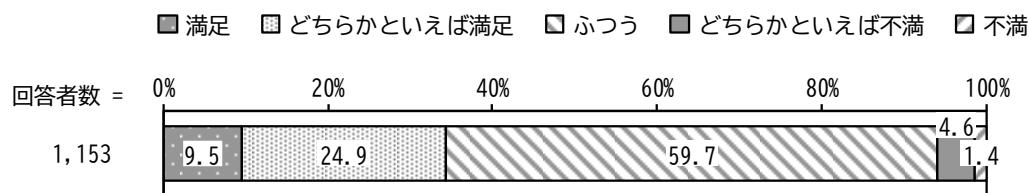
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		2.93		3.71	
性別	男性	2.90		3.76	
	女性	2.97		3.67	
年齢	18~44歳	3.05		3.73	
	45~64歳	2.93		3.69	
	65歳~	2.87		3.72	
居住歴	東員町出身	2.97		3.77	
	県内の他の市町村から転入してきた	2.95		3.72	
	県外から転入してきた	2.88		3.68	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	2.97		3.74	
	パート、アルバイト、学生、その他	2.96		3.70	
	家事専業（主婦・主夫）	2.88		3.69	
	無職（年金生活者含む）	2.88		3.72	
新旧地区	旧3地区	2.91		3.76	
	新3地区	2.95		3.67	

(32) 工業・地場産業振興

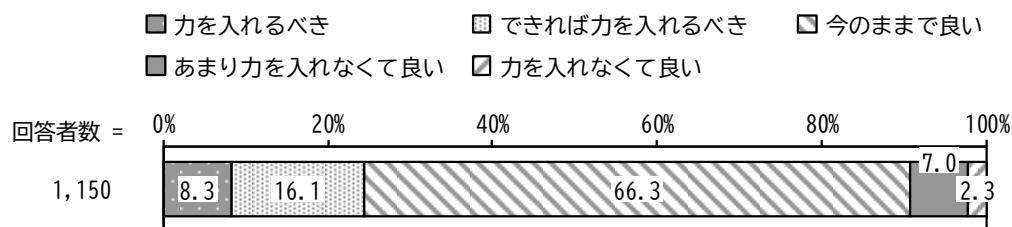
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が34.4%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が6.0%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が24.4%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が9.3%となっています。



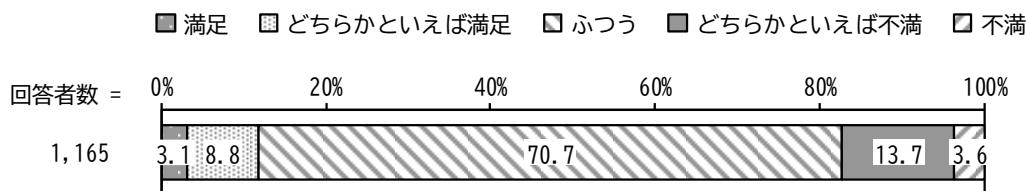
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.36		3.21
性別	男性		3.35		3.30
	女性		3.36		3.16
年齢	18~44歳		3.27		3.46
	45~64歳		3.31		3.20
	65歳~		3.45		3.07
居住歴	東員町出身		3.43		3.23
	県内の他の市町村から転入してきた		3.35		3.24
	県外から転入してきた		3.34		3.16
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.27		3.36
	パート、アルバイト、学生、その他		3.36		3.27
	家事専業（主婦・主夫）		3.44		3.03
	無職（年金生活者含む）		3.47		3.04
新旧地区	旧3地区		3.34		3.26
	新3地区		3.39		3.17

(33) 商業・サービス業振興

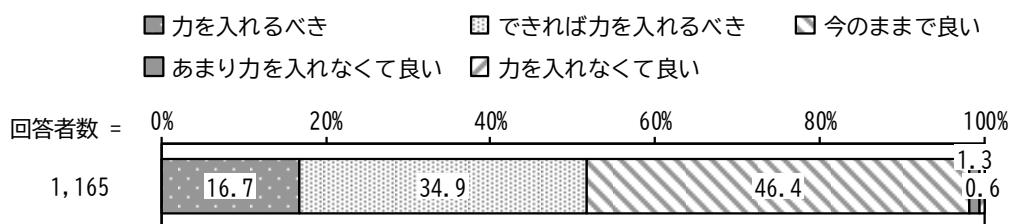
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が11.9%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が17.3%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が51.6%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.9%となっています。



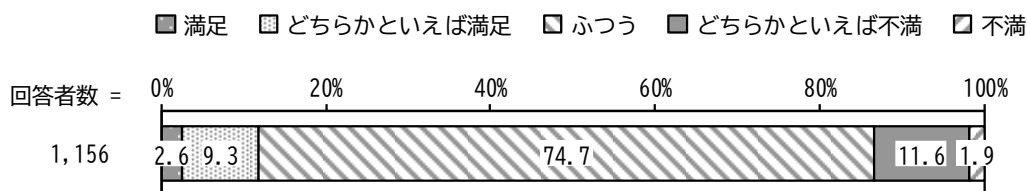
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			2.94		3.66
性別	男性		2.88		3.71
	女性		3.00		3.62
年齢	18~44 歳		3.11		3.80
	45~64 歳		2.87		3.61
	65 歳~		2.89		3.62
居住歴	東員町出身		2.95		3.72
	県内の他の市町村から転入してきた		2.98		3.64
	県外から転入してきた		2.86		3.66
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		2.97		3.69
	パート、アルバイト、学生、その他		3.00		3.67
	家事専業（主婦・主夫）		2.89		3.62
	無職（年金生活者含む）		2.86		3.63
新旧地区	旧3地区		2.98		3.63
	新3地区		2.90		3.69

(34) 勤労者福祉と雇用

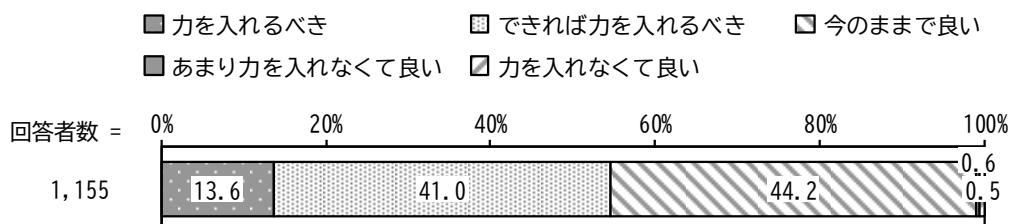
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が11.9%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が13.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が54.6%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が1.1%となっています。



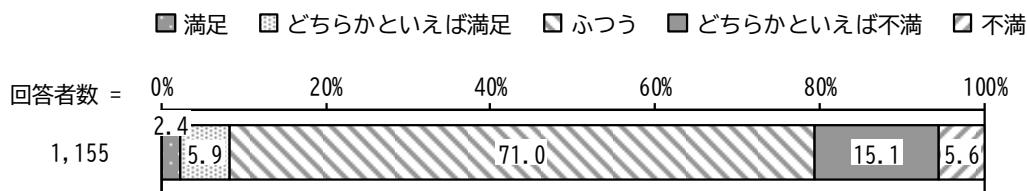
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		2.99		3.67	
性別	男性	2.99		3.63	
	女性	2.99		3.69	
年齢	18~44歳	3.12		3.65	
	45~64歳	2.91		3.68	
	65歳~	2.97		3.67	
居住歴	東員町出身	3.02		3.71	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.02		3.65	
	県外から転入してきた	2.93		3.67	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.02		3.63	
	パート、アルバイト、学生、その他	2.95		3.73	
	家事専業（主婦・主夫）	2.99		3.74	
	無職（年金生活者含む）	2.97		3.63	
新旧地区	旧3地区	3.01		3.64	
	新3地区	2.98		3.69	

(35) 観光

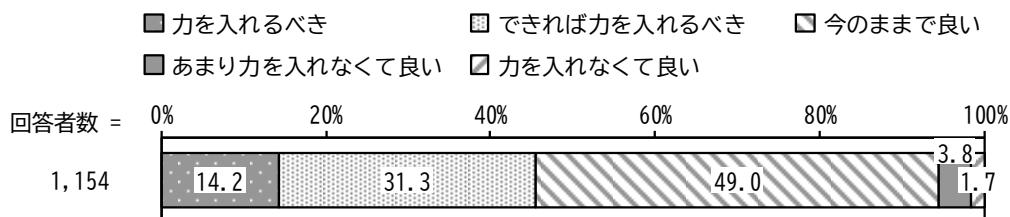
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が8.3%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が20.7%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が45.5%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が5.5%となっています。



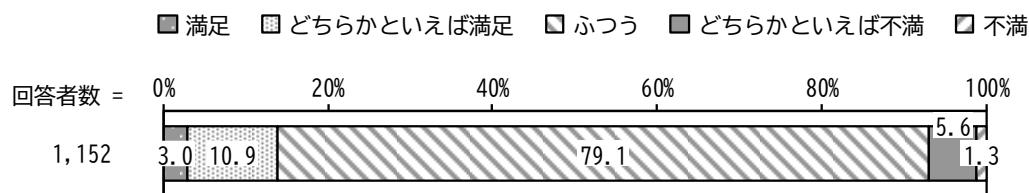
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			2.84		3.52
性別	男性		2.78		3.52
	女性		2.91		3.51
年齢	18~44 歳		2.94		3.59
	45~64 歳		2.78		3.50
	65 歳~		2.83		3.50
居住歴	東員町出身		2.85		3.57
	県内の他の市町村から転入してきた		2.89		3.50
	県外から転入してきた		2.77		3.53
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		2.84		3.52
	パート、アルバイト、学生、その他		2.85		3.56
	家事専業（主婦・主夫）		2.85		3.57
	無職（年金生活者含む）		2.82		3.49
新旧地区	旧3地区		2.86		3.52
	新3地区		2.83		3.53

(36) 協働まちづくり

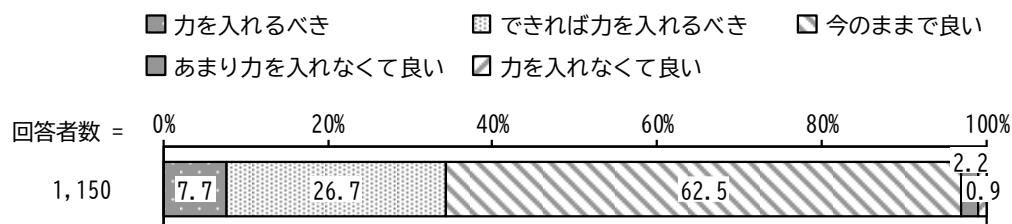
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が13.9%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が6.9%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が34.4%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が3.1%となっています。



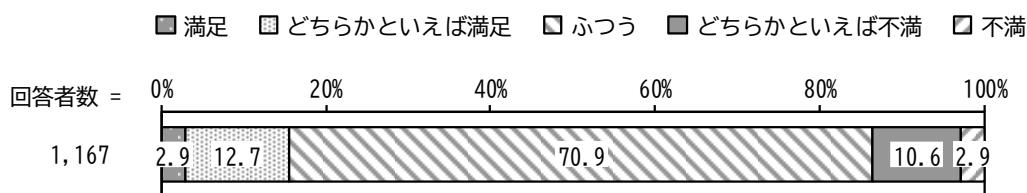
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.09		3.38
性別	男性		3.06		3.36
	女性		3.12		3.40
年齢	18~44歳		3.21		3.39
	45~64歳		3.02		3.29
	65歳~		3.06		3.45
居住歴	東員町出身		3.06		3.43
	県内の他の市町村から転入してきた		3.12		3.38
	県外から転入してきた		3.05		3.37
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.10		3.30
	パート、アルバイト、学生、その他		3.10		3.40
	家事専業（主婦・主夫）		3.08		3.44
	無職（年金生活者含む）		3.05		3.46
新旧地区	旧3地区		3.10		3.38
	新3地区		3.08		3.39

(37) コミュニティ活動

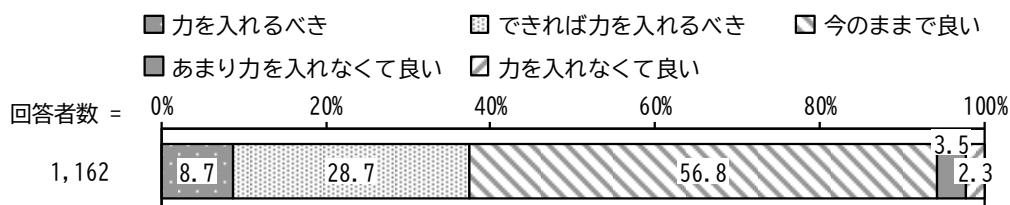
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が15.6%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が13.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が37.4%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が5.8%となっています。



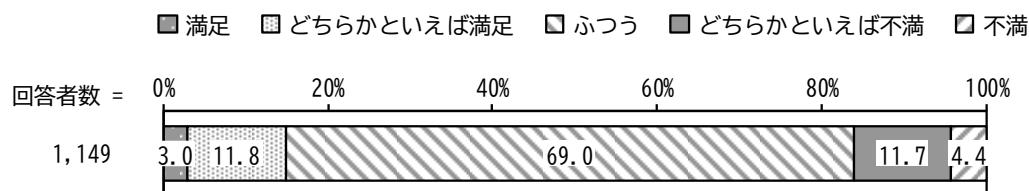
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.02		3.38
性別	男性		3.04		3.37
	女性		3.01		3.38
年齢	18~44歳		3.13		3.24
	45~64歳		3.01		3.30
	65歳~		2.97		3.52
居住歴	東員町出身		3.02		3.46
	県内の他の市町村から転入してきた		3.03		3.35
	県外から転入してきた		3.00		3.39
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.06		3.27
	パート、アルバイト、学生、その他		3.00		3.35
	家事専業（主婦・主夫）		2.94		3.44
	無職（年金生活者含む）		3.03		3.52
新旧地区	旧3地区		3.03		3.39
	新3地区		3.01		3.38

(38) 情報化の推進

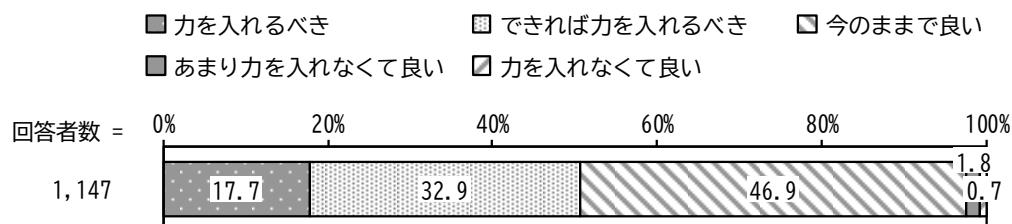
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が14.8%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が16.1%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が50.6%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が2.5%となっています。



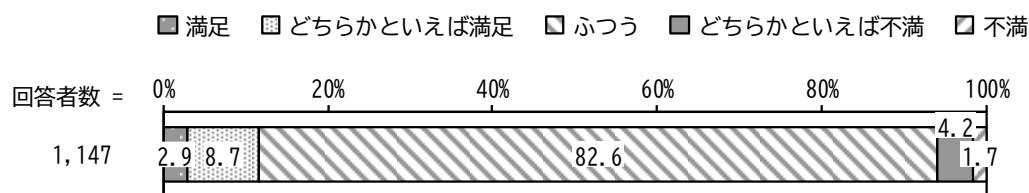
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		2.97		3.65	
性別	男性	2.94		3.75	
	女性	3.02		3.56	
年齢	18~44歳	3.01		3.81	
	45~64歳	2.95		3.67	
	65歳~	2.97		3.54	
居住歴	東員町出身	2.94		3.72	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.00		3.66	
	県外から転入してきた	2.96		3.60	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	2.99		3.77	
	パート、アルバイト、学生、その他	2.96		3.67	
	家事専業（主婦・主夫）	2.99		3.52	
	無職（年金生活者含む）	2.96		3.53	
新旧地区	旧3地区	2.98		3.64	
	新3地区	2.98		3.67	

(39) 交流活動の推進

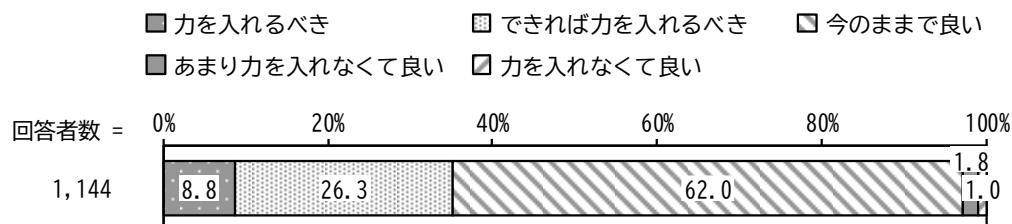
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が11.6%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が5.9%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が35.1%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が2.8%となっています。



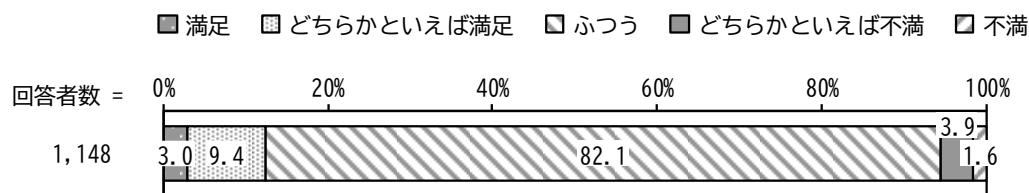
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.07		3.40	
性別	男性	3.09		3.38	
	女性	3.06		3.42	
年齢	18~44歳	3.14		3.55	
	45~64歳	3.02		3.32	
	65歳~	3.06		3.37	
居住歴	東員町出身	3.09		3.44	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.09		3.41	
	県外から転入してきた	3.03		3.37	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.08		3.43	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.07		3.40	
	家事専業（主婦・主夫）	2.99		3.40	
	無職（年金生活者含む）	3.10		3.35	
新旧地区	旧3地区	3.07		3.42	
	新3地区	3.07		3.40	

(40) 人権尊重社会

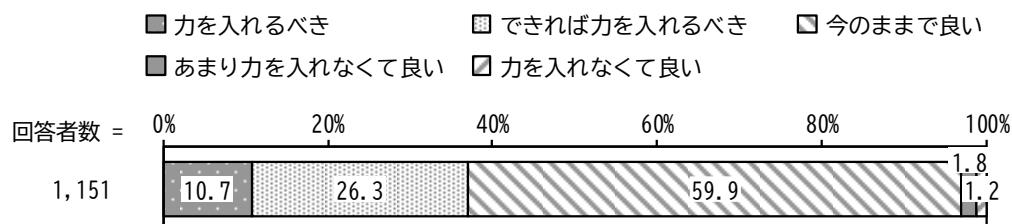
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が12.4%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が5.5%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が37.0%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が3.0%となっています。



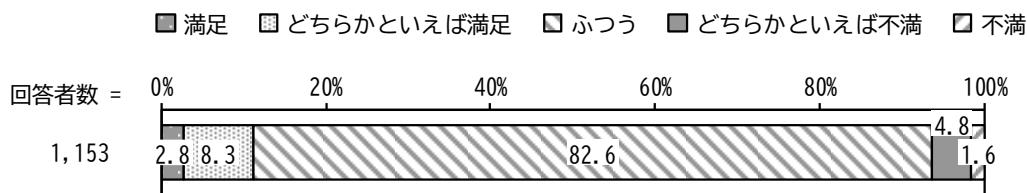
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.08		3.43	
性別	男性	3.07		3.41	
	女性	3.10		3.45	
年齢	18~44歳	3.19		3.49	
	45~64歳	2.99		3.39	
	65歳~	3.09		3.43	
居住歴	東員町出身	3.08		3.44	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.09		3.45	
	県外から転入してきた	3.07		3.42	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.06		3.39	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.14		3.50	
	家事専業（主婦・主夫）	3.04		3.45	
	無職（年金生活者含む）	3.08		3.44	
新旧地区	旧3地区	3.09		3.43	
	新3地区	3.08		3.45	

(41) 男女共同参画

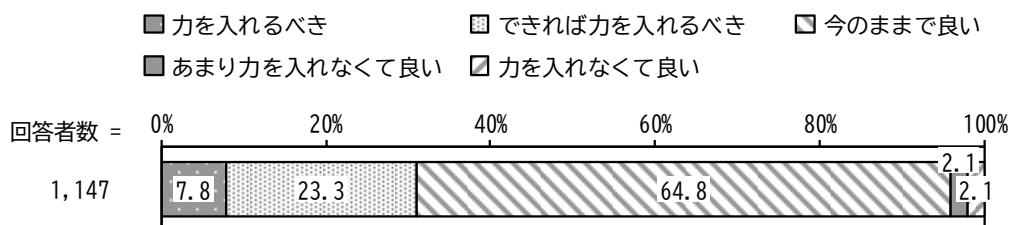
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が11.1%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が6.4%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が31.1%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が4.2%となっています。



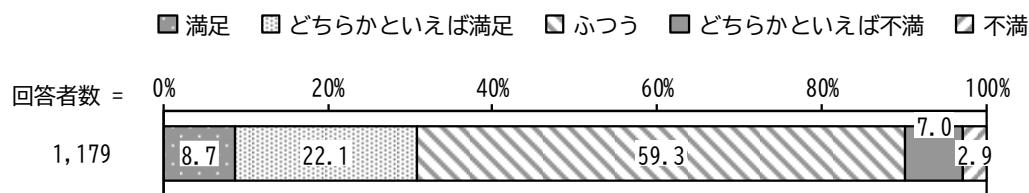
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.06		3.33
性別	男性		3.04		3.27
	女性		3.08		3.37
年齢	18~44 歳		3.12		3.31
	45~64 歳		3.03		3.26
	65 歳~		3.05		3.38
居住歴	東員町出身		3.05		3.35
	県内の他の市町村から転入してきた		3.08		3.31
	県外から転入してきた		3.03		3.34
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.07		3.26
	パート、アルバイト、学生、その他		3.06		3.35
	家事専業（主婦・主夫）		3.03		3.39
	無職（年金生活者含む）		3.05		3.37
新旧地区	旧3地区		3.07		3.30
	新3地区		3.05		3.35

(42) 町民サービス

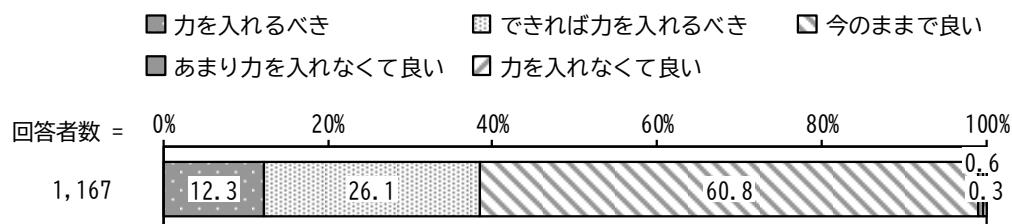
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が30.8%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が9.9%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が38.4%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.9%となっています。



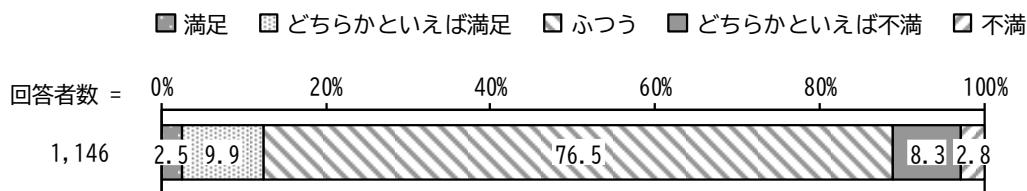
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.27		3.50
性別	男性		3.26		3.51
	女性		3.28		3.48
年齢	18~44歳		3.38		3.55
	45~64歳		3.13		3.49
	65歳~		3.30		3.47
居住歴	東員町出身		3.17		3.55
	県内の他の市町村から転入してきた		3.28		3.51
	県外から転入してきた		3.31		3.45
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.25		3.52
	パート、アルバイト、学生、その他		3.22		3.55
	家事専業（主婦・主夫）		3.32		3.39
	無職（年金生活者含む）		3.33		3.48
新旧地区	旧3地区		3.26		3.51
	新3地区		3.29		3.49

(43) 効率的行財政

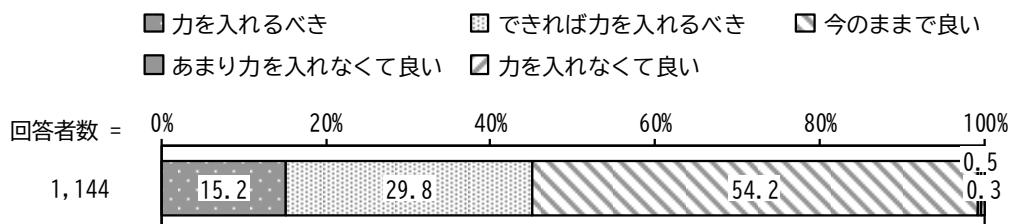
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が12.4%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が11.1%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が45.0%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が0.8%となっています。



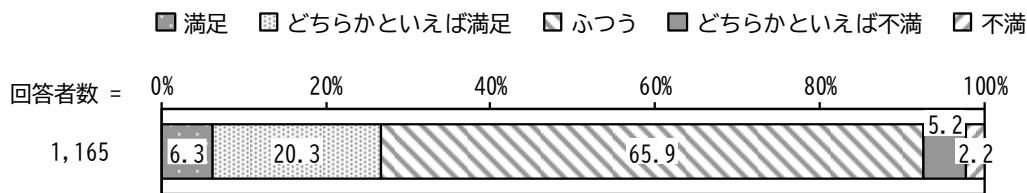
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			3.01		3.59
性別	男性		3.00		3.65
	女性		3.02		3.54
年齢	18~44歳		3.11		3.60
	45~64歳		2.97		3.59
	65歳~		2.98		3.59
居住歴	東員町出身		3.01		3.64
	県内の他の市町村から転入してきた		3.03		3.57
	県外から転入してきた		2.99		3.59
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		3.02		3.64
	パート、アルバイト、学生、その他		3.01		3.55
	家事専業（主婦・主夫）		2.99		3.56
	無職（年金生活者含む）		2.99		3.58
新旧地区	旧3地区		3.02		3.59
	新3地区		3.01		3.60

(44) 広報・広聴の推進

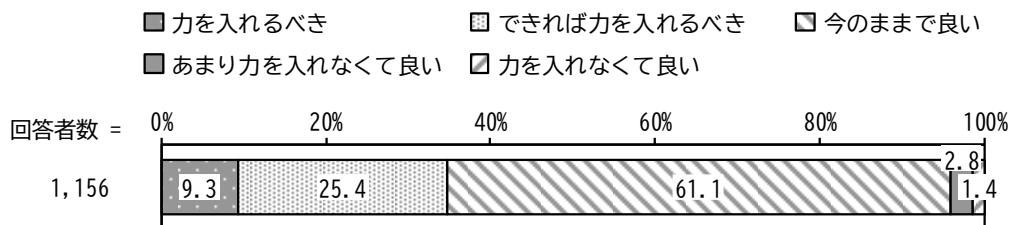
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”的割合が26.6%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が7.4%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が34.7%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が4.2%となっています。



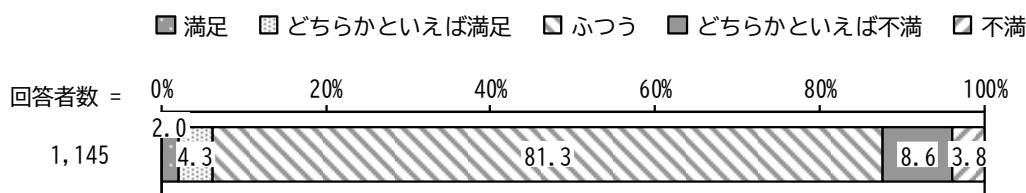
【クロス集計による採点】

		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体		3.23		3.39	
性別	男性	3.18		3.39	
	女性	3.29		3.37	
年齢	18~44歳	3.28		3.46	
	45~64歳	3.19		3.37	
	65歳~	3.23		3.36	
居住歴	東員町出身	3.15		3.46	
	県内の他の市町村から転入してきた	3.28		3.35	
	県外から転入してきた	3.20		3.40	
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業	3.20		3.43	
	パート、アルバイト、学生、その他	3.30		3.38	
	家事専業（主婦・主夫）	3.26		3.34	
	無職（年金生活者含む）	3.21		3.37	
新旧地区	旧3地区	3.22		3.38	
	新3地区	3.24		3.40	

(45) インバウンド

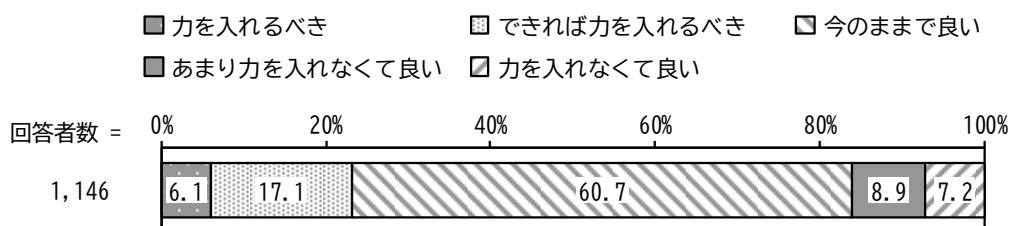
現状の満足度

「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が6.3%、「どちらかといえば不満」「不満」を合わせた“不満”的割合が12.4%となっています。



今後の重要度

「力を入れるべき」「できれば力を入れるべき」を合わせた“力を入れるべき”的割合が23.2%、「あまり力を入れなくて良い」「力を入れなくて良い」を合わせた“力を入れなくて良い”的割合が16.1%となっています。



【クロス集計による採点】

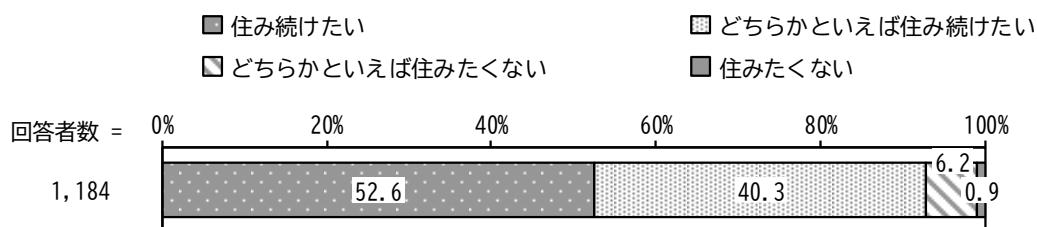
		満足度		重要度	
		点数	点数	点数	点数
全 体			2.92		3.06
性別	男性		2.91		2.99
	女性		2.93		3.12
年齢	18~44歳		2.97		2.93
	45~64歳		2.86		3.00
	65歳~		2.93		3.19
居住歴	東員町出身		2.88		3.09
	県内の他の市町村から転入してきた		2.95		3.02
	県外から転入してきた		2.90		3.11
職業	会社員、公務員自営業、自由業、農林水産業		2.91		2.95
	パート、アルバイト、学生、その他		2.95		3.09
	家事専業（主婦・主夫）		2.95		3.19
	無職（年金生活者含む）		2.92		3.14
新旧地区	旧3地区		2.92		3.06
	新3地区		2.92		3.07

3. 日ごろ感じていることや日常生活について

問3 あなたが日ごろ感じていることについて教えてください。それぞれの項目で当てはまるものを一つ選び、○をつけてください。

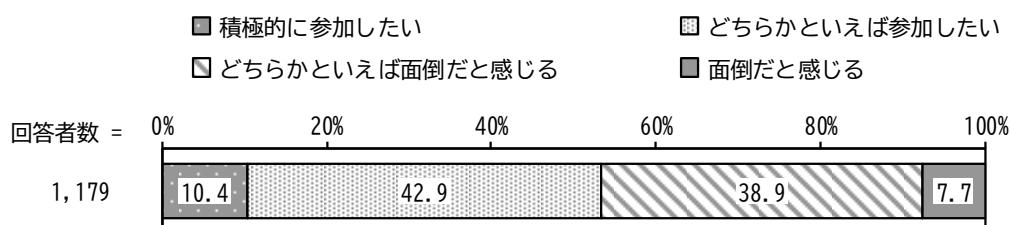
問3-1 あなたは東員町にずっと住み続けたいですか。

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”的割合が92.9%、「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」を合わせた“住みたくない”的割合が7.1%となっています。



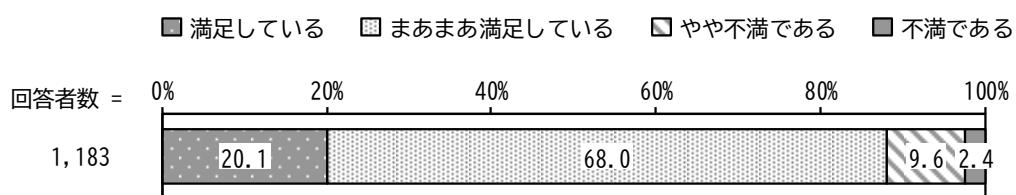
問3-2 あなたは地域の行事や近所づきあいについてどう感じますか。

「積極的に参加したい」「どちらかといえば参加したい」を合わせた“参加したい”的割合が53.3%、「どちらかといえば面倒だと感じる」「面倒だと感じる」を合わせた“面倒だと感じる”的割合が46.6%となっています。



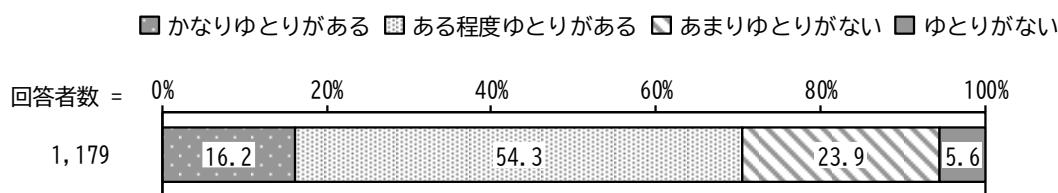
問3-3 あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。

「満足している」「まあまあ満足している」を合わせた“満足している”的割合が88.1%、「やや不満である」「不満である」を合わせた“不満である”的割合が12.0%となっています。



問3－4 あなたは日ごろの生活の中で、休んだり好きなことをしたりする時間のゆとりがありますか。それとも仕事や家事、学業などに精一杯で時間にゆとりがありませんか。

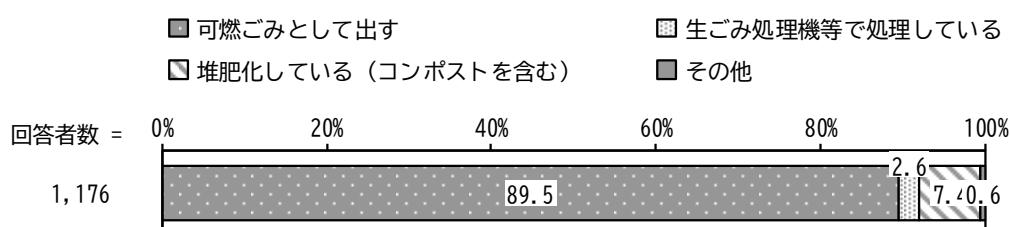
「かなりゆとりがある」「ある程度ゆとりがある」を合わせた「ゆとりがある」の割合が70.5%、「あまりゆとりがない」「ゆとりがない」を合わせた「ゆとりがない」の割合が29.5%となっています。



問4 日ごろのごみの処理について教えてください。それぞれの項目で当てはまるものを一つ選び、○をつけてください。

問4－1 あなたは生ごみの処理をどうしていますか。

「可燃ごみとして出す」の割合が89.5%、「生ごみ処理機等で処理している」の割合が2.6%、「堆肥化している（コンポストを含む）」の割合が7.4%となっています。

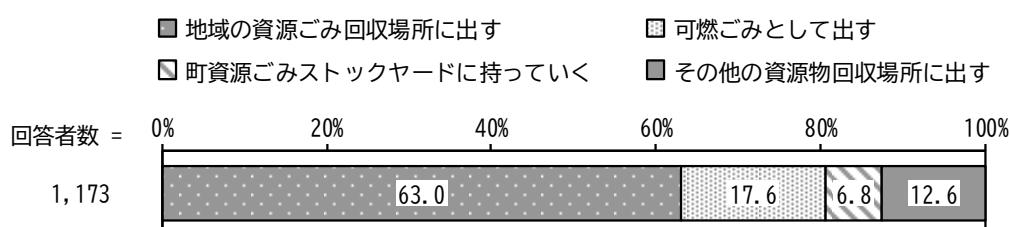


(その他)

- 月に1回生ゴミ トラックが回収してくれる。かわりに肥料がもらえる。
- 家の畠に入れている。
- 生ゴミ処理機欲しいが高いので、手が出ない。
- 敷地内に穴を堀り処理。
- エアーで乾燥する処理をして可燃ゴミとして出す。
- コンポストと可燃ごみを併用し使い分けている。

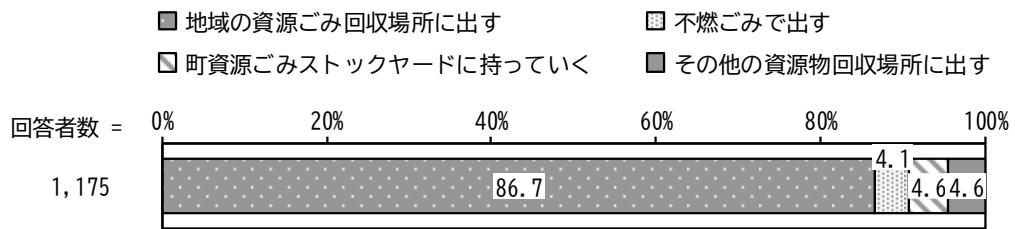
問4－2 あなたは雑がみの処理をどうしていますか。

「地域の資源ごみ回収場所に出す」の割合が63.0%と最も高く、次いで「可燃ごみとして出す」の割合が17.6%、「その他の資源物回収場所に出す」の割合が12.6%となっています。



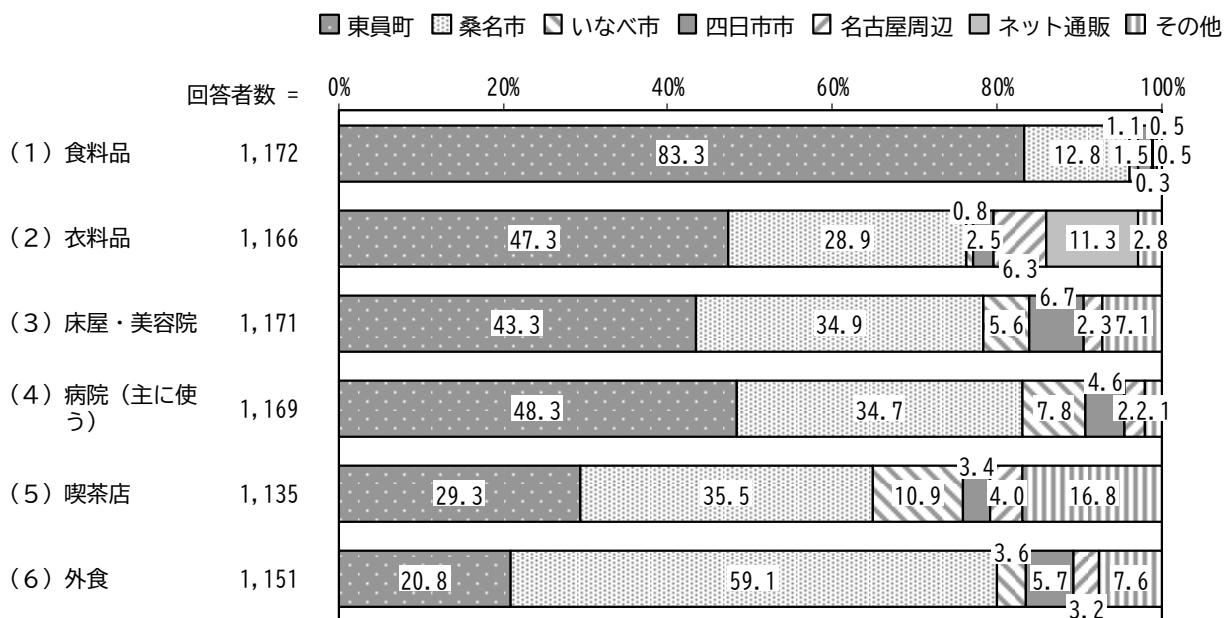
問4－3 あなたは缶やビンの処理をどうしていますか。

「地域の資源ごみ回収場所に出す」の割合が86.7%と最も高くなっています。



問5 あなたが最もよく利用する店舗はどちらにありますか。それぞれ1つ選び、○をつけてください。

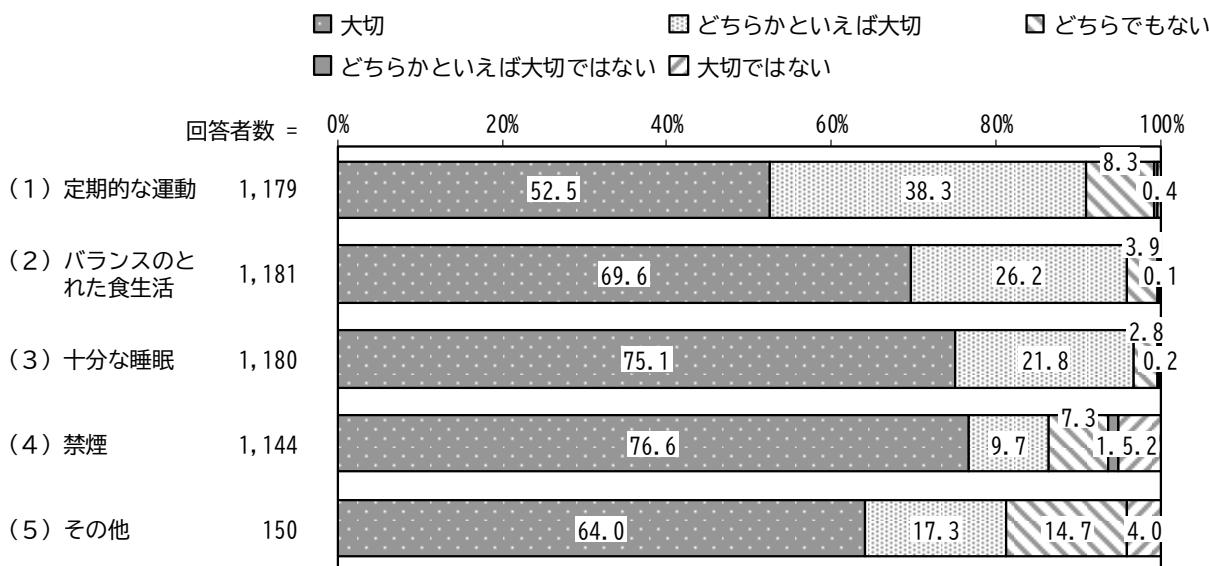
『(1) 食料品』で「東員町」が、『(6) 外食』で「桑名市」が、『(5) 喫茶店』で「いなべ市」、「その他」が、『(3) 床屋・美容院』で「四日市市」が、『(2) 衣料品』で「名古屋周辺」、「ネット通販」が高くなっています。



問6 あなたは健康維持のための生活習慣についてどのように意識し、取り組んでいますか。
それぞれ1つ選び、○をつけてください。

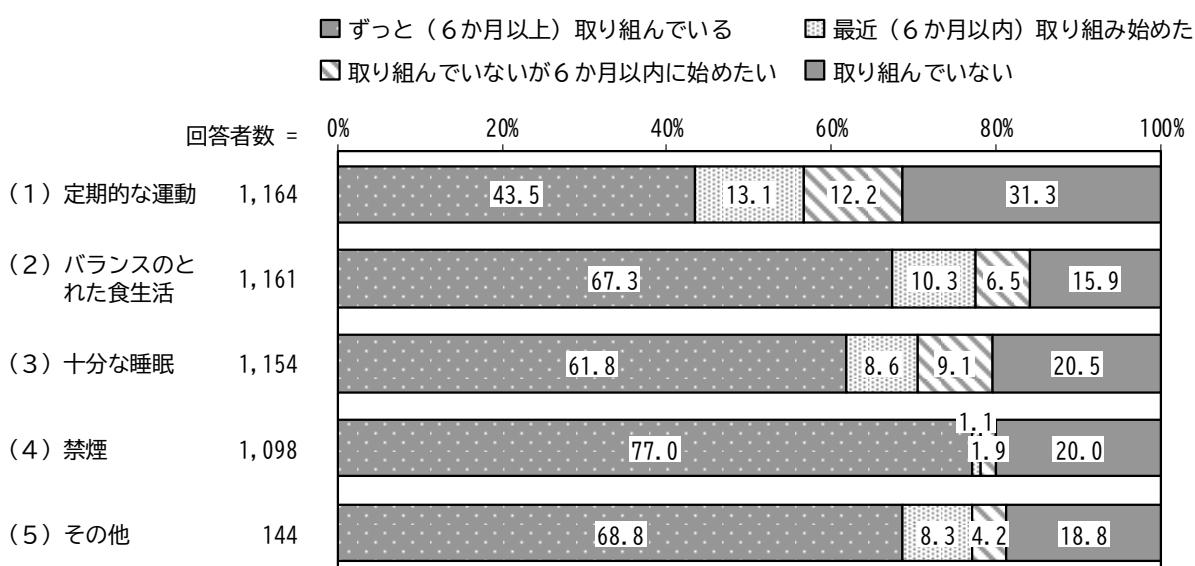
どれくらい大切ですか？

『(3) 十分な睡眠』で「大切」と「どちらかといえば大切」を合わせた“大切”が高くなっています。一方、『(4) 禁煙』で「どちらかといえば大切ではない」と「大切ではない」を合わせた“大切ではない”が高くなっています。



どれくらい取り組んでいますか？

『(4) 禁煙』で「ずっと（6ヶ月以上）取り組んでいる」が、『(1) 定期的な運動』で「最近（6ヶ月以内）取り組み始めた」、「取り組んでいない」、「取り組んでいない」が6ヶ月以内に始めたい」が高くなっています。



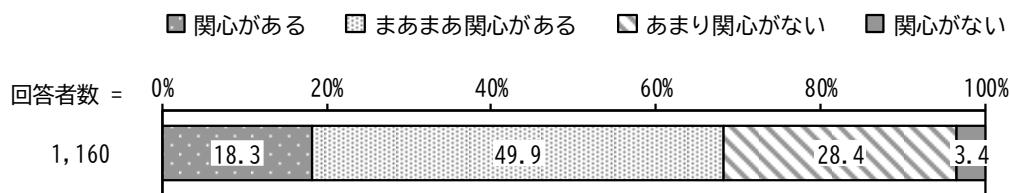
(その他)

- ストレスをなくす。
- 友だちとの会話、交流
- 人との交流、コミュニケーション
- 定期的にカラオケに行く。肺活量も維持でき、気分も上がります。
- ひとりの時間や家族以外とのおしゃべりをする時間を作るようとする。
- ウォーキング
- 番仕事
- 筋トレ
- 趣味
- 歯の定期検診
- 節酒
- 休肝日を設ける
- 禁酒
- 花、植木の手入れ
- 婚活
- テレビ、ラジオ体操
- 週1回、自治会での100歳体操している。
- 仕事
- 車の運転
- 節電、節水
- 読書、情報収集
- ほぼ家で作った物を食べる。
- 食品添加物がなるべく入ってないものを食べる
- 太らない様に心がけている。
- サプリメント
- 手洗い、マスク
- 金銭工面
- 整体院、歯と、身体の定期検診

4. 東員町で進めている施策について

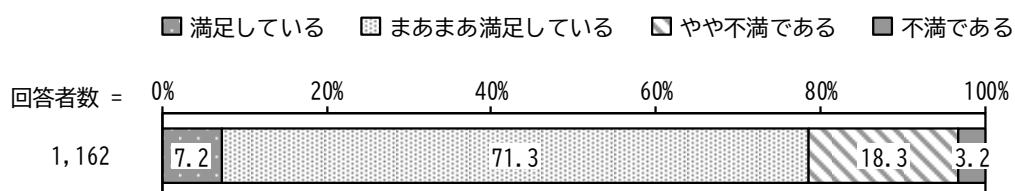
問7 あなたは東員町が進めている施策や事業にどの程度関心がありますか。あてはまるものを一つ選び、○をつけてください。

「関心がある」「まあまあ関心がある」を合わせた“関心がある”的割合が68.2%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”的割合が31.8%となっています。



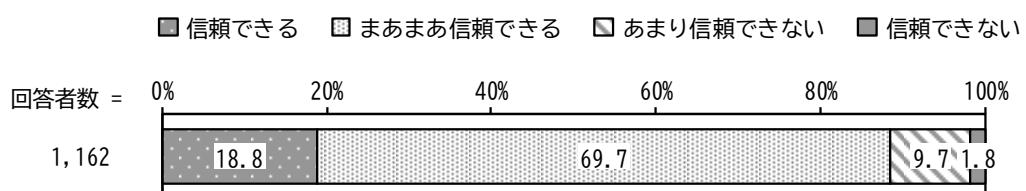
問8 東員町政について総合的にどの程度満足していますか。あてはまるものを一つ選び、○で囲んでください。

「満足している」「まあまあ満足している」を合わせた“満足している”的割合が78.5%、「やや不満である」「不満である」を合わせた“不満である”的割合が21.5%となっています。



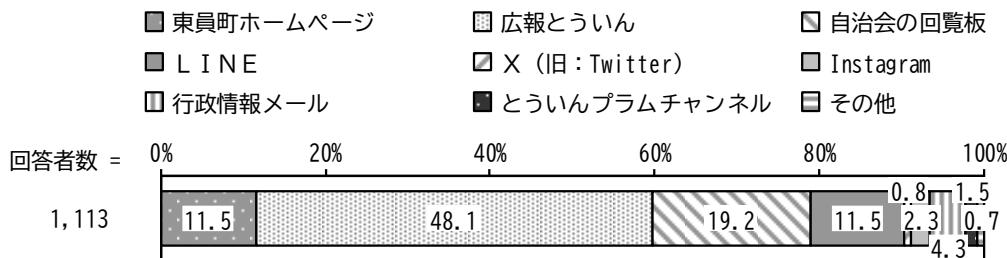
問9 東員町役場は行政機関として、どの程度信頼できますか。あてはまるものを一つ選び、○で囲んでください。

「信頼できる」「まあまあ信頼できる」を合わせた“信頼できる”的割合が88.5%、「あまり信頼できない」「信頼できない」を合わせた“信頼できない”的割合が11.5%となっています。



問10 東員町が実施するさまざまな取り組みをお知らせするとき、住民の皆様に広く伝えるためにはどのような方法が有効ですか。あてはまるものを一つ選び、○で囲んでください。

「広報とういん」の割合が48.1%と最も高く、次いで「自治会の回覧板」の割合が19.2%、「東員町ホームページ」、「LINE」の割合が11.5%となっています。



(その他)

- インフラ整備、人口増加。魅力ある商業施設の誘致。
- 町内のラッパからの放送。
- 自治会に頼らない個々への配信。
- 直接役場窓口に行く。
- T i k t o k
- 全て実施するべきだと思う。
- 複数の方法で知らせることが必要。

問11 東員町役場に期待すること、ご意見、ご要望があればご記入ください。

- ジムなどの施設や温泉施設があればいい。
- 個人あてと世帯あての区別をもっと意識して欲しい。個人情報の徹底管理化（法律との矛盾含めて）。
- 介護、福祉の助成を多くしてほしい（e x、おむつ代など）。
- 公園の木が大きく伸びすぎている。この木に覆いかぶさるようにつるが上に伸びている。このつるを刈って、木の空間を確保して欲しい。
- 現在の中学校の跡地はどうなるのか。学校移転後の話を聞かないので、震災があった時の避難所も変更になると思うので。
- 資源ゴミ回収など、他の行事の時の公報が全く聞こえない。「ピポパーン」だけ聞こえ、内容は全く聞こえない。
- 町民がよく訪れる課は窓口を広くして、担当の人員も訪れる頻度が少ない課からそちらにまわして増やしてほしい。
- 犬の粪がやたら目につく。個人物だと言えないので、立て看板、カメラなど設置をお願いしたい。強く取り締まる方法を教えてほしい。
- プールが欲しい。
- テニスコート使用料が2倍にもなって使用しにくくなった。いなべ市はシニア料金で、半額で施設を使用出来るので、ぜひ実施して欲しい。

- 窓口業務が人数の割には対応が遅かったり、無愛想な事が多く感じる。
- 体育館に冷房。
- マイナンバーカードなど、連絡所でもできるようになるとありがたい、交通が不便なので。
- プラゴミ回収、スッキリさせてほしい。現分類では燃ゴミになるもの多すぎ。再生プラに。
- 相談がしやすい場所。
- オレンジバスの停車する所を増やして欲しい。
- 桑名市などの境目の木の伐採をしてほしい。歩道と道路の境目がハッキリわかるようにしてほしい。
- 運転していて、白線（うすくて）、ミラーまったく見えない。はっきり分かりやすくしてほしい。
- 教育方針をもっと時代に合わせて変えてもらいたい。学校のあり方についてもっと議論を重ねてもらいたい。特に不登校問題に対して、不登校は子どもの問題ではなく、大人の問題のように思うから。
- ゴミの分別をもっと詳しく教えてほしい。
- アンケートの内容にて手記した点についても、今後取り組んで頂けたらと思う。
- 国や県からの指示待ち体質からの脱皮。
- 平等ではない。各地区の自治体としての貧富の差がある。企業誘致できている地区は企業からの協賛金があり潤っているが、農村地区にはそれがなく、地域の清掃活動、特に草刈りは草刈り機が各家庭にあってあたりまえのような現状で、草刈り機代はもちろん燃料代もでない。高齢化かすみ後20年で現状の草刈り作業は破綻する。農村地区も町にとって重要であるので補助金もしくはコンクリートなどの舗装をしてほしい。
- 高齢者が住みやすいかどうか、不安はないか耳を傾けてほしい。
- 毎日の散歩道、川が最近また濁ってきている。以前キレイになったのに又汚ってきた。散歩も楽しくなくなるし悲しい。白っぽくなり、川底がわからない。以前のように戻してほしい。
- 24時間対応できるネットでHOW TOアプリがあれば。
- 東員町の景観が鑄びない様に、常に保っていてほしい。
- 何をやっているのか、いまいちわからない。もう少し分かるように発信してほしい。対応も少し悪いところがある。
- 保育園に入れなかった。小学生も桑名やいなべみたいに夏休みの子どもの預け場がほしい。夏休みこそ学童を必要としている親は多いはず。暑くて今の時代外で遊べない。文化センターに貼つてある住みやすいNo.1の記事はどの世代の統計かと疑問である。働きやすい環境では全然ない。
- 絶対的な町民の味方で、町民第一の意識を持って仕事をしてほしい。
- 図書館の年末、年始の営業を検討してほしい。蔵書ボリュームには満足している。
- まちがいがある事がある。役場だから大丈夫と思いこみがちがあるので気をつけて頂きたい。仕事をしていないのに税金（手紙）来た。何の所得税と役場に行った。
- 道路の草刈り（東員駅付近）をしてほしい。
- 議会の様子を拝見すると、町長の答弁に対する議員の返答が「ありがとうございます」は、首をかしげる。議員活動は細かな部分まで目を配るべき。下水道管の調査など、素早い調査が必要。
- 農業ができなくなり、営農に頼る家も増えている。農地をもっと活用して欲しい。例えば企業を呼んで来るとか等。今の町長の考えでは他市町にしか働くしかない。
- 役場の取り組みが身近に感じられるよう。内容などをわかり易くPRしてほしい。

- 窓口対応の感じが悪い。冷たく感じる。笑顔なく愛想が悪い人が多い。一般企業ならありえない。公務員にあぐらをかいているのかと思う。
- ヴィアティン三重のJリーグ加入、新東員第一中学開校。食料品の直売所（いなべっこ）などを作ってほしい。あと東員町でガソリンスタンドが一つしかないのでガソリンスタンドがほしい。
- 子ども医療費について、18歳までの完全無料化と窓口負担をゼロにしてほしい。
- 交通機関（オレンジバス）に不安を感じている。
- 駐車場からできるだけ雨にぬれないで、行ける様に屋根をつけて欲しい。
- 行政サービスを提供する以上、相手の立場に立脚した対応を希求する。
- 時々、無愛想な対応をされる職員の方が見えてるので、気をつけたほうがいいと思う。
- カタカナ言葉が増え、その語彙がない。老人が増え、意味がわからない人がおおいのではないか。日本語を大切にすべきだ。
- 総合病院の誘致。
- 窓口の初期対応からが長く、要領を得ない時がある。窓口担当の業務についての習熟が足りないように思う。
- アウトレットや外食の店を増やして欲しい。総合病院、子ども遊ぶ室内遊具（場所）。
- 町道の補修、改修について、予算取りされていない事案が発生した場合は、機動的に工事を実施してほしい。
- 三和地区の市街化調整区域の計画的な解除を推進してほしい。（人口流入による人口増を目指すためにも）
- 職員の方はどうぞ親切に接してくれますが、こちらが困った時、お願いをしてもなかなか動いてくれない。
- なにもかが遅い、雑である。とても不快であり、信頼できない。
- 町の環境整備や未来の子どもたちを大切にする町であってほしい。こういったアンケートも、自分析できるような人材の獲得や育成が必要かと思います。
- サービスの向上、もっと地域に出向いては？
- ホームページの利便性がよくない。
- 町民プールを復活してほしい！図書館をもっと大きくしてほしい！
- 子育て、教育を大切にした町作りをしてほしい。障害児の療育（医療）の場が町の発達支援室と協力して拡がってほしい。特支児童、生徒の数が多すぎ。
- 中部公園の活用、商業化、収益化に力を入れ、東員町にお金を落としてもらう。
- 職員のレベルアップ。
- ゴミ捨て場所が少し遠い。年をとると大変。自宅前に置いて回収できないか。
- ゴミ問題で公園や道路等は班別で定期的に掃除はしていますが、川に至ってはされていない。そのため川にゴミが散乱しているのが気になる。ゴミで流れが止められ、台風など増水した時に心配。（用水路等も同じです。）又、粗大ゴミで電化製品のすべてのコードを切っていますが、中には新しく、まだ使えそうなものもあるのではと思うことがある。
- ワンストップ窓口（総合窓口）の導入。
- 町のカレンダーについて。大きくて見やすく便利に使っているが、大安や友引等の六曜も記入があるともっと便利になるのでお願いしたい。
- 障がい者福祉、障がい者の保護者への情報提供、保護者との情報交換の場など・・・。障がい者の子を持つ親が安心して暮らせる町にしてほしい。

- 町職員のレベルアップ。現地、現場、現状を見てほしい。
- オレンジバス運行時間をふやしてほしい。
- 最近、不燃ゴミの回収もれが続いている。見直しが必要だと思われる。
- 各施策の検証と検証結果の反映。
- 住民の個人情報を扱っているので、情報セキュリティの職員への教育強化。ネットでの情報漏洩対策の強化を望む。(職員の情報セキュリティへの意識が低いように思われる。一部かも分かりませんが。)
- 道路整備（接続路他の歩道を作つてほしい）。
- 工事振興（工場誘致）、農業振興（特産品バックアップ、農家の収入をあげる）。
- 必要であれば、デジタル化、人員削減、配置転換。
- 良く車が通る道路脇の草を刈つてほしい。
- 年に数回しか使用しない中学生の高価な制服は中止してほしい！！
- 三和地域の子供が少ない。住宅建設。
- 住民税の削減。町議員数の見直し。（減らす）
- 歩道がない。
- 町県民税をもっと安くしてほしい。
- 全世帯にPCがあると決めている。
- アナログ世代に理解がない。
- 行政は人の手で行つてはいるが伝達方法はPC。（×ライン、メール）
- いなべ市の役場にあるような、子供たちが自由に勉強できる自主室があるといい。子供が前に図書館の所の空いているスペースを、学校で借りられると聞いて借りにいったら断られた。STUDIOが充実してほしい。
- コミュニティーバスの運行が少ないので車がいつまでも必要になると思われる。
- 役場に行き総合案内に行くが、その後個別案内先の対応が良いのでこのまま続けてほしい。
- 笹尾連絡所で図書館本の返却を受け付けて欲しい。
- 仕事があっての安全、安心、家族（子ども）があっての安心。発信しっぱなしの情報、誰が受け取っているのかもわからない。双方の対話の場を作つて頂きたい。
- 敷地内の雑草の処理に困っている。袋に入れて可燃物として出すには量が多すぎて、敷地内で燃やすのも近所の迷惑になるので・・・。雑草、枯れ枝を回収して頂ける場所があればとても助かる。畑を作つて見える方は皆そう思つてはいると思う。
- 文化的な町になってほしい。図書館の充実、若者コミュニティ、フリースペース（気軽に利用できるような）
- 税が高い。
- オレンジバスの利用をもう少し本数を増やしてほしい。
- 住みやすいまちづくりに取り組んでほしい。観光振興はいらない（観光資源がない）。ゴミのポイ捨てに厳正に対処してほしい。
- 年々海外の方が増えていると感じる。メリット、デメリットあると思いますが。町民の方、特に子どもたちが安心して生活できるようなまちづくりをしてほしい。
- 子育てへの経済対策、町民プール復活、町独自の支援。
- 図書館をもっと素敵にしてほしい。子どものコーナーがとても利用しにくい（本が探しにくい）。大人のエリアと近いので、子どもが自由に過ごしにくい。町の検診の日程が、町からの指定日だ

だったので驚いた。インターネットを利用して利用者が日程を予約できる方法にしてほしい。

- 公園などの遊具が使えないままになっているので、直してほしい。子どもが遊ぶ遊具はもちろんお年寄りも使えるストレッチなどができる遊具があればよいなと思う。
- 土地を売買したくてもできない。家が建てられない。維持していくのが難しい。
- 桑名では医療費公助が進んでいるが、東員町は中学まで。早く高校まで適用されるようにしてほしい。
- 例えば死亡届を出したときは、ワンストップで書類が処理されますか。
- 交通安全と誰もが言うが、道路に引かれた横断歩道の白線等、消えている。しっかり予算措置して実施してほしい。
- オレンジバス停、カネス工前、ピアゴ、サンシなどの所にイスを置いてほしい。バスを待っている時に立ちっぱなしはきつい。
- 広報とういんのスピーカーがまったく聞こえない。ここ一年位前から聞こえない。
- 温暖化に伴い、水不足になる年もあるかと思う。雨の少ない年に安心出来るこれからの案はあるか。
- オレンジバスの本数を増やす事は無理か。イベントがあっても車に乗らない人は行きたくても行けない。来る人が少ないので、増やす事はできないか。
- 婚活サービス、男女の出会いの場をつくる。
- 子育て支援、町全体で子どもの問題に関心を持ち、助け合う環境を整える。
- ひとり暮らしの高齢化対策、高齢者の孤立の防止と援助。1人1人の問題に対応する。特別養護老人ホームの不足の解消、安心して暮らせるまちづくり。
- 役場行きのオレンジバスを増やしてほしい。
- プラムチャンネルがみたいが、契約会社が違うので見ることができない。どこの家でもみられるよう考えてほしい。
- きめこまかくやってほしい。
- 健康担当の方で、きつい言い方される人がみえるので、行きづらく相談しづらいです。バカにした言い方をして嫌味に聞こえる。
- 地震、台風等で万一避難する際、体育館での「ザコ寝」は問題外。体育館のエアコン設置を早急に実施されたい。プライバシー確保のため、テントの設置も必須。高齢者のためのダンボールベッド等も必要。
- 介護保険料が高く、年金生活者には負担が重い。
- 歩道が少ない。
- 親切に対応がきちんとできる方とそうでない方がみえる。公務員としての常識をもってほしい。
- 自動車税の納付書の送付が遅い。30日以上前に送って欲しい。マイナ免許証の手続きについて案内して欲しい。
- 自治会に加入していない家庭もたくさんある。その家庭へのリサイクル等の配布等、しっかり把握してほしい。住民税は支払いされている。気配りの出来る行政でないといけないと思う。
- 若い人達が増加している。それは良いと思うが次の事を問題視している。農地がドンドン減少している。家を建てていて、制限が必要だ。また、若い人達が自治会や、班に入らない、地域が疲弊する。
- わかりやすい言葉での説明。短縮した言葉や専門的な用語で話さない。待ち時間に子供が遊んでいられるスペースの確保。各種の連携がされていて、1つの窓口で解決できてほしい。

- どこに何課があるのかわからない。用件ごとに行く課がわからない。
- 何か新しいことを始めたり、外国人が入り込んだり、今までと違う事が起こらないよう、落ち着いて静かに暮したい。
- 道路、公園などの美化。歩道、県道を問わず道路端にゴミが溜り雑草が生え被って道巾を狭くして通行し難い。県道でも市町にあれば市町のものと同じであるから刈り取るなどして清掃に努めて欲しい。
- 相当以前に各自治会へ貸与された「御興」が一時的に利用されたのみで今は各自治会の倉庫で眠っていると聞いている。勿体ない話で、今後これをどう活用するかご検討願う。
- 電話対応をすばやく。
- 役場にうかがった際、鏡で髪形をおおしてボーっとしている職員のかたを見かけてがっかりした。一生懸命働かれている職員もたくさんいる中で、誰も注意されていなかったので、今後を期待している。
- 小中学生の生の声を聞く機会を設けたほうがいいと思う。
- 講演会にろう者がいなくても手話通訳をつけること。当日でも行きやすく、最初からつけると良い。
- 東員町総合計画がよくわからない。
- オレンジバスについての情報が少ない。
- どの窓口も対応が早く、親切にしてもらえるのでこれからも続けて欲しい。
- 町民課の対応はとても良いと思う。それ以外の課は、対応はそれほどでもない。某課に出向いたことがあるが、話を聞くどころか面倒臭い様子で門前払いであった。迷惑だから相談に行ったのに、何も期待できないなという印象しかない。
- 保育園を広い場所にしてほしい。
- 東員町の財源（住民税）は高いと思うが、適正と考えているか。又、いなべ市との統合はなぜ進まないのか。
- 土日の少ない時間でもよいので、対応してくれるとうれしい。
- 空き家が増え、空き巣事件が頻繁にあり、空き家対策を何とか考えて欲しい。
- プール温泉施設があるといい。
- 土日に各種証明書を発行してほしい。スピードィーな対応。
- どんな方々にも笑顔でわかりやすい対応をして下さると、安心する。愛される役場になるよう希望する。
- 全体的に他市町村より、よくやっていただいている。4都道県に住んでいた。
- 町民の声に耳を傾けてほしい。
- 他の自治体では、指定日以外にゴミを役場や市役所に持ち込み出来る所があり、うらやましく思う。ゴミ出し指定日以外の対策お願いしたい。旅行等で困る。
- 子育てがしやすい町であってほしいし、今後に期待。
- 時々役場内を利用するが、職員の方の活気が少し薄れている様な気がする。窓口に行くと間があいてから、イスから立ち上がってこられる事しばしば。お客様の姿が見えたらすぐ立ち上がるのがいいのかなと思う。
- 勤務中の喫煙を当然の権利のようにし、誘いあって行くのは他人から見て不快に感じる。勤務中は禁煙にするべきである。
- この欄でないかと思うが、(1) 町の高齢者定期検診でバリウム検査の時、受診者が高齢で握力

がなく、回転台が回るたびに滑り落ちそうになり危険を感じた。そのまま検査を続行した事も問題。何か方法は。（2）私は難聴者ですが、レントゲン技師のマイクでの指示がわからず受診をあきらめている。「カンペ」など目で見る指示はできないか。

- 職員は町民を守る責務があることを忘れずに働いてほしい。
- 第1中学だけ何故新設、第2と何故統合しない。商業施設誘致を何故しない（第1、第2統合なら別）。
- 人口流出を防ぐため、地元で働く企業の誘致。
- 何をやるにも財源が必要。工場用地などを準備し企業を誘致してほしい。現在、東員町に存在する企業でも成長している企業は新しい社屋建設のため、手狭になった現在地から別の場所に転出してしまう可能性もある。また、町内に働く場所が確保できれば、若い世代の勤務地を確保することができる。若い世代を引き止めるために多様なニーズに応える必要がある。そのための交通手段は必須であり、都市圏へのアクセスは確保しなければならない。地域経済の活性のため、若い世代に留ってもらう方策が必要。
- 活気あふれるまちづくり。
- 人員が多すぎるとと思う。町長がもっと積極的に動いてほしい。
- おみごと～ニュースはムダだと思う。
- 近隣自治体と連携し、広域的にこの地区の魅力づくりに取り組んでほしい。
- ここに書く内容ではないかと思うが、ゴミの収集してくださる方を町職員として雇用されたいかがと思っている。
- 国民健康保険料を下げてほしい。生活面で一番負担になっている。
- 役場の敷地内に町の収益になるような商業施策があつてもよいのでは。明るくて足を向けやすいオープンな所があったらよいのでは。
- 役場の職員の皆さん、対応がすごく良くなつた。
- 高齢者用の介護タクシーを考えて欲しい。現在オレンジバスがあるが、本数が少なく待ち時間が長いので、利用意欲が出ない。夜の習い事など参加したくても夜足がなく、参加出来ない人もいる。現在のタクシーの代金の1/3～1/2位で利用出来ないものか。予算の問題があると思うが、切実な問題。特に今後は増える。
- 新しく町長が当選した時だけ1年～2年は町職員は緊張して仕事をしているが、町長が2期3期同じ町長が続くと、町長の足元をみすかして緊張感がなくなり、町民に対して手をぬく。
- 城山は、東員町の中でも高い位置にあり、増え移動に不便さを感じられ、出来たらアシスト自転車でも走れる道路の整備（路肩の段差をなくす）。オレンジバスの利用がしやすいしくみづくり。
- 野良猫にえさをやることを町が個人に頼むなんておかしいのでやめてほしい。
- 各施設に意見や希望が書ける所（意見書）を置いてほしい。
- 町民のための行いでいてほしい。
- 町長は挨拶位してほしい。（知り合いだけでなく）
- オレンジバス時刻表わかりづらい、系統についても。公園での犬の散歩廃止。（尿の匂いが気になる。コケがはえる。）
- 道路の草の除去をしてほしい。
- 老後でも安心して暮せる環境を作つて欲しい。
- 8月の美化デーをなくしてほしい。4月の美化デーは班員を徴収するので欠席者はいないが、8月の美化デーは来ない人がいる。暑いので熱中症になるかもしれないし、欠席する人がいるの

で、不公平で腹が立つ。8月の美化デーを10月とか11月に変更するのではなく、なくしてほしい。他にも公園そうじ、ゴミ集積場のそうじ、神社の手伝いなど、班でやる事が多いので、すごく疲れる。

- 町のホームページをみよ、ですがスマホのない人はどうするか？
- 北勢線について、効率的な経営は必要だが、社会インフラと割り切るべき。ネオポリスに賃貸アパート／マンションを建築して若返りをみる。
- 高齢者に対しての対応。オレンジバスは利用できない（もっと利用できる方法（手段）を希望）。
- 自治会のやることを行政でやってほしい（草刈り、ゴミひろい等）。
- 先日道で猫が死んでいて、役場に土曜日でした連絡したが月曜日にしか行けないと言われた。土日も可にはならないか。
- ごみの出し方、ハンドブック3年に1度のペースでリニューアルしてほしい。その中で現在困っていることがあり、有害ごみのボタン電池の処分する場所がどこなのか、分からずいる。リサイクル協力店はどこか。粗大ゴミを捨てる時に、ガラスの破片がたくさんあつたりして、車で行くと毎回ヒヤヒヤしている。改善してほしい。
- コンサートがとてもよかった。
- 防災について現実として取組み、広げていただきたい。食、トイレ、プライバシーなど不安。みんな知りたがっていると思う。私たちの心がまえ、町としての取り組みなど（避難所生活、在宅避難のイメージ）。限界もあると思う。
- 東員体育館のバスケットコートを利用したいが、大人数でリングを動かさないといけないので、なかなか利用できない。
- 給食費の無料、とても助かる。
- どの程度が町役場さんの守備範囲なのか分からぬるので、計りかねるが、死ぬまでワクワクする町で過ごせた方がいいと思う。
- 図書館のホームページが扱いにくい。検索画面も利用しにくい。
- 町議会議員定数の削減。（3名程度）
- 議員質問は重箱の隅をつつくような重要な質問もあると感じる。議員の自己満足みたい、マウントを取る、と思ってしまう。多いから、このような質問になるのでは…。
- コレからは地域地震災害の為の取り組みを重視して欲しい。
- 東員町体育館の館内（卓球場、トレーニングルーム含む）にエアコンの設置をしてもらいたい。年々気温が上昇しているなかあの設備だけで運動はかなり厳しいし熱中症にならないだけ奇跡と言ってもいいほど。せっかく大きな体育館があるのでそこの対策はしっかりしてほしい。
- 南海トラフ地震が2030年代に必ず来ると言われている。現在、避難場所とされている小中学校ですが、築年数がかなり経っている建物が多いように思う。本当に避難場所として適切なのか、見直す必要はないか？
- 何をしているか全く分からないからもっと発信して欲しい。
- 土日数時間でも開けてもらいたい。
- 町内に転居して初めて役場での手続きで、知らない役場従業員から、あそこの嫁さんやろ、と従業員同士で大きな声で馴れ馴れしくまるで知り合いかのように対応されたので、かなり不信感を抱いていたが、最近は上から目線が少くなり、サービス業のように窓口に来た人に丁寧に対応していただけるので敷居が高くなってきたように思う。
- 交差点ですが、トラックのタイヤのあとで波打つ感じを何とかしてほしい。北勢線の踏切内の線

路の歪みもタイヤに悪いので何とかしてほしい。子供達の通学の仕方で道いっぱいに広がる感じで車が来ても避けてくれないので何とかしてほしい。

- プールがほしい。
- 道が凸凹している所が多くて狭く、走りづらい。土地を回収して、もっと道を広くして歩道も確保し、車の走行をしやすくすることで人の集客を目指す。住みやすい街づくり。
- 町内の活性化、発展の為に企業誘致をもっと積極的に進めて欲しい。
- 水道料金のクレジットカード支払いの対応
- 防犯対策を強化してほしい。防犯カメラなど。
- 現場に出て、町の状況を見ることが必要。庁舎内にいては、いい仕事はできないと思う。通勤の途中など関心を持って、仕事に取り組むことで、より良い仕事ができると思う。特に議員の皆様は、自分の名誉でなく、町のためになにをするといいかを考えてほしい。税金は、みんなの汗の結晶。
- ピアティンの応援に使用している鳴り物をどうにかしていただきたい。
- オレンジバスを近くの高校まで運行してほしい。
- 野焼きをやめてほしい。（窓も開けられないぐらい臭いし気分が悪くなる）条例違反に対する罰則をしっかりやってほしい。注意だけじゃ変わらない。ナメられている。
- 子連れで役場へ行くことがなかなかハードルが高いので、子供を役員の方が見守る制度が欲しい。重要な話なのにしっかり聞かず、帰ってからまた調べ直ししたり、再度電話で確認しなければいけなくなり、二度手間。
- 役場職員の対応が悪い。
- 図書館の開館時間を夜まで伸ばしてほしい。仕事帰りに寄れると嬉しい。
- 地区のスピーカーから流れる放送が本当に聞き取りにくいので、LINE 等に切り替えて皆で平等に情報が共有出来るようにしてほしい。
- 住みやすいまちづくりに期待する。
- 綺麗な町作り。川や川沿いの道路脇を綺麗にする取り組み。神田地区を流れる川は土砂が堆積して雑草も川の中で繁っているため景観を改善したい。川沿いの道路脇も同様に草が繁っているため景観を改善したい。
- 支店開設。
- 窓口の案内が丁寧で、感じがよい。
- 補助金やお得な情報は教えてほしい。
- 下記の SDGs とか男女共同参画とかゴミの分別とか、働き方改革とか。偽善的で生産性を妨げている、制度の政策は不要だと考える。補助が来るから進めて行くのだろうが、その方針に乗って次世代に豊かな東員町を引き渡せるのか心配ですが、県や国の政策の問題ですが、SDGs なんて論外。
- 今以上に、住民に近い存在であるべき。加えて、イニシアティブの不足。災害があった時に不安。
- 高齢者支援策を頻繁に広報してほしい。
- 歩道の草がすごい時がある。
- 高校生まで医療費の無償化に取り組んでもらいつつ、病院での支払いもしなくていいようにしてほしい。
- 住民税が高すぎる。議員削減。企業等の誘致で住民税を補填してほしい。
- 広報も読みやすくわかりやすいので読ませてもらっている。ラインや、メールはその時のお知ら

せをおしえてもらえるので、助かる。

- 深夜バスの再開。家周りや道路の剥がれたコンクリートの補修。道路に飛び出た森林の整備。
- 保育園の待機児童問題。
- 最近インバウンドを国が進めており観光客が増加したと同時に外国人労働者も良く見かけるようになったたが、町として不法労働者がいないか？等しっかり把握されているか？自宅周辺でも自転車に乗った外国人労働者を毎日のように見かけるが、自宅内に駐車しようとしている最中に無理に通り抜ける等、非常に危険且つ非常に迷惑している。不法労働でなければ勿論、労働していただきたい問題ないが、雇い主、町は通勤経路を自治会の住宅街を通り抜けしないよう指導していただきたい。
- 中小企業は人件費が安価な外国人労働者を雇用するのは理解できるが、地域の住人が迷惑を被っていないかを雇い主、町が把握する事が非常に重要。雇い主に任せっきりだとすれば非常に問題だと感じる。インバウンドの移住に対する問があったが、現在、外国人の不動産購入、運転免許証の外免切替等、全国的に問題視されているが、慎重に進めるべき事案である。安易に進めるべきではない。
- 自治会で班長になると行事や集まり割かれる時間が多すぎる。だから若い世代は自治会に入りたいと思わない。必要最小限にしてもらいたい。
- 自治費が高い。その説明が欲しい。自治会に入るか入らないかの選択がしやすいようにして欲しい。新しく転居しても周りの事がわからないから地の人の意見に賛同せざるおえない状況にある。
- 道路が狭くて車のすれ違いもギリギリ。無理に突っ込んで来る車もいるから、道路幅も考慮しての住宅地を造るべき。
- このアンケート 자체意味不明。世帯に子どもはないのに、教育や給食のことなど聞かれても答えようがないと思う。
- ここに行けば大丈夫と思える安心感のある場所であってほしい。寄り添って対応してくれるとうれしい。
- プールを復活させてほしい。
- オレンジバスの便が、分かりづらく、高齢者が車を手放せない。子供や高齢者に優しくない町。
- 最近、車の盗難が頻発していて、防犯カメラなど積極的に設置すべき。他の地区に比べ道路整備や、歩道の整備がかなり遅れている。歩行者と車の共存出来る整備が必要。
- 国の交付金をもっと申請してもらいたい。補助金を活用し、もっと町の自主財源を使わずに施策に取り組んで欲しい。
- 観光PRや観光客にお金を使うのではなく、子供たちにお金を使ってほしい。子供のアプリがいくつもあってこちらも面倒ですし、お金もかかっているので早く一本化してもらいたい。園児が保育園にティッシュボックスを持っていくのではなく、ティッシュは行政で買ってください。園の掃除も親が休日に行うのではなく、先生が行うか委託業者に外注してほしい。
- 仕事をしているため、7時半からの預かりでは間に合いません。名古屋のベッドタウンとうたうのであれば、ファミサポを使ってくださいではなく、園を早くあけるようにすれば補助金もでますし、他市町村からの転入も増えると思う。
- 小学校で親をボランティアとして裁縫や畠の手伝いをさせるのなら、やらなくてもよい方法を考えてほしい。小学校も掃除の手伝いとして親を集めることはやめてほしい。平日のため仕事を休めない。

- 総合窓口にしたこと、待ち時間が逆に長くなったと感じる。また、住民票などを職員同士で確認するときなど正職員がパートさんに対して偉そうに接しているのをみるのでいつも気分が悪い。
- 陸上競技場横の防災倉庫は河川に近く、豪雨などの水害に弱い立地に思える。せっかくの備蓄用品が無駄になる可能性があるなら移転を検討して欲しい。倉庫に浸水が無くとも備蓄用品を取り出しに行けない可能性もあると思う。町民を守るためにも高台へ移して欲しい。
- 東員町宿泊施設、ホテルなどがないので誘致してほしい。
- オリンピック競技にもなっているスケートボードを滑れるスケートパークを公園などに作ってほしい。松阪、鈴鹿、四日市には市行政で作ったのがあるが、遠い。北勢エリアにはない。
- 地域イベントの情報をわかりやすくしてほしい。ひばりホールの使用。地域のお祭りやイベントの告知。ヴィアティンの活動報告、陸上競技場の使用状況。もっと言えば、どこになんの花が咲いているとかも周知してほしい。
- ふるさと納税にて減った住民税を補填するための財源確保。運用による未来の財源確保。
- 子供の給食費の無料化を続けてほしい。夏休みだけ子供を預かっていただける施設がほしい。学童がものすごく利用しづらいため、もっと気軽に利用できる環境にしてほしい。
- 住んでいるところから支援センターが少し遠いため、笹尾地区に来てくれるおでかけ広場の回数をもう少し増やしてほしい。
- 東員町は市ではないからもっと住民に寄り添って対応してほしい。死亡手続きの際に税金の支払いなど納める話はその時はいらない。その後の準確定申告のアドバイス等、住民に為になる話しをしてほしい。また、高齢社会ですが 40 代 50 代働き盛りの税金を沢山納めている方にもメリットがあるべきだと思う。老人子供は充分だと思う。
- 育休中でも、上の子どもが保育園に行けるほうが良かった。未満児は退園、3歳以上は幼稚園籍に変更など、手続きも面倒だった。迎えの時間も昼寝時間と被っていて大変だったので、保育園籍のままでいけるようになるとありがたいと思った。
- 税金ばかりで何とかならないか年金生活は苦しい。
- 例年、検診（東員町ドック）の申し込みをして、7月に、桑名総合医療センターで受診していた。受診券が届くのが6月であるが、桑名総合医療センターのシステム変更により、受診券が手元にないと、いわゆる「東員町ドック」の受付ができなくなった。結果、6月の申し込みでは7月の受診が不可能となった。受診券の申請は、前年度に行われる所以、町からの発送を遅くとも4月末までに行うよう、準備していただきたい。
- 小学校建設に際して、周辺の道路の整備。学ぶ環境を最新にする。町の体育館やスポーツ施設と連携。子供の医療費免除が遅すぎる。子供関係の補助や施策は全国比較しても劣ると思う。
- 文化芸術に関して、東員町を代表する伝統芸能の子ども歌舞伎に力を注いでいることは大変評価出来る。
- 役場では無く商工会に関して、商工祭が昨年から縮小されたのが残念。出店店舗数が少なく楽しみにしていた。
- 朝の時間帯生活道路の通学路を暴走する車をよく見かける。危なくてヒヤヒヤしながら見ているが、通学の列に車が飛び込むニュースをよく見る。事故が起きてからでは遅いので、警察の取り締まりなどお願いしたい。
- 東員町独自の支援制度・補助金制度導入。役場の窓口に入りづらい。声を掛けづらい。町民に対する誠心誠意な対応。

- 住みたい町ランキングに入っている割には他の市町村より遅れている事が多々あるのでもっと子育て世帯にとって住みやすい町にしてほしい。鳩や害虫が多く被害があるのでそれにかかる費用なども助成してもらいたい。
- 妊娠、出産、育児等、若者が結婚してからも手当があって住みやすい環境がほしい。
- 高齢者で免許返納後の移動手段の充実、現れんジバス(決められた時刻、場所に行く)は利用しづらい、例えば「乗合タクシー」(自宅から時間はその都度)を町内一定料金で乗り放題にする等利便性制の高いシステムの構築。
- 土日どちらか月に一回とかでいいので役場が予約なしで行ける日を作つてほしいです。(平日だけだと土日休みの会社で働いていると何かと不便にかんじるから)
- 今年、東員町役場の子ども家庭課に、子どものことについて相談をしたとき、担当の方の言い方がきつく、相談しにくいか、と感じた。悩んでいるので、本当は相談したいことがあるのに、ためらってしまう。
- 検診際に補助があるのがとてもありがたいが、平日は受診できないため、土日にも開催してほしい。
- 交通の便が悪いので、町内のちょっとした移動の際に便利なカーシェア制度など儲けてもいいのではと思った。
- ホームページの充実に期待(現状しょぼい)。古い記事が多すぎる。調整懇談会は平成30年が最新版?入札結果は令和5年が最新版?町長あいさつ24年?町長ブログは令和4年で停止?←消したほうがよろしいのでは??町長公務日程が7/14時点での5月分の掲示など(他市に住んでいましたが、市長行動は出席者ごとの写真と見出しだけでタイムリーな表示でした)。入札などはともかく注目される?町長周りの情報はもう少し見せる工夫をしたほうが良いのではないか。
- 図書館の本の返却ポストを、笹尾連絡所にも置いてもらうと便利だと思う、町民に意見を聞いてもらいたい。
- ヴィアティン三重をJ3に入れるように環境整備をして欲しい。
- 新しい住居も増えて来ているが、空き家も多い。新しくできるのは家ばかりで出掛ける場や子どもと遊べる場が少ない。町外から友人家族が来た時に紹介できるような子どもも遊べるカフェや遊び場を増やしてほしい。
- 地域の特産品を作るべき。やまももやどんぐりなど、もったいない。
- 中学校を建て直すのは良い事だけど、田んぼを潰すのは良くないと思う。廃業したパチンコ屋の土地を使うべき。
- 海南市のZuttoのような小学生までが遊べる屋内遊び場を作つて、宣伝するべき。
- 『おみごと東員町』というキャチコピーはぱッと見て何のことだか分かりづらい。普通に『住みやすい街東員町』にするべき。
- 町民全体がまとまる施策実施してほしい。次年度事業計画する前にすべての部署が町民と懇談し民意を調べてほしい。
- 失礼に当たりますが、これといってあまり特色の無い街なので、こども歌舞伎等の伝統行事を大切に耐える事なく続けて欲しい。
- 現在建設中の東員一中ですが、体育館も無いし、グラウンドも狭いと聞いている。追加工事にて、体育館と一周200mのトラックが可能となるよう働き掛けてもらいたい。
- 子供3人おりますが、いつも感じる事はこども家庭課の保健師さん不親切な方が多い地域福祉課も若手に丸投げの中堅以上の職員多数。やる気ないなら他のとこ行ってと言いたい。あと長子

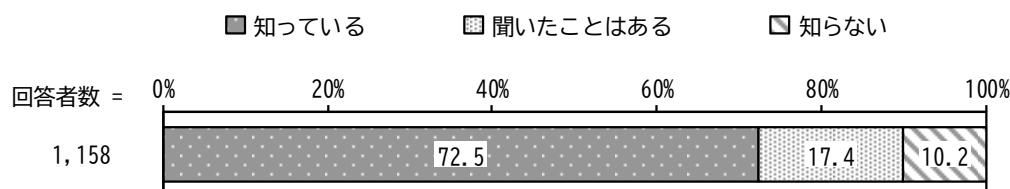
が通っている小学校でもしかしたらいじめ事案がある可能性あり。聞いた話なので学校側から何も聞いていないが学校教育課は話を聞いているか？また数年前のようにいじめ事案を放置するつもりか。それで16年一貫教育プランとよく語れたものだ。待機児童も多い。住みやすい街と言われているなら、もっと中身を充実させていってほしい。表向きばかりではいけないと思う。

- 住民の「東員町の取り組み」に対する満足度と重要度の位置付けは、以前からあまり変わっておらず、このことは、過去の「まちづくりアンケート」の結果が反映されていないことの表れもあると思う。
- 利用できる資源は限られており、重要度の低い取り組みを減らして、重要度の高い取り組みを充実させることが、求められてくると思う。
- 土曜も受付を開けてほしい。
- 職員としての意識をしっかり持って従事してほしい。
- 高齢者が多くなり、今後暮らしやすい整備を期待します。例えば、一人暮らしの高齢者への緊急時の対応。また施設への入居時、町からの負担。今の年金では十分な介護施設への入居は難しい気がする。
- 不動産会社が競うように介入し、土地を持っている皆さんには税金対策もあってか、マンション等が多く建ち並んできた昨今だが、全国的には過疎や少子化で悩む自治体も多い中、東員町は人口が増加し子供も増加していると思う。住民税は安定する一方で、地域のコミュニティをいかに充実させるか、地域愛や所属意識をいかに育むか、将来の東員町を担う大人をいかに育成するかといった課題がある。
- 全国的にも、自分のことで精一杯…、煩わしいことには関わりたくない…、自治会費を払いたくない…といった世帯も増加していると聞く。東員町でも自治会未加入世帯も増えており、このままでは地域の崩壊も懸念するところである。
- 社会福祉協議会の皆さんの努力には感謝しているが、「未来の東員町のありよう」を考える時、自治会の取り組みを後押しすると共に、更に東員町としての強いリーダーシップでのプロジェクトが必要ではないか。
- 日本の現状として、7人に1人の子どもが貧困、これはG7の中では下から3番目の数字、また子供の幸福度が世界ワースト2位ということも、大変気になる報告。子どもの貧困はすなわち大人の貧困。ですから、形や器の充実と並行して、豊かな心を育むため、コミュニティや支えあいを充実させるための、強いリーダーシップを東員町に期待し、各自治会と連携していただきたいです。
- 充実していく、職員の方も悪い印象のある方はいないと思っている。近い将来の超高齢化に向けて、今からの準備を遅滞なく進めていただきたいと考える。
- アンケートが、無作為ではなく、年代別とか、性別とか、もう少し狙いどころがあつても良いのでは、と感じた。町政向上に対しての計画やらされ感を持った。
- 基本的には比較的パフォーマンスの高い行政活動をされていると思い、住民として感謝するところである。役場に期待することではありませんが、例えば勤務地が名古屋や四日市の場合、交通の便に大変苦労があります。明確なソースがあるわけではありませんが、現役世代について製造業従事者を中心とした人口構成では頭打ちになると思う。
- 取組を知らせるのも大切な事だと思うが外注等で経費が発生するのなら役場の職員の方で対応できる内容にすればコストカットになるのではないか？

- 小学校の長期休暇学童(給食あり)を作つて欲しい。
- パート勤務のため学校に行つてゐる間は学童に入つてないが長期休暇中は必要と感じる。
- 私立幼稚園に通園しているが保育料の立替・申請制度が負担。窓口の方にも問合せしているが人数が少ないと理由で対応する予定はないと言われた。申請等に掛かる経費(対象者への郵送手配、立替金の振込手続き)を考えると無駄が多いと思う。また公立学校の給食費が無償の際、私立通園児が対象外になるのも疑問です。公立学校の給食費と同額を保育料と同じように振込すれば良いのではないか?
- 国、県からもらえる交付金、補助金は有効に活用して財源の確保に努めてほしい。
- 我々は名古屋のベッドタウンとして東員町に引っ越してきました。総じて満足しています。高速バスも始発から乗れることも引っ越してきてメリットを感じています。名古屋のベッドタウンということをもっとPRして地域活性化を進めてみてはいかがでしょうか。
- 癌健診、いつもバスですが、桑名市などの様に、病院も選べるようにして欲しいです。
- 猿の駆除。コウモリの駆除。

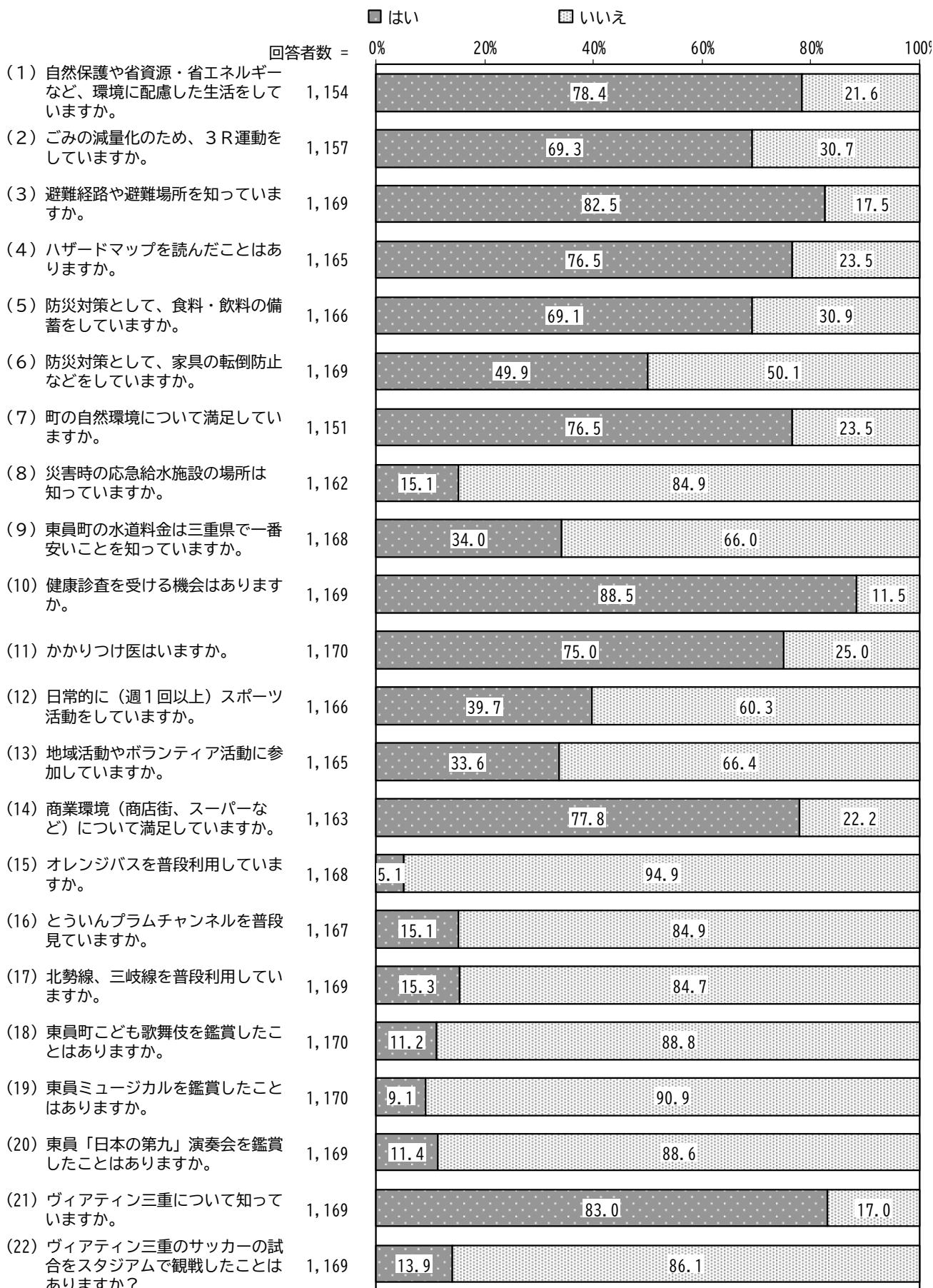
問12 あなたは、SDGs（エスディージーズ）という言葉を知っていますか。一つ選び○をつけてください。

「知っている」の割合が72.5%、「聞いたことはある」の割合が17.4%、「知らない」の割合が10.2%となっています。



問13 それぞれの項目の「はい」「いいえ」のどちらかを選び、○をつけてください。

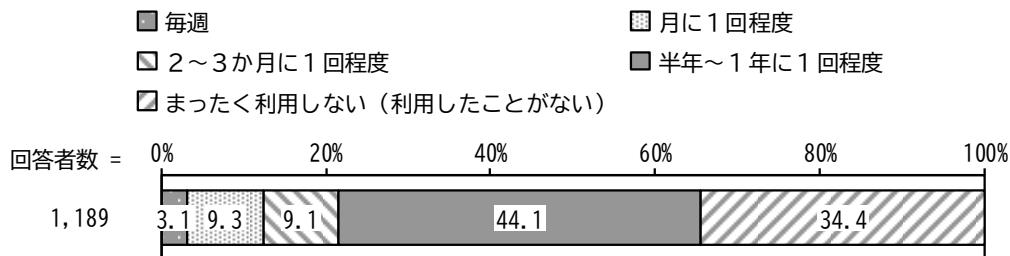
『(10) 健康診査を受ける機会はありますか。』で「はい」が、『(15) オレンジバスを普段利用していますか。』で「いいえ」が高くなっています。



5. 東員町の魅力づくりについて

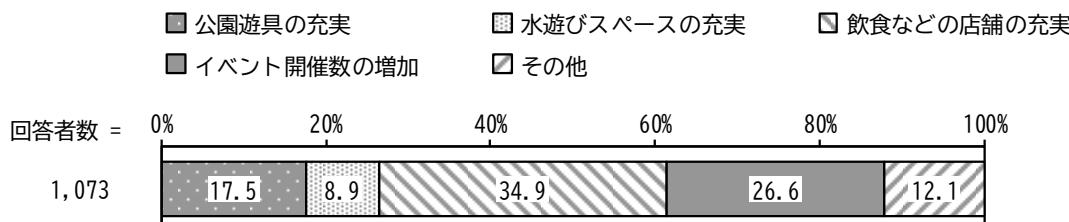
問14 東員町中部公園をどの程度利用していますか。

「半年～1年に1回程度」の割合が44.1%と最も高く、次いで「まったく利用しない（利用したことがない）」の割合が34.4%となっています。



問15 東員町中部公園について、より魅力のある公園にするためには何が必要だと思いますか。最もあてはまるものを一つ選び、○で囲んでください。

「飲食などの店舗の充実」の割合が34.9%と最も高く、次いで「イベント開催数の増加」の割合が26.6%、「公園遊具の充実」の割合が17.5%となっています。



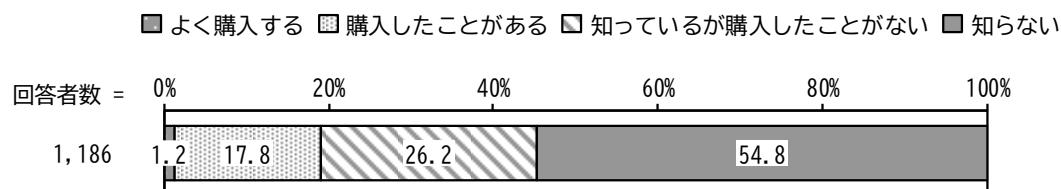
(その他)

- 犬の入場禁止。
- 日よけ、雨よけになる屋根やベンチが少ない。
- 東屋（あずまや）を増やしてほしい。
- 飲食をともなうイベント。
- 休息スペース設備の充実。
- 駐車場を増やして欲しい。
- 草取り、遊具のメンテナンス。
- 子どもの自転車の練習場所があつたらいいと思う。
- 幼児用遊具の充実。
- 土・日は駐車場がいっぱいに行きたくても行けません。
- トイレの整備。
- ドッグラン
- スケボーパーク・バンドをするところ。
- サイクリング場
- 健康をテーマにした遊具。
- 管理職員の常時配置。

- 桜の木を植えてお花見できるといいなと思います。花壇も楽しみになるといいなと思います（広葉樹はすてきですが）。
- B B Qができるようにするといいかも
- キャンプ場整備
- バリアフリー
- 自然を守る為のボランティアの参加
- 石鹼で手洗いが出来る場所の充実
- 宿泊施設
- 入場料の設定
- 子ども用プール開設の再検討
- 使う人たちにとって快適に利用できる場所である事

問 16 東員町の認定特産品を購入したことがありますか。

「知らない」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「知っているが購入したことがない」の割合が 26.2%、「購入したことがある」の割合が 17.8%となっています。



問17 東員町の魅力を向上するために「あつたらいいな」と思う施設やサービスは何だと思いますか。(3つまでで自由記述)

- プール、温水プール
- 道の駅、直産市場（特産品の販売、朝市）
- 医療機関の充実（総合病院、歯科、婦人科、耳鼻科、皮膚科の増加。土日の対応等）
- 飲食店（カフェ、レストラン、ファミレス等）
- 公園の充実（駐車場・日よけの設置、キャンプ場の併設、遊具・雑草等のメンテナンス含む）
- 子どもが遊べる室内施設
- 温泉施設
- 交通機関の充実
- イベント（花火大会、親子向け、高齢者向け、キッチンカー等）
- オレンジバスの充実（本数、バス定数の増加、割引等）
- ジムの拡大（女性専用、低料金で利用できる等）
- 子ども支援（金銭的支援、奨学金支援、一時預かり保育の増加、学童、家事代行サービス、産後ケア等）
- 商業施設（イオン、ららぽーと、IKEA 等）
- 高齢者支援（移動、買い物、在宅医療、認知症等）
- 道路整備（遊歩道、サイクリングロード、街灯、ミラーの設置、道路の舗装等）
- 支援（金券、ガソリンの割引、税率の見直し、検診の充実）
- 図書館の設置（蔵書・学習スペースの増加、移動図書館等）
- 高齢者のための施設（交流、運動、文化的趣味の場）
- 無料の遊び場（子どもからお年寄りまで）
- 複合施設（レジャー）
- 老人ホームの増加（安心・安全な設備、利用料金の補助）
- 体育館のエアコン設置
- リサイクル、不用品の販売、譲渡場所の設置
- 宿泊施設
- コストコ
- 保育園の充実（増設、オムツ定額サービス）
- ホームセンター
- 役場の充実（休日の開庁、手話通訳設置）
- 企業誘致
- 子ども食堂
- 障害者支援（一時預かり、宿泊、就職等）
- 高校の設置
- 居酒屋
- 観光スポット
- 員弁川を利用した施設。
- ライブ会場
- スーパーマーケット
- グランピング・キャンプ場

- ガソリンスタンド
- 農業体験施設、農機具貸し出しサービス
- 就業支援（就業場所）
- 駅前の開発
- 児童館の増設
- 給食費の無償化
- ドッグラン
- 空家の管理、再利用
- 商店街
- ライドシェアの導入
- 本屋
- 不登校児童の相談所（フリースクール設置、ひきこもり対策）
- 美術館
- ふるさと納税の充実
- スケートリンク
- カラオケ
- 博物館
- 動物と触れ合える場所
- 企業の誘致
- プラネタリウム
- ゴルフ練習場
- Jリーグ用サッカースタジアム
- 陸上競技場
- 文化センターの充実
- コンビニ
- ATM の増設
- 史跡めぐり。
- 災害避難所の設置
- 公民館の充実
- 健康づくり（介護）総合サポート施設
- 学校以外の居場所
- ひばりホールのプロの招致
- 綺麗な水遊び場
- 歴史的遺跡の整備
- 涼む場所
- 遊休農地の町民への提供（貸農園等）
- 薬局
- 野菜作り、教育農園。
- 免許更新場所
- 無印良品
- 民生委員の活用（サービスカー利用）

- 魅力的なお店
- 味覚狩り
- 防犯カメラの設置（設置箇所を増やす）
- 防災施設の設置
- 福祉施設
- 馬上げの復活
- 東員町立合同墓の設営
- 東員町民限定の年金への追加補助金の支給
- 東員町体育館の利用料金を安くして欲しい
- 東員二中の生徒数が減っているのであれば、一中が新しくなるタイミング等で合併も選択肢として考えてもらえると良いかと思う
- 電車を廃止する。夜おそらく2~3名しか乗っていない。
- 電子決済時のサービス
- 低額で頼める便利屋
- 町内の農家の人のことがもっと知りたい。どんな作物を育てていて、どこで食べられるか等。子ども大人も農家の人の仕事を見られたら良いなと思う。
- 町長さんとトーク会をする
- 町議会、ユーチューブ。
- 町が経営する、そこに行けば、誰かと気軽に話ができたり、お茶ができるような場所
- 中学校で以前していた海外交流事業を再開してほしい
- 地震災害等の高齢者世帯安全性を高める
- 地域猫の保護と譲渡会
- 大きな駐車場
- 貸し出し（レンタ）サイクル（自転車の貸出）
- 他目的施設アリーナの建設
- 増水対策
- 前向きで積極的な町長、町議が特に必要
- 世界の職業紹介施設
- 水道料金のクレジットカード支払いの対応
- 水田、畑などの活用、存続について農協等との連携
- 職員による巡回（住民との会話）
- 暑い日など小学生を親が迎えにこさせるのではなく、ふれあいバスなどを使って家の近くまで送ってあげてほしい。1年が道の途中で顔を真っ赤にして倒れこんでいることがある。
- 巡回しながら、地域の高齢者や子どもの見守り
- 住宅地の誘致
- 習い事をさせたいが、町内にあまりないので選択肢が少ない。送迎に時間がかかる場所だと、時間が間に合わなかったり、余裕がなく習い事をさせてあげられない。（例）スイミングなど
- 習い事が遊べる程あればよい
- 若い世代が興味あることをもっと見つけて推進する
- 自由に勉強したりできるスペース、場所
- 自動販売機の設置

- 自然をテーマの森、北勢みたいな広場
- 自習スペースの拡充
- 時間外に相談できる所
- 市街化調整区域の見直し
- 姉妹都市（海外）との交換留学制度、小中学校で姉妹都市の学校とオンラインで英会話の勉強などとりいれては
- 雑草回収ステーションが欲しい
- 雑草の管理
- 高速道路のサービスエリア
- 高校野球野球公式戦、プロ野球が開催出来る野球場建設
- 耕作放棄地を農園にする
- 硬式野球ができるグラウンド
- 広報誌の充実
- 交番を増やしてほしい
- 個人の商店（食堂や青果店など減る一方）
- 警察の取締強化
- 警察と一緒に行動してほしい（意見の場をもうける）
- 景観の整備
- 緊急時の公衆電話
- 緊急時の井戸水か湧き水の場所を知りたい
- 教育の徹底
- 魚釣り施設
- 弓道場
- 楽器屋
- 火力発電所
- 歌手の公演
- 家族が亡くなった時、それぞれの手続きが1ヶ所で済むワンストップ窓口
- 家の防災設備の設置に補助金給付
- 屋根付きのランニングコース
- 駅（車）構内の売店
- 雨の日でも遊べる子ども用の施設
- 安全な街の町外へのPR
- ルナルナアプリのプレミアムコースプラン無償提供。友人の市町村では、有償プランを無償で使用できるそうです。妊活に関する情報を得られやすいと思います。
- リニアモーターカー駅の誘致
- ゆるキャラ開発
- ボランティア活動の充実
- ポスト（郵便）が少ない
- ボーリング場
- ペットシッターサービス
- フレイル対象として東員町独自の例えばかぶき体操とか創作し、定時プラムチャンネルで放映

したり、広報誌に載せる。

- フットサル会場
- ひとり暮らしの人の無料タクシー
- パブリックビューイング
- バッティングセンター
- ネット充実
- ドローン免許取得支援などのドローン教室
- トランポリンパーク
- スポーツ施設利用に元気クラブ導入して、安価にスポーツを楽しめる様にして欲しい
- スケボーパーク（中部公園）
- ジギング、ウォーキングしやすい場所（景色が良い、安全）
- サウナ
- サイクリング場
- サービスエリアの充実
- コンサートホール、野球場、プロ野球チーム
- 学校のグラウンドの拡大
- お弁当宅配サービス
- お一人様の生活者に和をもって話せる場所がほしいです
- ウーバーイーツ
- いなべ市役所は、「行政棟」の横に市民が立ち寄れる場所がある
- いなべ市と比較して、講演会などが少なく、もっと増やしてほしい
- いなべ市と合併し、施設やサービスを共有する
- アニメイト
- アウトレット（長島にあるから無理かも）
- V e e r e t i n e のような硬式野球団体
- FMラジオ局
- 1年で契約できるようなレンタルできる畠

問18 東員町が「住み続けたい」と思える町にするために、どのような取り組みが必要だと思いますか？（自由記述）

- 福祉の充実。自治会の運営を外部にお願いして欲しい。自治会の班長になった時、定例会などいろいろな参加行事や、回覧物がり仕事との両立は難しい。
- 医療関連設備、病院の充実。
- 東員町の水道代の値上げがあった。他都市の無料化についてどう思うか。言ってみえることがわからないです。もっと考えてアンケートを行って欲しい。よく考える町政、みんなが住みやすい行政。行政「物価高騰」最悪。
- 三叉路等の信号がもっとほしい。町道の巾がせまい。
- 減税。
- 企業誘致（働く場所の提供）。
- 車の運転が出来なくなった時、足が不自由になった時などを考えると、近所の人達とよく話すことは移動販売車がきてくれると嬉しい。
- 高齢者が増え続けるので、免許証の返納後、移動手段が難しい人達の為に巡回バスの回路の変更や、本数を増やしたらいいのかと思う。
- 安全な道、歩道。
- バス停に屋根、ベンチがほしい。1人暮らしの人の為、ゴミ袋の（小）があったらいい。今は生ゴミ、プラゴミはあるが不燃物用はない。
- 高齢になると自動車が運転できないので、オレンジバスを地区の中にまで入ってこられるようにしていただきたい。買い物手段をどうすればよいのか、自分自身も検討している。タクシーなどを利用すればと考えている。
- とにかく便利なまちづくり、車に乗らなくてもいい町。
- 安心で安全な街づくり。
- 共働き世帯の応援として、子どもの預かり施設の充実。
- 高齢者が増えるなか、免許返納したとの取り組みを期待したい。子どもと高齢者との交流。2世代が増えている。
- 年老いた人達が集いお茶を飲んだり、話をしたり、1日気楽に過ごせるところがあるといいなと思う。
- シニア料金導入。
- 子どもやお年寄りがすぐにかかる総合病院、車以外の便利な交通手段が必要。
- 空き家を買い取り、若者に安く売る。
- 子どもから大人まで、隔たりのない社会に。
- 病院に行くのも大変なので、オレンジバスとか交通が便利になるとありがたい。
- 桑名まで先々持続性のある、移動手段の確保を。運転免許証返納近し。
- 税金が安いこと。
- 後期高齢者の為の足に（車や歩行）困難な人の為に、助けになるような取り組みが必要だと思う。
- 中部公園は設計ミス、内容をよくばりすぎた。
- 高齢者に寄り添う事項を増やす。みんなで考える。
- 子どもと老人にやさしい町作り。
- 安心できる施設、病院などを増やしてほしい（老人ホームなど）。
- 老後の心配のない施設。

- 公共交通機関の拡充、利便性の向上、改善。
- 外国人ばかりの町にしない。
- 子育て世代への支援をさらに充実させる。道路環境の改善。
- 立派なひばりホールがあっても、町のイベント以外にあまり使われていない。広く外から人を招いての文化講演、芸術、娯楽などのイベントを誘致してほしい。
- 高齢者、障がい者の雇用促進。
- 減税、補助金、町であるメリットの宣伝ないなら市との合併。
- オレンジバスが生活の足となるように路線をわかりやすく、本数も増やす。独居老人の見守り体制をつくる。
- 教育費の無償化。
- 役場の入口に女性の方がいて下さると課がすぐに聞けるといい。カウンターに行っても聞き分けられない時がある。
- 自治会活動をゴミ拾い程度ですむような農道の整備をしてもらわないと、私は出していく。
- 社会保障充実。
- 住宅地の道路のバイパス。
- 税金安くしてほしい。住民税。
- 年をとると車の運転ができなくなり、買い物に重い物を運ぶのに困る。オレンジバスは家の前までは来ませんので、生協やイオンの配達をたのむ以外で何かあればよい。
- 空家を利用し、過疎地区の魅力アップ。空き地を買い取り、有効利用。
- 東員町から出る各方面への路線バス。年間でバス券、公共機関の利用補助券等、車がなくても不便でなくなるように。
- 家が古くなり建て替える時の、家の為の補助金を出す。全国的に少子化が進んでいるので、3人目出産の家庭にお祝い金を出す。
- 腕のいい先生がいる病院、溜池公園の整備、散歩が楽しくなるような道。
- 高齢者向けのタクシー会社の誘致等充実させる。
- 今まで充分。中部公園でのイベントや、文化センターでの子ども向けのお菓子づくりなど、イベントをして預けるのでありがたい。
- バスの本数を増やす。
- 魅力的な飲食店の増加。町民の優遇措置。
- 高齢者を大切にしていただける事は、有難いと思うが、その支出を削減して幼児～高校生、及び子育て世代の財支出をもっともっと拡大するべきと思っている。
- 法人企業誘致をもっとして、雇用、若者の居住につながり高齢化していく東員町を活気ある町になることを望んでいる。
- 道の整備。
- 若い人達が住みたいと思う子育て支援。待機児童等がなくなるよう充実して欲しい。
- 今まで十分だと思っている。しいて言うならば、診療所があればいいなと思う。
- 子どもの事も大事ですが、年配者にも少し働く所があると良いと思う。
- 若い人がたくさんいて、活気のある街であることが大切だと思う。ぜひ子育てにやさしいまちづくりを継続してほしい。
- 問の解答ではありませんが、中部公園のローラーすべり台が全くすべりませんので、改善されると嬉しい。近所の公園のすべり台が壊れしており（ブランコも7台）、ブランコ1台と鉄棒しかな

く遊び場に困っている。

- 住人のための東員町オリジナルな取り組み。
- 交通整備の充実。
- 若者が定着するように色々とり入れる。
- 商工会などの取り組みで商店などの活性化。
- 働く場がない。
- 高齢者の移動手段、免許証返納しても足がない。オレンジバスがどんどん少なくなっている。
- 員弁川を利用する。水遊びができる場所を作る。バーベキューが出来る場所を作る。
- 員弁川の整備。
- オレンジバスの回数をふやしてほしい。
- 高齢者対策。空き家対策。
- 粗大ゴミの処分所が分かりづらい。穴太駅周辺の道がせまく、カーブ多い。
- 子育て支援の充実。
- 町民に親切な役場になってほしい。(窓口に行つても誰も出て来ない事が多々ある。)
- 大病になっても家から近い総合病院があると安心できる。今は桑名市か、いなべ市しかない。
- 企業誘致等、若年層の雇用機会の創出。
- 免許返納しても、買い物、病院など心配しなくてもよい町になってほしい。
- 子育て支援。住民税の軽減。
- 若者から高齢者まで働ける場所があるといいと思う。
- 教育の充実、と共に教員の働き方改革。非常勤講師の手当補償（ボーナスなど）取り組んで欲しい。今後どうやって働いていったらいいのか未来がなく、もがく日々。社会保険の加入など取り組んで欲しい。
- 病院、外食、子どもと遊べる室内の場所を増やして欲しい。
- 子どもやさしい人に育つ町。
- 他の市町村よりお得感がある。（例えば水道料金が安い）子育てしやすい町。（医療費補助、給食費無償化、奨学金支給）
- 人口流入策を明確にする。子どもを育てる為の支援の拡充。市街化調整区域の一部解除、各地域でのばらつきを是正。
- 病院の充実。
- 給食費無料。
- 自動車の免許証を返納してからも困らない生活をおくれるようになってほしい。
- 24時間営業のスーパー、真新しい事にチャレンジすること。
- 高齢者や外国人ドライバーによる危険運転が気になる。子どもたちの安全を守るために、危険運転を少なくなるよう取り組んでほしい。
- 結婚祝金と出産祝金を多く出す。移住税金をだすのが良い。人口減少をすくなくすること。
- 現在は自分で自由に出掛けられるけど、高齢になって免許返納した後も不自由なく移動できるような手段があると良いと思う。
- 三重県の中の「東員町」ではなく、日本の中の「東員町」として有名にする取り組みが必要。
- 生活環境の整備がしっかりと整えられていると安心。
- 税金が安くなる。
- 高齢者、障害者などに優しい環境づくり。（差別や、偏見のない、だれもが持つ人権を尊重して

ほしい)

- 人材を育てるため、教育に力を入れるべき。他県、他市との教育格差が大きいように他県から移り住んだ人間には感じる。
- 高齢化の現在、生きていても良い事がないな～などと考える昨今。年金暮らしの老いの身である。子どもたちが元気に登下校をする姿を見ると未来につながる命が・・・と、ほっとする。
- 人口増加による活気のあるまちづくり。景観を損ねる太陽光を増やすことはやめてほしい。
- インフラの維持。住民サービスの向上。
- どこに行くにも車が必要。これでは単身老人には免許返納等で大変です。タクシーを利用するには高額。もっと充実した公共機関を望む。
- 車の免許を返納することになる将来、買いたいものが心配になる。今はオレンジバスを使わずに済んでいるが、買いたいものの「脚」としてなくてはならないものだと思う。その視点で運行ルートや本数、ダイヤを考えていただくとありがたい。
- 問11になるかもしれません。年寄の思いだが、若い方たちに来ていただく事は大事だとは思うが、自然環境はこれ以上壊して欲しくない。（野生動物達がどんどん里に降りてくる。犠牲にもなる。）又、町道の一部では捨てられたゴミが散乱し、夏はとくに不衛生。この対策として防犯カメラの設置をしてはと思う。
- 行政が町民に寄り添って欲しい。
- 公道に雑草が伸び放題で道幅が狭くなっている為大型車がセンターラインをはみ出して来ることが有る。（大変危険）公道がヒビ割れている所が多々有り修理して欲しい。公園の草刈りを徹底しマダニ対策を取って、子どもたちが安心して遊べる様にする。
- 交通面、桑名へのアクセス（公共交通機関）が充実してくると良いと思う。
- 行政の充実と、犯罪の無い町。町内での文化の交流、笑える町に。
- 高齢になっても買い物に困らない町。公共料金が安い町。子育てしやすい町。
- スパ＆リゾート。
- 田を自由に売却できるようにして、不動産屋による建売り住宅を増やし、若夫婦を取り込む。
- 老人施設の更なる充実。
- 水道料金が県で一番安いのは知っていましたが、他に県一、出来れば全国一があると良い。（例えば町民一人当たりの公園面積、町民一人当たりの子ども支援等）
- 医療福祉の充実。交通の利便性。（バスが夜遅くまでない）英語教育の充実。
- 農産物を中心とした、道の駅開設。
- 治安の良い町。
- 住民にいろいろな、案件などを、伝える方法がもっとあれば各年代層に伝わる事ができれば、良いと思う。
- 家の近く、地域に運動できる場所、器具を設置。
- 福祉サービスの更なる充実。減税（住民税）
- 旧態依前とした風土、組織が、改革をじゅましている。直ることを期待している。（何か改善しようとすると、前例がないから・・・のように邪魔がはいる。）
- 中学校の制服について、年に数回しか使用しない制服が高い！！中止してほしい。
- 明るい街づくりに取り組んでほしい。
- 車以外の移動手段の充実。
- 居住地を自動車のスピードが早く危険。

- 収入を増やすため、企業をできるだけ誘致すること。
- 自宅までの交通の利便性。
- 高校卒業までの医療費控除。
- 買い物に行くのにも、車に乗れない（免許証返納）。車に乗せてもらう人がいない（家族がいない）。オレンジバスのバス停を増やしてほしい。
- 企業の誘致。安心安全なまちづくり。
- 交通網が悪い。
- 災害が少ない町。町で災害、特に水災害が出るのは三和地区であり、三和地区は人が減っていくばかり。三和地区のハザードマップを見たら、新しい人はわざわざ土地を買わない。
- デジタル化は大切ですが、アナログ人間はどうするか。
- 若い方々が転入してくれるのは良いことですが、高齢者にも目を向けてほしい。
- 道が狭い。資産価値を上げるためにももっと道を広くすることをしてください。
- 住民に対しての福利厚生にもっと力を入れてほしい。お祝い金の支給等。
- 東員町さんが何をしているのか、何をしたいのかをまず教えてください。質問に質問で返すのは大変失礼なのですが、「おみごと」しか知りません。
- 東員町独自の子育て世代を応援する仕組み。（お金、人）。自然豊か。
- 歩道の充実、確保。
- 道路整備、市民プールの再建、桜を増やす。花の東員町と言われるよう。
- 高齢化の進展で財政を圧迫する中、高齢者が持っている能力・意欲を活用したボランティア的活動を強化したらどうか。公共施設の運営、道路等の草刈り等。
- 高齢者に対する配慮が必要。東員町住民同士の交流が必要。
- 高齢者、障がい者への思いやり。民生委員、社協関係者の諸活動の活性化。法的、事務的でなく、思いやりの醸成。
- 桑名駅までのバス。
- 減税。
- たまに帰省等で自宅前に車を駐車するのはやむを得ないが（ヤマトさんや営業車は良いです）、明らかに毎日路上駐車をしている車があるので、道を片方塞いでいるため、ご近所さんが言うトラブルになるので、いなべ警察も常にパトロールしていただき、直接その家の住民に注意してもらいたいです。
- 自然環境の保護、整備。
- 介護、保育の充実。市民が町全体で何に税金が使用されているか分かりやすくなるように、定期的に内容を公開する。
- どの世代もそれが便利さを感じ、様々なサービスや助成が受けられ、充実した生活が送れる町。スマート農業促進。治安の良いまちづくり、企業誘致。
- オレンジバスの本数を増やしてほしい。総合病院がほしい。
- 弱い立場の人や動物に優しい町にしていくこと。
- オレンジバス停まで10分以上かかる。もっと近くにしてほしい。
- 教育環境の整備。特に給食費が無償になったり、支払う月があつたりする。全国的に無償になつていく自治体が多いのに、コロコロわりすぎ。無償にするなら、永久に無償で。
- 猿害（作物を食い荒らす）、空地の管理、木や草が伸び放題で浸食してくる。隣家の倉庫の水管ができない。最近の雨はひどく、うちの畠に川のように流れ込む。体裁の良い施策だけで

なく、もっと動いてくれる役場がほしい。

- 公共交通機関の充実。企業誘致。
- 医療の充実。
- 子どもたちが集まれる場所、駄菓子屋とか。
- 高齢者が増え、2025年以降、免許返納することで自由に行けない人が多くなる。今のバスの運行では少ないため、もっと便を増やして足になってほしい。
- 今はまだ40歳だけど、将来、もっと高齢になった時、運転ができなくなった時に車がなくても生活ができる町にしていってほしいです。オレンジバスの拡充や歩道、自転車道等、より充実してほしいです。
- 環境の美しさで住み続けたいと思っていますが、商業施設が不十分です。
- 若年層の住宅需要も増えてきているので、支援センターをもう少し増やしたり、幼児などが遊べる場所を増やした方がよいと思います。また、ネオポリス内は高齢者が増えてきているので、高齢者サロンや買い物サービスなどがあると便利だと思います。
- 町議、議員は60歳以下にして、新しい考えを取り入れる。
- 子育てがしやすい町。給食費無料など。子どもが多いと負担が大きい。
- 空家対策をしてほしい。
- 道を通りやすくし、イオンの信号機に右折を付けるべき。
- わからない。自身の年齢、病気等で考える余裕がない。
- 町の持つ施設を使用する場合、体育館やテニス場は例外として、有料にするのは健康なまちづくりでPRしていることとは相反する。どんどん施設利用して元気になってもらいたい。グラウンドゴルフ場は無料にしてほしい。
- 子ども～大人、すべての人々が安心して暮らせる、防犯などの取り組み、近所への挨拶声掛けができる町を作ってほしい。
- 若い人が入ってくるような魅力的なイベント、商業施設があると良い。
- 今までよい。
- 今生活していることに必死で他を考える余裕がない。仕事と家事の両立が年齢的に大変になってしまっている（孫の大学費用を稼ぐのに大変）。
- 色々ありますが、気になっているのは、最近サルを見かけたことです。どんどん住宅地に来るようになり、サルは捕獲できないので、今後頻繁に来るようになった時、役場はどのような対策をしてくださるのか、安心できる対策があるのでしょうか。
- 空家の美化。
- 地域のつながりを強くして孤独死が起きないようにする。病院や施設の充実と、一人暮らしの人の通院サポートをする取り組み。ディスカウントショップの誘致と、買い物が一人ではできない人の援助、家事援助などの充実。
- このアンケートのように町の人の意見をたくさん聞き、良い方向へ向かってほしい。いい町になると住み続けたいと思えると思います。町の人々の意見が大切です。
- イオン東員～ネオポリス直通バス（過去に一時期ありました）。特に自動車を運転できない高齢者のために。
- 環境が良い。
- 高齢者がますます多くなり、巡回バスの利用が難しくなり、移動手段の方法などを考える必要がある（個人宅からの移動）。

- まず水道管の点検と交換、どこよりも早く進めてください。このアンケートには健康な人を対象としているようにしか思えない。運動したくてもできない人もいる。食生活だって、バランスの良いものがいいに決まっているのに。取り組みたくてもできない人もいる。質問の仕方に優しさを感じない。質問を変えるだけでも取り組みとして必要だと思う。
- 自然環境を守っていくこと。ソーラーパネルを田畠に設置させないことが大切。
- 高齢者になって車生活しかできなくなり、病院や買い物に行けない町をなんとかしてほしい。三重交通も高いし、桑名の病院へ行くこともできない。
- 働ける場所がたくさんあり、財政が潤う取り組み。
- 交通手段の充実、交通費の軽減。
- 三重交通の運賃が高い。
- 交通機関の充実（自家用車への偏重となっている）。
- 老人にもっと心を寄せてほしい。戦死された方々は、子、奥様、ご両親をおいて遺された気持ちは計り知れません。ぜひ年に一度は慰霊祭をしていただきたいと思います。
- 治安が良い団地の維持のため、防犯対策に尽力してほしい。人口減少にならないよう、空家対策と町民子弟の定住対策の援助をしてほしい。
- 空家を利用して高齢者の集いの広場をもっと増やす。居場所作りと空家の削減を図る。
- まず母の日に草むしりなどさせるな。恥ずかしいと思わないのか。ばかげている。自治会が面倒すぎる。他へ移住も考えている、残念。水だけは他より旨い。
- 安心、安全で税金や公共料金等が安いと思えたら、ずっと住み続けたいと思うのではないか。
- 問17に記入と同様です。プラムチャンネル15市放送ですが、30市くらいあると町のいろいろなことがもっとよく分ると思います。乱筆にて記入し、申し訳ありません。どうぞよろしくお願ひします。時節柄、お身体ご自愛くださいませ。
- 大型車両が通る道の拡張。車両通行に支障となる草木林の剪定と除去。
- 町会議員の人がどの地域に住んでいるのか、いつの間に現れるのか、何年ごろに町会に入られたのか分かるようにしてほしい。
- 介護・医療が人手不足なので、DX化を進めてほしい。
- 高齢者への配慮よりも、中年層（仕事をして納税している人）を主に考えた取組をしていくください。
- Countryをもう少し残しながら、若い人たちが来る町作りをしてほしい！今は若い人たち向けに偏っていると思う！
- 交通の利便性と子育て環境の充実。
- 若い人が住み続ける町になるように、町内の差がないように。
- 老若男女が集まる町、安心の暮らし。
- 犯罪者がいない環境。
- これから単身で生活していく人が増えると思うので、独身者が安心して暮らせる町になるために、医療、福祉の充実に対する取り組みが必要だと思います。また、外国人を住ませないでほしい。
- 人と人との和を大切にする取組が必要だと思います。自由と勝手を混同しているような行いや考え方無くすようなご指導をお願いしたいと考えています。
- 3段池（山田溜）の整備。
- 子どもと動物に優しいまちづくり。

- 常識のある町にする。
- 近所の公園はどこも遊具が少なく、古いところばかりです。せっかくたくさん公園があるのに、もったいないです。小さい子から老人まで、生活しやすいように、色々なお店がもっと増えるといいなと思います。
- 子育てしやすいというのが実感できるような取り組み。先輩ママ、パパの声などが広報紙にあつたらいい。
- 自治会をより充実させ、隣家とのつながりをより深くしてはどうでしょうか。
- 土地があるので、人口は増えると思う。その上で、教育が充実すると人が増えると思います。特に三重には偏差値 50 以上の良い大学がないので、大学生はみんな県外に出る。それを抑える何かがあると転出を減らせると思います。
- 高齢者福祉に力を入れてほしい。以前のように補助がないため、サロン等の活動にお金がかかる。
- 町長さんとトーク会をする。「住み続けたい」→家を購入したから住んでいる。会社から近い。名古屋まで高速バスはある。住民の声を聞いたらいい。
- 住民の声をもっと聞いてほしい（地区別に開催）。
- 東員 I C周辺の住宅整備。員弁川を渋滞なく往来できる道、端の整備。
- 子育て支援がもっとあると嬉しいです。
- 区ごとに自由に会合できること。
- 居住地区に関係なく、均等にサービスが受けられる。個人の特性が認められ、生かされる。やり過ぎのない教育。
- 特產品をもっと P Rして、食べられる所を増やす。涼しいいやしの森、食事もできるように。
- 車の免許を返納した後、足の確保を何に頼るかが一番の関心事です。
- 医療の充実、病院が少ない。
- 若い人が住みたいと思う町にする（音楽や芝居の開催を増やす）。老人（これからも増え続けると思うので）施設の増設。
- 道路整備。景観がよくなければ誰も立ち寄らないし、人が集まらない。どこが街の中心かわからない。何もかも古く、時代遅れである。それは自治会の在り方や運用も含めて、他県の様々な取り組みをやってみたらどうか。新しい手法を取り入れてほしい。
- 行政と地域が協力して進める学童教育を進めてほしい。
- 不法滯在外国人の排除。
- 町議会でも提言される件ですが、タクシー未満、オレンジバス以上の公共交通を実現してほしい。
- 住民の運転が下手すぎる。教習場で何を教えていると思うほどに不快で、知人に紹介もできない。住み続ける以前の大問題。
- 交通手段等の便利さ（楽に目的の場所に行けるように）。例、病院、買い物。
- 高齢者ではなく、子育て世代への手厚い施策。園、学校へのお金の支出を増やすこと。「子育ての街」の充実へ特化すること。
- 車がなくても移動に困らないよう、交通の便を良くする必要があると思います。
- 子育てがしやすく、おじいちゃんおばあちゃんも働けて、みんな仲良く元気いっぱい、愛がいっぱいの東員町。
- 高齢者が増える中、免許証返納などで買い物や病院へ出かけるにも手段がないと不便になるの

ではと考えます。オレンジバスと公共バスの本数が少ない。

- 高齢者同士の運動や習い事をこのままいろいろ続け、コミュニティ作りを頑張る町がいいと思います。
- 企業誘致による活性化。
- 不安のない生活を送るために、防犯に力を入れていただきたいです。
- コミュニティバスの本数が少ない。「員弁郡」って何とかならないか、ダサい。西桑名とか北四日市とか。
- 移動手段の向上、充実。
- 総合 by の新設。
- 福利厚生を手厚くし、環境（治安）が良く、交通の便を良くする。
- 高齢者が多くなり、歩いて買い物に出かけたり散歩することが多くなり、もう少し道端の草刈りを頻繁にしてほしい。
- 災害のないまちづくり。
- 保育園の充実。
- 役場の対応をよくしてくれると嬉しいです。
- 高齢になり独居となつても安心して暮らせる取り組みが必要だと思います（車の免許証返納後の買い物や病院への付き添い、生活に困ったときの相談所）。
- ネオポリスの木の伐採を進めてほしい（カネス工の交差点からの登り口）。
- これもこの欄ではないのかもしれないが、ネオポリス団地から東員病院前を下つて県道 142 号へ出る時に「大仲池前交差点」の信号機の青時間が短くて 10 台ほどしか行けない。バスやトラックがいると 5 ~ 6 台しか行けない時もあり渋滞しているし、信号無視やコンビニ駐車場をショートカットする車もあり危険。桑名地区で難しい面もあると思うが、もう少し長くできないか検討してほしいです。
- 信号機が短い間隔で設置されているため、東員 IC が利用しにくい。
- 町内のメインストリート両側の草刈りを行い、歩行者及び自転車（子どもに限る）が通行できるように整備する。
- 交通の便利性。店の数をもっと増やすとよい。
- 北勢線、三重交通のバスの本数を増やすこと。
- どのような取り組みか、むずかしく考えず、各個人が日々の生活の中で、ご近所との交流を大切にし、気持ちよく楽しく生活することを心がければ OK。
- 今、全国的に人口減少が問題になっていますが、若者が働く企業の誘致。
- 自然環境はとても良いと思います。山や田を壊すことなく、たくさんの人たちが働く場所を選べる。人が増えれば嗜好も多様化する。それを町内ですべてまかなうことは不可能なので、嗜好を満たすことができる場所へのアクセスを確保する。
- 緑化の整備に力を入れてほしい。
- もっと若い人にこれからの人間に聞いたほうが良いと思います。私たちの時は、ただ働くだけだったので。
- 以前、プールがありよく子どもたちだけで利用していたのがなくなった。長い夏休みのためにも、健康のためにも身近にあるとよいと思う。
- 隣の家の草や木が、自分の部屋の窓のところまで来つていて、すごく嫌です。野菜を作っているようで、サルがよく来て食べています。怖いです。お母さんも困っていました。

- 温暖化に伴い、防災の強化。
- 高齢者の支援も大切であるが、子どもたちの学校環境、備品の増加、教室の備品整備などが必要だと思います。
- 交通網。
- 安全で楽しい町にする。税金が安い町にする。もっと活気のある町にしてほしい。
- ・名古屋や桑名、四日市のベッドタウンとして 50 年人口を維持してきたが、今後 10 年で地域の公共交通が弱体化し、移動の不自由な町になり、人口流出が加速する。その対策が必要。・町での暮らしに彩がない。「生涯活躍のまち」の推進に拡がりがない。他地域から訪れる人を増やし、交流する機会を創る等、関係人口の拡大に対する施策を進める必要がある。
- 農地の制約が地区によって差がありすぎる。地区により過疎化が進む。土地の評価価格に差がありすぎる。畠とか田の転用を容易とすべき。
- 湯水プール、高齢者の遊び場（団地内）。歩いていける距離（車に乗れない）で。誰でも気軽にいける所。
- 空家対策と耕作放棄地の活用。
- 安心して住むためには、総合病院があると良い。
- 在来地区の町道整備。
- 高齢者福祉施設（自由に出入りできる）を充実してほしい。
- 町税を安くする。
- 東員町職員の巡回、住民との安全等のトーク。
- 今現在も子育てのしやすい町だと思っていますし、若い方に向けていろいろな行事もあったりと、恵まれているなあと感じます。これからも町民の意見を聞いて下さって頑張ってください。議員さんもいろいろと足を運んで下さる姿も目にします。活動される姿はちゃんと町民が見ています。
- オレンジバスの回数を増やす。買い物も役場へも行きやすい。高齢者は免許返納している人が多い。
- 外国人留学生のシェアハウスをネオポリスの空家を転用して、安く気楽に過ごせる住居を提供。三交バスの名古屋行き無料バスを提供。小中学生に英語の講師としてアルバイトを提供。東員町の中学校出たら、全員英検 2 級で移住者を探す。
- 新しい家があちらこちらに乱立している。総合計画を立てて認可しているのでしょうか。未来に向かって町の景観を考えた町作りをしてほしいです。
- 大きな病院などがあってほしい。イオン以外に大きなお店がほしい。
- 子育てしやすい町作り。給食費、医療費無料。介護施設やサービス付き高齢者住宅の充実。
- 八潮みたいな陥没は発生させない。大過なく過ごすこと。魅力は他所に出て気がつく、失って初めて知るものであって、気がつかないと思う。住み続けるとは変化しないことと考える。住み続けたいという心変わりを促すとは、変化することと考える。変化は不満を生む。住民全てが丸く治まるはずがない。「どの層に」住み続けてほしいのか、埼玉の川口はご免被る。
- オレンジバスの行き先、どれに乗ったらいいかが難しい。
- 空家を活用して定住者を増やす。自然環境を守る。
- ・高齢者が多くなるので、移動手段の充実。・子育て世代に手厚いサービス。
- 地域で楽しめるように（イベント、趣味の会など）、老人会への補助。議員の仕事の内容を明らかにし、本当に今の人手が必要か、また報酬が仕事内容に見合っているかを検討し、本当に必要

としているところへ税金を回す（環境整備、子育て、老人の手助けなど）。

- 我々老人にとって一番不安なのは（現在夫婦2人）単身になった時の不安です。要介護になった場合、交通手段の問題、身の回りの問題、食事の問題、医者への通院の問題、歩けなくなったら、数えれば切りがありません。農家の大家庭の人々は頼れる人が多いでしょうが、私たちは周囲に誰もいません。どうしたらいいのですか。お金も生活するだけの貯えしかありませんし。
- 中部公演をもっともっと大きくする。ゲートボール場はいらない（危険）。
- 路上駐車を禁止してほしい。
- 陸上競技場をいつでも利用できるようにしてほしいです。
- 老人の（有権者）の言い分以上に、投票権のない子どもたちの将来のために町税を使う町長、議員が大切。
- 犯罪歴のある外国人（特に中国人）は、国外追放してほしい。
- 空家の利用、お金がなくて住む家に困っている人に貸し出すシステムづくり。1人で住む孤独死を減らすために、地域で協力するサポートづくり。
- 買い物が楽にできるように。
- 野良猫対策をしてほしいです。えさやり禁止の町にしてほしいです。
- 高齢者が家にこもらず、近所の人々と交流できるイベントや場所がたくさんあるといいな。
- 病院が充実する。交通の便が良くなり、車で移動できなくなっても生活可能な手段があること。
- 若い人に東員町は子育てしやすい環境であることをPRする。
 - ・子育て世帯への充実したサービス、サポート体制、若い人が住みたいと思える町に。・お年寄りの健康を促進するようなサービス。
- 年を取っても、経済的にも、安心して住める所にしていってもらいたい。
- 小さい行政で、教育と食を充実させ、住民を一定数に保つ。
- 空家対策。教育のさらなる底上げ。
- ひばりホールでの外部からのイベントの増。
- 雇用を生むために大きな企業の誘致。大卒の若者が就職したいと思う大企業があれば、東員町に定住すると思う。P. S. 設問の選択肢に「知らない」を入れてほしい。知らないことを評価できない。
- 買い物や病院へ出かけるのに足の便として、これ以上バスの本数を減らさないでください。老いても安心して住めると思って選んだネオポリスです。78歳の女性です。よろしくお願いします。
- 老後安心して暮らせるように、交通の便やショッピング、病院などの充実した環境を作ること。
- 高齢者のパワハラ、セクハラがひどい。高齢者は、暇を持てあましているので、朝の5時から外に出て大声でおしゃべりしたり、掃除したり、一日中外にいて音を立てているため、うるさくて眠れない。高齢者の意識改革をしてほしい。
- ・防犯とエチケット、マナー向上のための目安箱の設置。・駐車違反防止のための自治会役員による巡回実施。（特に土・日曜日）・防犯カメラの設置。
- 空き家を放置しないでほしい。
- 子育て世代や独居老人が、孤立しない取り組み。
- 補助金（色々な）がたすかります。やっぱりありがとうございます。
- 自動車免許返納したため、役場、中部公園、図書館等が利用できません。主要な施設へ出かけられるようにしてほしいです。
- 住人の負担を減らす（自治会）。地元の野菜等を安く買える施設を作る。

- 明るい町。
- オレンジバスの拡充。商業施設、病院、デイサービス、学校に乗り換えなしで停車し、1時間に最低1本はあるようにしてほしい。高齢者だけでなく一般の人も車の運転をしなくても生活でないと、住み続けたいと思えるのでは。
- 若い人が東員町に住みたいと思う環境を作る。
- 都会でも田舎でもない、ちょうどいい街にする。わざわざ近隣の市町に行かなくても、東員町で買い物が済ませられるようにしてほしい。
- 町出身の方で頑張られている方、たとえばボクシングの方や落語の方、女優さんの方、スポーツの方などをもっと盛り上げ、庁舎に横断幕などをかけたりお知らせしたりするべきです。応援するべきだと思います。
- 北勢線にエアコンを設置してあげてください。友達が泣いています。
- 高齢者がどんどん増える中、オレンジバスの本数を増やしてほしい。買い物や病院へ行けなくなるから。介護タクシーを気軽に使える環境が望ましいです。
- 皆と仲良くするために、私自身も心がける。
- 子どもや高齢者に暖かく、住みやすい町になるといいと思います。散歩していると子どもたちが挨拶してくれて、気持ちいいです。弱者を大切にし、みんな元気な気持ちになるまちづくり、人づくりが大切だと思います。みんな生き生きとした町になるといいなと思います。思いやりのある町に。
- ネオポリスのように、下の町も道路交通を整備してほしい。
- 便利性。近くにスーパー、銀行、郵便局がない。車が乗れない人にとって交通が不便。病院が少ない。穏やかで静かな良い町ですが、引っ越して来て不便なことが多いと思いました。
- ネオポリスは公園が多く、子どもたちも自転車での移動がよく見かけられる。私が住んでいる穴太地区は公園が少なく、自転車も少し怖いです。子どもが過ごしやすい道路づくりをお願いしたいです。
- 治安の強化。ゴミのポイ捨ての監視強化（監視カメラ設置）。犬のウンチ放置禁止。年々住民のマナーは悪化していると思われる。性悪説で監視強化をせざるを得ないと思う。
- 自転車専用道路の設置。
- 交通の利便です。三岐鉄道と三重交通バス（名古屋直通、桑名駅行き）を現状維持させることと思います。
- 今でも結構満足しているので、取り組まなくてもいいと思います。
- 大企業の誘致で若者の働く場所を確保。
- 新しく転入された方がもっと関わってもらえる町の行事、活動を増やす。
- 飲食店がほしい。
- 鳥のフンの被害対策。人間より鳥を重視して、精神的に困っているので。
- 政策を見ても年寄り向けばかり。子ども連れが満足できる取り組みはほとんどない。やっと最近、医療費が18歳まで無料になったが、隣のいなべと桑名は何年も前からしていた。なにかと子ども政策は遅れを取っているため、その点は他の地域と比べて恥ずべき部分である。細かいことを言うと、中部公園のローラーすべり台は全く滑らず、子どもが二度と乗りたくないという。三岐鉄道にエアコンが効いていないから乗ろうと思わない。公園が少なすぎる。中部公園一つで満足しそう。もっと子ども目線のことに予算を注ぎ込んでほしい。
- 結婚した人への優遇。家を持った人への優遇。田畠を持った人への優遇。在住歴の長い人への優

遇。

- 介護サービスから漏れる若者に対しても、高齢者のように介護サービスが受けられるようにしてほしい。例えば、交通事故やケガで自宅で介護や看護をする際の見守りや介助サービス。家族が仕事を休業しても手助けしてほしい時が多くあるので、家族のメンタルケアや相談、介護離職予防としても取り組んでほしい。
- 歩道の草刈り。道路の補修。
- 上記に 3 つ述べたが、これくらいの変革をして徹底的に SNS でアピールすることで、全国から自然に人が集まってくる魅力的な町にしたい。田舎だからこそ、その魅力を活用すべき。単発的な取り組みでは町は発展しない。大きなことに取り掛かるべき。意外と若者は田舎が好きなのだが、それには条件があって、オシャレな田舎であること。
- ウーブンシティのような未来に向けた街並み作りができれば、より嬉しい。
- 子育てしやすい街、環境の維持。高齢者が安心して暮らせるように介護、医療施設の充実。
- 防犯対策。
- 簡単に始められる、仲間づくりの場がもう少しあればと思います（年寄り用）。
- 年齢の偏りが地区により違うのが見受けられます。高齢者社会と若い力の共存であってほしい。
- 町の人の意見をしっかり聞いて改善する。
- 美化活動等を自治体に任せるとではなく、町がやるようにしてほしい。
- 車を運転しなくとも、買い物や病院など外出がスムーズにできるような取り組みが必要と考えます。
- 子育て給付や東員町独自の給付金。
- 不正なく、住みやすい町。
- やはり、子育てに関するサポートをもっと手厚くしてほしいと感じました。2 人目を産みかけた時に、上の子は分娩室に入れないため、産院で少しの時間でも見守っていただけますか？と聞くと、無理だと言われました。一人で待合で待たされる、とも感じました。誰にも頼らない人もいると思うので、そのときだけでも駆けつけてくれる方や、産院での受付の方でも誰か 1 人でも対応してほしいと思いました。子どもを育てていて、少子化だからもっと子どもを産んでほしいと言う割には、東員町だけでなく日本全体で子育ての支援、妊婦の支援、子育て家庭の支援が少ないと言います。そこに突飛な何かがあれば、もっと良い街になると思います。
- 東員町の財政を支えるため、企業誘致や東員町内にすでにある企業との連携による企業活動のサポートを進める。
- 東員町に住んで 30 年になりますが、昔と比べて家が立ち並び、田畠が少なくなっていく様子を寂しく思っています。私は大阪出身ですが、東員町の良さは何と言っても田舎の景観が見られるところだと思っています。豊かな自然は何にも変えられない素晴らしいもので、都会にないものがたくさんあります。開発をどんどん続けると、どこも同じような街になってしまふのではと危惧しています。
- 現在、住みたいと思える町または市を視察し、取り入れる（いいところを真似する）。
- 東員町は夜がとにかく暗いので街灯を増やしてほしい。また、歩道が途切れたり、横断歩道での歩行者無視の運転が多く、歩行者には歩きにくいので、歩道を整備し、駅前だけでも優先的に横断歩道に信号を設置して、健康的にも歩きやすい街づくりを行ってほしい。
- 図書館の開館時間を延長。ひばりホールでコンサート。町営シニアハウス。
- 夜でも外を歩けるような明るさがほしい。

- 公共交通の整備。
- 公共交通機関の充実。家を建てる時、子どもが高校、大学に通う際の交通手段を考えたりします。また、歳をとって車の運転ができなくなった時に、病院や買い物などの交通手段も気になります。
- 高齢化対策。
- 治安の良さのアピール。過度の人権政策をとらないこと。
- 高齢者だけではなく、若者に向けた施策。
- 町内を移動する手段を増やす。
- 自分に子どもはいないが、子育てがしやすい町は良い町だと感じる。外国人が増えているので、トラブルが起こらないようにフォローできると良い。
- 細い道路や小さい公園も整備してほしい。
- 住民税の値下げ。子育て支援。
- 将来の財政基盤の充実のため、企業誘致が必須。都市計画を見直し、市街化調整区域の再考。
- 地域にある公園の遊具の整備は必須だと思います。何年もベンキが剥がれて危険な物が多く、それが何年も同じ状況なのはいかがなものかと思います。
- 子どもを増やす。
- 団地の活性化。
- 自動車がなくても生活できるような施設。
- 安心、安全に生活できることへの取り組み。
- 困ったことがあった時に気楽に相談できるスタート窓口があったら良いです。行政なのかどこへ聞いたら分からない時も、悩みを振り分けて適切な窓口につながれば迷わなくて良いと思います。
- 飛島村のような制度（進学したら村から10万円支給など）。
- 北勢線の運用維持。これがないと魅力がほぼなくなる。
- オレンジバスをもっと大きく、本数を増やす。
- 空き家への対処、耕作放棄地の住宅分譲地化、公共施設の充実など、東員町で全ての生活が成り立つこと。
- 交通の便がもっと良ければ。
- バスと電車は現状を継続することと、駅が駐車無料なのも助かります。
- 高齢化が進む中で町内の病院が少なすぎる。内科を増やしてほしい。カフェなど憩いの場がない。自治会などの負担が多い。高齢の方はどんどんやらなくなる一方で、動ける人への負担が多い。文句だけは言ってくるので困っています。
- 住民税を安くする。
- 子育て支援の充実、高齢者施設の充実があると、大人は安心して働くことができます。将来、車の運転が高齢で困難になったとき、歩道の整備や自転車専用レーンがあると、電動シニアカーが安心して使えます。
- 深夜バスの再開。家周りや道路の剥がれたコンクリートの補修。道路に飛び出た森林の整備。公園整備。東員2中の場所を変えないでほしい。
- 桑名市やいなべ市と協力して、北勢線の全車両を冷房車にし、現行の冷房車も効きが悪いので効くように改善し、熱中症のリスクなく快適に利用できるようにする取り組み。
- 町の美化。

- 交通機関の充実、病院の充実。
- さらなる魅力発信。
- 外国人住民に対する、日本国特有の道徳教育の機会の場の提供。
- 子育て支援。
- インフラ整備。新しい中学校校舎周辺の交通整備。
- 問 15 「東員町中部公園について、より魅力ある公園にするために何が必要か」という意見として、すべてお金が発生する内容の選択肢で、もし遊具を充実させるならその経費は税金から支出されるのではないか。公園の使用料は徴収されているのか、せめて町外の利用者には使用料を徴収すべきだと、税金を納める側として疑問に感じる。
- ・地主の縛りがないまちづくり。新しい人たちが入ってくる中、いろんな人がいるので人付き合いが難しく、トラブルを避けるために自治会の行事への参加者を募り、衰退しているものは廃止し、継続しているものは維持するなど見極めるべきではないか。お寺に多く入る自治会費の理由も不明で、不満があるので、分別して必要なものだけ支払えるよう、役場が説明してほしい。
- 子育て世帯のお金の負担を少なくしてほしい。
- 隣の市町村と合併したほうがいいんじゃないですか。
- 何気ない会話から出る人それぞれの小さな不満が解消・解決される町がいい。人ととのつながりを大切にできる町であってほしい。
- 空き家対策をすることで、移住希望者への移住促進につなげてほしい。
- 老人ホーム等福祉施設の充実。
- 子どもや高齢者に優しく、税金が安い町であってほしい。
- 防犯や防犯カメラの設置など、安心安全な住環境づくり。ただし、今回の質問で分からぬ内容もある。
- 基礎行政をきちんと行った上で、城山小学校のように、小学校卒業後は老人ホームと連携するなど、先のことを考えた施策を進めてほしい。
- 企業の誘致をさらに積極的に行い、税収増加により住民税の減税などで住民に還元できるよう、使われていない土地の有効活用をしてほしい。
- 小学校と中学校の統一化を行い、移動はバス通学とし、廃校となった学校の維持費を流用する。集会所は各丁に必ずしも必要ではなく、防災設備や軽トラの配置は最低限でよい。
- 高齢社会の中で、一人家庭になっても安心して生活できる体制を作つてほしい。
- ほど良い田舎感の維持、生活に困らない商業施設の存続、そして住みやすさをアピールして住民を増やす施策を。
- 移動手段の充実。
- このアンケートに、関わりのない項目の選択肢があると良い。
- 小学校低学年に対する保育施設の充実か。
- 将来的に歳をとつて老後が待っているので、その不安を解消できる施設や相談場所が、オープンでアクセスしやすい環境であれば嬉しい。
- 現在は地域のつながりが少ない時代だが、 笹尾地区はまだ声をかけてくれる人が多く、自治会や地域イベントも盛んで顔見知りになる機会がある。高齢化が進む中、地域のつながりは子育てや防災対策としても有効なので、町の支援を受けながら続けてほしい。
- 三和地区は新築の住居に対する規制が多く、転居者が少なく子どもが少ない高齢者が多い。若い人が住めるよう、使われていない畠や雑木林を住宅地に転用すれば、人やお店が増えて発展する

と思う。

- 小学生以上の医療機関で窓口負担をゼロにし、給食費無償化を実施すれば、核家族でも救われると思う。
- 朝日町のようにタクシーチケットを配布してほしい。
- 若者・子どもが住みやすい街づくり。
- 子ども支援や高齢者支援をする際、税金を納めている（小さな子どもも老人もいない）人々にはメリットがない政策は避け、皆が平等に支援されるようにしてほしい。
- 町民税を安くする。
- 子育てしやすいまちづくり。子どもが遊べる室内施設の設立、産前産後のサービス（助産所、産後ケア、一時保育の無償化など）の充実、さらに学校警備や教員の危機管理、監視カメラの設置、防災対策として定期的な避難訓練、性教育のための講演会など、子どもや家庭を守る施策を充実させてほしい。
- 子育て支援と、高齢者一人暮らしでもサポートが充実する施策。交通の便が良いこともアピールし、給食費無償化、18歳までの医療費無料、窓口での支払いなしを実現してほしい。
- 高齢者だけで暮らしているため、近くに救急で診てもらえる病院があると安心できる。
- 各世代に偏らない、バランスの良い事業への支出が大切で、目玉的な事業で無理に目立たせるのではなく、東員町にふさわしい施策を。
- 交通手段。
- 子どもに対する施策の充実と、また高齢化に伴う交通手段や配送サービスの充実が必要。
- 人口増加を目指して、移住者向けの空き家の有効利用、宅地転用の制約緩和、そして北勢線の存続維持、法人税収が見込める企業の誘致を進め、将来的に車がなくても生活できる街にしてほしい。街灯が少ない点や、草刈りなどの外部委託による作業も検討してほしい。
- 減税対策。
- 税金の特別控除。
- 子育てサービスの充実。
- 現在の家の目の前にゴミ集荷場所があり集荷してくれるのがとても助かる。この体制が今後も続いてほしい。
- 年齢を重ねたときのために、公共交通機関やオレンジバスの充実があると助かる。
- 問11に書きました。
- 道路を綺麗に更新し、路面を平らにして自転車走行時の衝撃を抑える工事後、再び平らな状態に戻せるよう、工事完了時の検査をしっかり行ってほしい。工事の仕様書に仕上げの取り決めがないのではないか。
- 子育て支援の充実。
- 若者や高齢者への補償を手厚くし、無償化できる部分を取り入れるべき。スポーツ施設についても、子どもでも大人でも使いやすいように強化または新設してほしい。
- 夜間でも診てもらえる医療機関を増やしてほしい。
- 保育園の増設。
- 大規模な病院の誘致。
- 免許返納後の不安から、オレンジバスだけでは不便になる現状を改善すべく、タクシーやネット利用以外の新たな対策を検討してほしい。
- 税金と社会保険料が安く、若者が暮らしやすい街にしてほしい。

- 24時間受け入れ態勢の総合病院。
- 東員町は子育て支援が充実していると聞くが、実際は支援センターが1箇所のみで行きづらく、平日中心のため働く親が利用しづらい。土曜日の開放や支援センターの増設、民間託児サービスの無償化など、より利用しやすい体制に改善してほしい。
- 現在も取り組んでいただいているが、安心安全な生活への取り組みをお願いします。
- 古い習慣をなくし、自治会の回覧板をLINEなどのデジタル手段に切り替え、紙の無駄と処分の手間を解消してほしい。
- キレイな町作り。
- 治安環境を維持するための活動。
- 0～2歳児保育園の入園枠が少なすぎるので、もっと増やしてほしい。また、役場職員の態度が冷たく感じることがある。
- 子どもやお年寄りだけでなく、20～50代向けの施策も必要。例えば、半年に一度の食事割引券など。
- 公共交通をなくさないでほしい。
- 子どもやお年寄りに優しい街。
- 若い人が都会に憧れて出て行くのではなく、実家に帰ってきたときに温かく迎えられるまちづくりを。車生活中心だけでなく、車を持たない人や自転車利用者への配慮も必要。
- 神田地区は住宅地が増え、見通しが悪くなった道や交通量の増加が問題。「実り豊かな田園」を残し、学校設備も整え、老後も車を持たなくても生活に困らないよう、スーパーや病院へのアクセス、宅配・送迎サービスを確保してほしい。
- 高齢者に寄り添った施策も必要だが、子育て世帯が喜ぶサービスや、第二子・第三子を持ちたくなる施策を行えば、経済面や地域活性化に繋がると思う。
- 田んぼなど、田舎の良さを残しつつ、飲食店や企業の誘致を促進してほしい。
- 交通の便がよく、適度な緑と整備された遊歩道があり、見た目に美しい町。公園も整備され、路上駐車がない環境が望ましい。
- 各世代の困りごとをしっかり聞き、すぐに対応できる行動力のある町にしてほしい。
- 商業施設の拡充。
- ①老人よりも子育て環境への支援（医療、子ども手当、給食など）の投資を増やす。②箱もの（施設など）への投資は控える。③道路整備と美化。家屋建設に伴う工事不具合による陥没や凸凹の改善、不法投棄ゴミへの取締りの強化。④アンケートの各設問について「知らない、わからない」と答えたい選択肢の充実や、集計結果の公表についても疑問を感じる。
- 義務教育の質を落とさず、東員役場の全職員が笑顔で低姿勢、穏やかかつ丁寧に分かりやすく対応し、町民に寄り添ってほしい。
- 幼児教育をはじめ、子どもの情緒や教育の充実に努め、学力向上の取り組みを進め、若い世帯を増やし税収増加に繋げ、将来も行政サービスを維持できるようにしてほしい。また、企業誘致も進めてほしい。
- 子育て世代への補助をもっと拡充してほしい。
- 税収を増やすための法人誘致。
- 東員病院前の道路の歩道を整備し、城山からの出入口に信号を設置、カーブミラーの性能向上など、安全面を改善してほしい。
- 子育て世帯に対する給食費の免除など、経済的支援を充実して、出産・育児の負担を軽減してほ

しい。

- 核家族が増え、未婚で一人暮らしの高齢者が増える中、町が経営するシェアハウスのような共同住宅ができると良い。
- 旧道の道幅を広げ、幼稚園の再建またはリフォームをしてほしい。
- みんなが助け合える街にしてほしい。
- 若い世代が子育てしやすく、高齢者が介護必要時に安心して過ごせる街であってほしい。
- 東員スタジアム前や中部公園西側の道で、大雨時に大きな水溜りができ、走行困難になる区間を水平な道にしてほしい。
- 東員町の魅力をより多くの人に知ってもらうため、パワーある取り組みと発信を強化してほしい。
- 子育てするなら東員町が魅力的でなければ、神田地区のように将来的に過疎化してしまうと思う。
- ホームページでAED設置場所が少なすぎると感じる。救急用機器は各自治体に数台必要。また、空き家の有効利用によって移住者増加を図ってほしい。
- 親も生徒も喜ぶ新しい東員一中にしてほしい。既設校よりも劣る新設校では喜ばれない。
- 住みやすいと謳われているが、実態は子育てしにくく、待機児童やいじめの問題もある。抜本的な改革をしてほしい。
- 若い人主体の、アイデア溢れるイベントを開催してほしい。
- 小さい子の保育充実や学童保育の拡充により、子育て世代が働きやすくなる環境を作つてほしい。
- ごみ収集場を町有化し、公平・公正な運営のために自治会のコンプライアンスを強化、住民が役場に直接意見を届けやすい環境の整備を。
- 小児医療の充実。
- 自然環境は維持しつつ、本当に必要な意見を見極め、議会に上げて議員の裁量で対応してほしい。
- 若者向けの施設を増やしてほしい。
- 税金が安い町であつてほしい。
- 現状は住み続けられる環境だと思うが、住民税が高いため、見直しを望む。
- 病院、スーパー、銀行など、車が必要な環境であり、歳をとったときに住み続けられる自信がない。歩いて行けるような都会的充実環境が望ましい。また、オレンジバスは本数が少なくルートが複雑。
- 高齢者の移動手段の充実。
- 子どもに対する補助の手厚さ、医療費補助、子ども手当など。
- 町フェスティバルの復活。若者（小中高生も含む）が立案・運営できるよう大人がサポートする形で、また地域の居場所づくりや挨拶運動、人的財産の発掘・活用を進めてほしい。
- 桑名駅までのアクセス向上、最低でも現状維持。
 - ・水が豊富で、きれいかつ安価である点をアピール。・社会保障支援の積極的な広報。・名古屋などへの交通アクセスの良さの広報。
- 特に就学未満者と高齢者に寄り添う行政を望む。
- 高齢で免許返納した際に、移動手段に困らず、買い物もスムーズにできるよう整備してほしい。
- グリーンクリエイティビティなべのような、楽しい企画や素敵なものづくりを。

- 免許を持っていない人も、免許返納した人も、バスなどの公共交通機関で自由に行き来できる地域にしてほしい。
- 地域活動は各地区で行われているが、地元民と新興住宅の住民との交流が不足している。垣根を越えて参加しやすい仕組みを作ってほしい。
- 近年、店舗の閉店や高齢化、交通機関の本数減少などで町がしりすぼみになっている。若者や子どもの存在を鍵として、小中学校再編に合わせた施策を実施してほしい。
- 県外から新たな住民が増える中、地域活動が従来の地元流に偏り、外部の住民が馴染みにくい現状がある。伝統文化の保護と共に、誰もが参加しやすくなるよう、イベントの仕組みを見直してほしい。
- 何事にも対応が早い町にしてほしい。子どもの医療費窓口での対応が遅いと感じるので、早期導入・改善を。
- 高齢者ばかりになっているので、若い人にも住みたいと思わせる政策を実施してほしい。
- ネオポリス団地の空き家対策。幽霊屋敷の対策は、財政に余裕があるうちに前倒しで進めたほうがよい。